MY FAVO K SERIES

わたしのドールブック

ジェニー no.16
フランス人形風ドレス

本多淑人作品

作り方説明と実物大型紙つき

日本ヴォーグ社 Heart Warming Life Series

1トワル　生成の基本ドレス

ペチコート＋ドレス　[illegible]
作り方10・11ページ　型紙巻末A面
デザイン画から型紙を起こし、仮の生地で仕立てて実物に着せてみながら型紙のバランスや線をチェックするのがトワル組み（仮縫い）です。今ジェニーが着ているのは、生成ポプリンのトワルと、輪っかの入ったペチコート。これから生地の柄や色を決めたり、フリルやリボン等の飾りをつける位置を決めていきます。さあ、この一つの形で何通りのドレスに変身させられるか、みなさんも自由にデザインしてみて下さい。

昭和10年代に家庭を飾ったフランス人形をテーマに、
お子さまでも簡単に作れる工作感覚のドレスから、
懐かしいボーズ人形風のドレスや、
きらびやかなベルサイユ宮殿の舞踏会、
宝塚の舞台衣装風まで、
一度は作ってみたかった憧れのドレスを、
ご一緒に楽しく作りましょう。

CONTENTS

1　トワル（生成の基本ドレス）／2・10p
2～4　リボンのドレス／4・5p
5～7　フリルのドレス／6・7p
8～9　スパークトリコットのドレス／8・9p
10　オレンジ色の2段レース飾りのドレス／12p
11　黒のエプロンつきドレス／13p
12　黄緑の縦10段フリルのドレス／13p
13　ピンクの3段ギャザー重ねのドレス／14p

●表紙のモデルドール―[illegible]エイティーンジェニー（[illegible]）　2ページの人形―モデルドール向って左から　ファーストジェニー　タカラバコオリジナルトム　ファッションステーションシオン　ファッションステーションサヤカ　トモキ　ウェディングたまき
●ジェニー以外の人形着用の服（参考商品）[illegible]ファクトリー[illegible]

MY FAVORITE DOLL BOOK SERIES

アトリエ〜トワル出し

●この本のドレスはノーマルボディ、エイティーンボディを中心に着せ替えができるようになっています。
それ以外のボディに着せる場合はスカート丈の延長やスナップの付け位置等で多少の補正をして下さい。

14 黄色の7分割スカラップのドレス／15p
15 赤黒の8等分ドレープのドレス／15p
16 薄紫のアシンメトリーのドレス／16p
17 ローズピンクのシンメトリーのドレス／17p
18 金茶と藤色レースに絹のドレス／18p
19 ミントグリーンに金ラメレース＋紫色のドレス／19p
20 深紅薄手ベルベットのドレス／20p
21 グリーンの6段フリルのドレス／22p
22 黒×金地のドレス／24p
23 白オーロラ銀スパンのアシンメトリードレス／26p
24 タオルハンカチの楽屋着／27p
2003ジェニーのひな祭り参加作品／28　読者情報／32・35p
商品情報／34p　著者情報／38p　出版情報／40p　作り方／42p

デザイン・キャスティング・スタイリング・ヘアー・背景／本多道人
制作協力／肥田野雨帆　鈴木佳世子　宇田川亮子　見山庸子
スタイリング・背景協力／大野佳代　松野良徳（D20）
カメラ／鈴木信雄　浅野あい（表紙・D15〜21）
レイアウト／影川デザイン事務所
版下／たにざきけいこ　カラーイラスト／わたぬきみちこ
印刷管理／大嶋金子　鈴木紘子
編集担当／石原文子

●乱丁本・落丁本がありましたらお取り替え致します。
●本誌掲載の写真・イラスト・カット・記事の無断転載を禁じます。
●本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・公衆送信権（送信可能化権）は（株）日本ヴォーグ社が保有します。
JCLS （株）日本著作出版権管理システム委託出版物
●本誌の無断複写は著作権法上での例外（私的な使用など）を除き、禁じられています。私的な範囲を超えて複写される場合は、その都度事前に（株）日本著作出版権管理システム（☎03-3817-5670）の許諾を得てください。
●内容のご質問は☎03-5261-5083　日本ヴォーグ社ジェニー係へどうぞ。

カンタン！華やか！デコレーションドレス①リボンのドレス

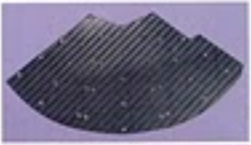
ケーキや花束に結ばれていたリボンがすてきなドレスに大変身！
レオタードドールをプレゼントするときにこんなラッピングは？
紙の上部に穴をあけてリボンを通して着せる、お子様からお年寄りまで工作感覚で作れるドレスです。
さあ、まずは、引き出しの中を探してみましょう！
何かのときに使えるだろうと、とっておいた包装紙やリボン、なければカレンダーの紙に、
シールを貼ったり、絵を描いたり、リボンの代わりに飾り毛糸やひも等、自由な発想で！

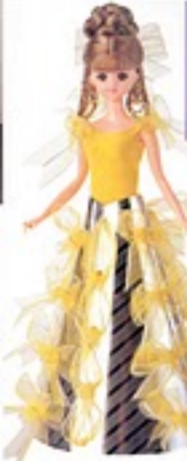
黄色のリボンのドレス

●材料　ケント紙（または同じくらいの厚さの紙）30cm×25cm、黒ストライプラッピングペーパー適量、金ラメ入りの包装用リボン2.5cm幅700cm、接着剤（ボンドGクリアー）、市販のレオタード（黄色）

●型紙　ペーパースカート――――（A面）1枚

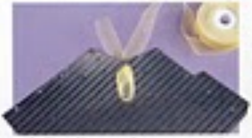
●作り方　**1** 型紙より少し大きくケント紙を切り、ラッピングペーパーを上から貼り、型紙に合わせて切ります。リボンを通す穴をあけます。チェーンステッチは1個、蝶結びは2個並べてあけます。



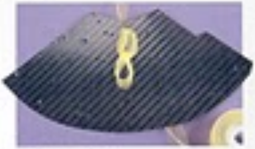


2贈りもの　黄色のリボンのドレス
レオタード＋紙のスカート
作り方4ページ　[illegible]

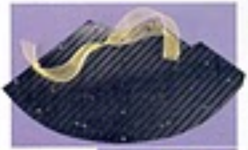
2（チェーンステッチ）長いままのリボンを輪にして裏から進みたい方向の最初の穴に通します。リボンの端は10cmくらい残しておきます。

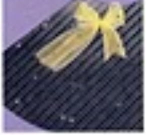


3 次の穴にも同じように輪にしたリボンを通し、最初の輪の中をくぐらせて表に出します。これをくり返して最後の穴の手前まできたらリボンを5cmくらい残して切り、今度は輪にしないで表に出し、前の輪の中をくぐらせて同じ穴に表から通します。



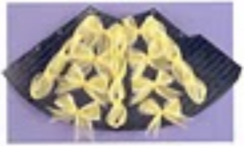
4（蝶結び）両手で結べるくらいの長さ（30cm）に切ったリボンの端をそれぞれ裏から表に通し、ひと結びします。



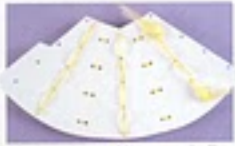


5 縦結びにならないように注意しながら好みの大きさの蝶結びにします。リボンの両端は二つ折りにして輪の方から斜めに切り落とします。

6 後ろのつき合わせ部分を除いてリボンを通し、全体のバランスを見ながらリボンの形を整えます。

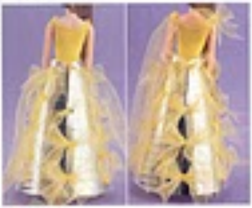


7 裏に返してチェーンステッチの上下をきつめに結んで余分を切ります。

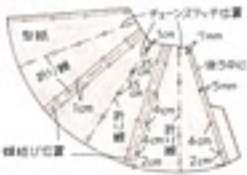


8 後ろあきののりしろ部分をボンドで貼り合わせ、しっかりくっつけます。レオタードを着せたお人形にはかせ、後ろあきにも裏から順にリボンを結びます。一番上は着せ替え用に長めにリボンの端を残します（50cm）。

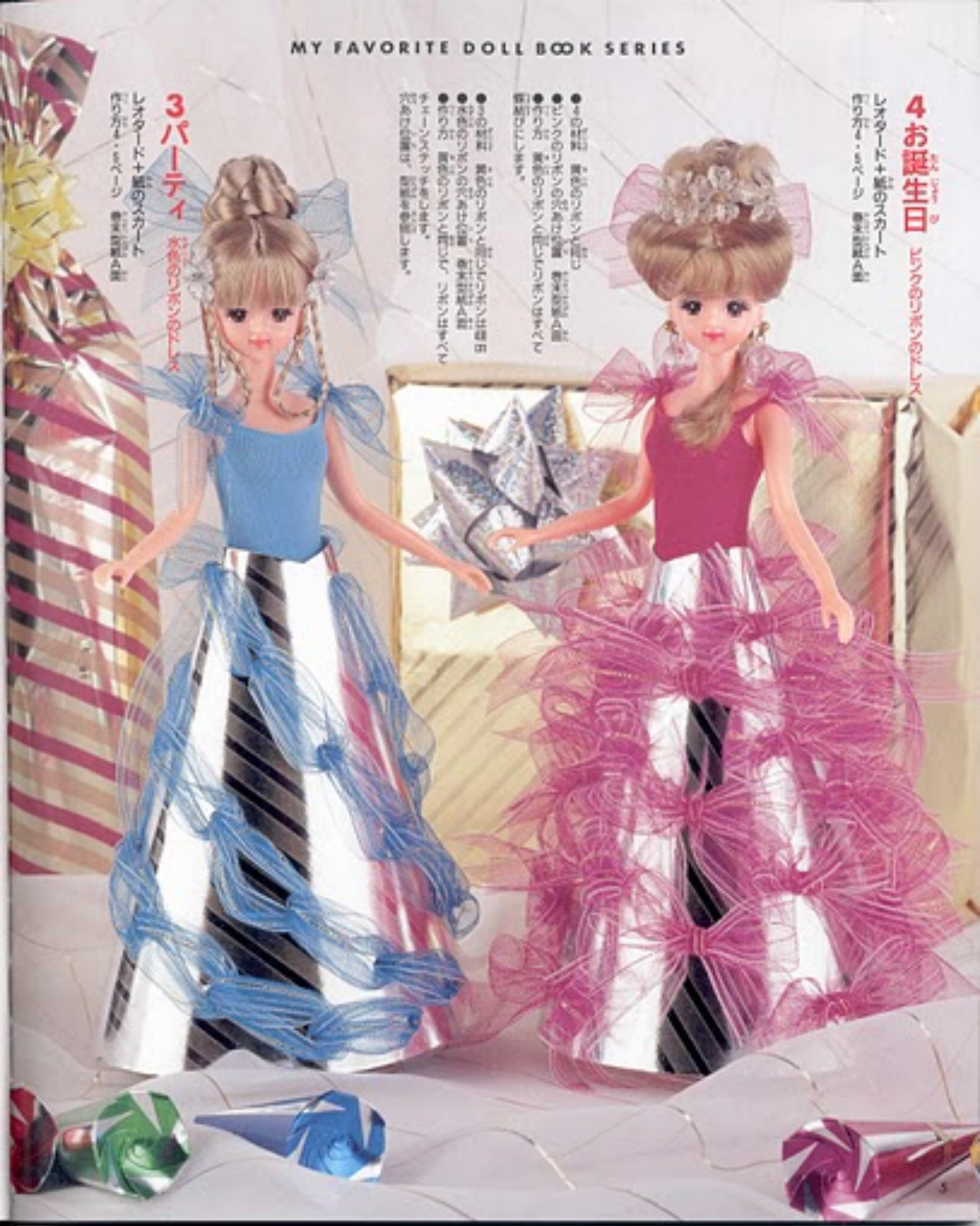
9 レオタードの両肩にも蝶結び用に切ったリボンを通し（25cm）、形よく結んで両端を切ります。



●穴あけ位置
＊紙を折りたたみ、折り山に沿って開けたもの。



●モデルドール／右からファーストジェニー　ジェニー（ストレート）　ジェニー（カール）



4お誕生日　ピンクのリボンのドレス

レオタード＋紙のスカート
作り方4・5ページ　巻末型紙A面

●4の材料　黄色のリボンと同じ
●ピンクのリボンの穴あけ位置　巻末型紙A面
●作り方　黄色のリボンと同じでリボンはすべて蝶結びにします。

●3の材料　黄色のリボンと同じでリボンは水色
●水色のリボンの穴あけ位置　巻末型紙A面
●作り方　黄色のリボンと同じで、リボンはすべてチェーンステッチをします。穴あけ位置は、型紙を参照します。

3パーティ　水色のリボンのドレス

レオタード＋紙のスカート
作り方4・5ページ　巻末型紙A面

カンタン！華やか！デコレーションドレス②フリルのドレス

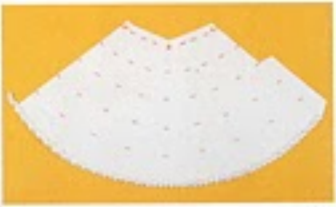
リボンのドレスは上手に出来ましたか？今度は同じスカートの形にフリルやテープなどをボンドで貼って作るドレスです。ここでは縁にテグスが入ってきれいな曲線が出るプリーツフリルと変わり山道テープを組み合わせています。

赤のフリルのドレス

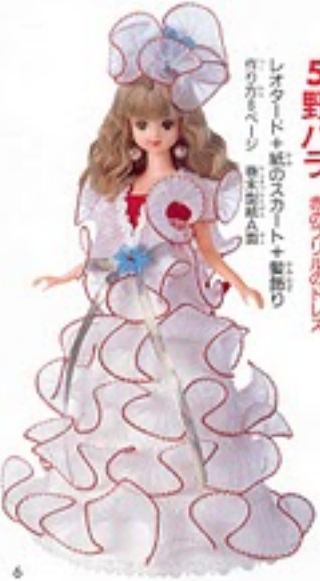
●材料　ケント紙（または同じくらいの厚さの紙）30×25cm、3.8cm幅赤縁白ナイロンプリーツフリル200cm、白変わり山道テープ220cm、白5mm幅サテンリボン50cm、5mm幅銀メタリックリボン50cm、造花4個、リカピン、接着剤（ボンドGクリアー）、市販のレオタード

●型紙　ペーパースカート――――(A面)1枚

●作り方　❶スカートの形に切ったケント紙に、フリルやレース幅に合わせて裾からウエストまでを等分にして印をつけ、肩ひも用の穴をセンターと後ろの端にあけておきます。


[illegible]

❷紙の端（縁）が見えないように変わり山道テープを貼ります。出来上がりで上になる後ろの部分は少し長く残しておきます。

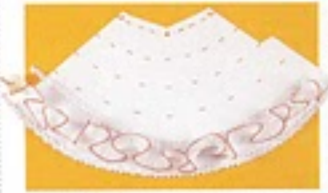


5 野バラ　赤のフリルのドレス

レオタード＋紙のスカート＋髪飾り

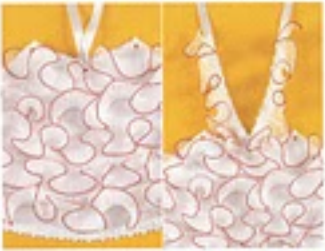
作り方6ページ　巻末型紙A面

❸下から順にフリルを貼り、フリルの上端を隠すように、変わり山道テープを貼ります。



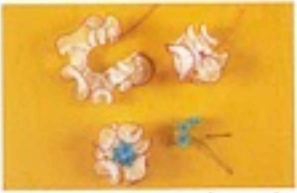
❹ウエストまで貼り終えたら後ろあきの部分のフリルと変わり山道テープを裏に折って貼ります。のりしろの部分はそのまま伸ばして貼ります。①であけた穴の上に重なったフリルなどにも穴をあけます。センターの穴にサテンリボンを半分に輪にして裏から通し、リボンの両端をその中に通らせて肩ひもにします。

❺④のサテンリボンの中心から12cmまで、スカートと同様にフリルと変わり山道テープを貼ります。



❻リボンのドレス同様にのりしろ部分をボンドで貼り、よく乾いてからお人形に着せます。肩ひもを両肩にかけて後ろに渡し、スカートのウエストの穴に裏から通し、形よく蝶結びにします。

❼メタリックリボンを蝶結びにし、中心に造花をつけて肩ひものウエスト中心につけます。



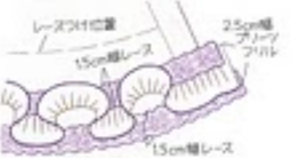
❽プリーツフリルを20cmくらいに切ってぐし縫いし、ギュッと糸を引いて縫い縮め、中心に造花を刺します。裏にリカピンをつけて髪飾りを作ります。3個作ります。

紫のフリルのドレス

●材料　ケント紙（または同じくらいの厚さの紙）30×25cm、2.5cm幅紫縁白ナイロンプリーツフリル200cm、1.5cm幅うす紫レース220cm、6mm幅紫サテンリボン50cm、造花2個、リカピン、接着剤（ボンドGクリアー）、市販のレオタード、メタリックリボン50cm

●型紙　スカート――――――――(A面)1枚

●作り方　赤のフリルのドレスと同じです。フリル幅が狭いので、6段つけます。

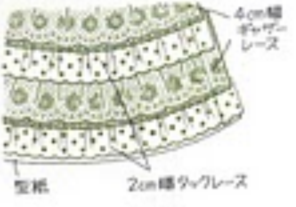


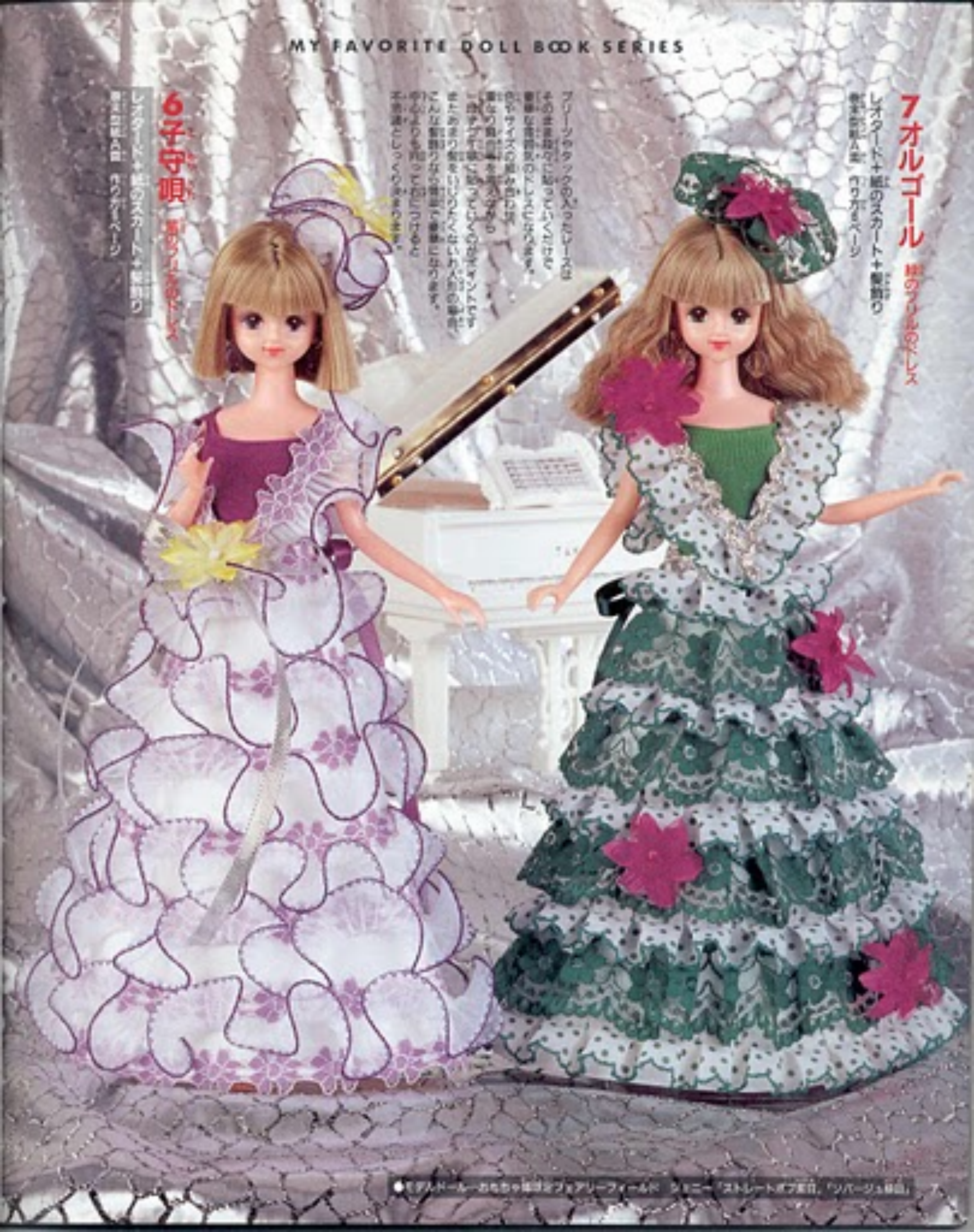
緑のフリルのドレス

●材料　ケント紙（または同じくらいの厚さの紙）30×25cm、白に緑水玉2cm幅タックレース160cm、4cm幅緑ギャザーレース140cm、銀山道テープ40cm、5mm幅緑サテンリボン50cm、造花5個、リカピン、接着剤（ボンドGクリアー）、市販のレオタード

●型紙　スカート――――――――(A面)1枚

●作り方　赤のフリルのドレスと同じです。幅の違うタックレースを5段、ギャザーレースを4段、交互につけ、肩ひもとウエストに山道テープを貼り、造花をバランスよくつけます。





6 子守唄　紫のフリルのドレス

レオタード＋紙のスカート＋髪飾り
実物大型紙A面　作り方44ページ

プリーツやタックの入ったレースはそのまま紙に貼っていくだけで豪華な雰囲気のドレスになります。色やサイズの組み合わせ方で華やかな雰囲気を取り入れながら一段ずつ丁寧に貼っていくのがポイントです。また、あまり髪をいじりたくないお人形の場合、こんな髪飾りなら簡単で豪華になります。中心よりも少し右につけると不思議としっくりおさまります。

7 オルゴール　緑のフリルのドレス

レオタード＋紙のスカート＋髪飾り
実物大型紙A面　作り方46ページ

●モデルドール…おもちゃ提供/フェアリーフィールド　ジェニー「ストレートボブ茶目」「ソバージュ緑目」

カンタン！華やか！デコレーションドレス③スパークトリコットのドレス

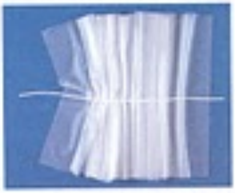
さて、いよいよ布が登場します。でもまだ縫いません。
運動会やお祭りで作ったさくら紙の花、あんな感じで切りっぱなしの四角い布をたたんで
サテンリボンやゴムでギューと絞って結び、フワーと広げれば出来上がります！
リボン、フリルで作り慣れた紙のスカートは、ウエスト部分だけ穴をあけて補強を貼り、
リボンを通して結び、ペチコートとします。

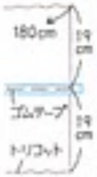
●材料　ジュリエット、オンディーヌ共通
（　）はオンディーヌ
ケント紙（または同じくらいの厚さの紙）30cm×25cm、白のスパークトリコット180cm×50cm（40cm）、4コールのゴムテープ15cm（25cm）、サテンリボン9mm幅80cm・3mm幅70cm、造花1個（2個）、接着剤（ボンドGクリア）、市販のレオタード（白）

●型紙　ペーパースカート――――――（A面）1枚

ジュリエット

●作り方　**1**寸法に切ったスカート用の布（180cm×38cm）をあまり難しく考えずに適当にひだを寄せ、適当な長さに切ったゴムテープ（15cm）を布の中心に置き、布を半分に折ってさらにギューと寄せます。





2レオタードを着せた人形に、紙のペチコートを履かせ、1のスカートを巻きつけてギャザーを寄せながらゴムを結び、後ろあきが開かないようにギャザーのバランスや裾の長さなどを見ながら形を整え、ゴム端をスカートの中に隠します。

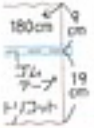
3肩ドレープ用の布（70cm×10cm）の端から13cmのあたりをギュッと絞って肩で交差させ、レオタードの肩と一緒に3mm幅サテンリボン（20cm）で結びます。きれいに蝶結びにして両端を斜めにカットします。反対側も同様にします。

43の布端を手首を内側から包むように留め、布端2cmくらいの所を3mm幅のサテンリボン（15cm）で蝶結びにします。肩ドレープ布の裾の部分を左右対称になるようにスカートに掛け、ウエストでまとめて9mm幅のサテンリボン（50cm）でしぼり、後ろで蝶結びにします。リボン端は斜めにカットします。

オンディーヌ

寸法に切ったスカート用の布（180cm×28cm）を段違いにしただけでジュリエットと同じです。

1寸法に切った胸用のドレープ布（70cm×10cm）を胸元にたるみを持たせて両脇でレオタードと一緒にゴムテープ（5cm）で結びます。造花を飾り、残りは肩から後ろに流します。



ショートカットに着せる時はボリュームがないと負けるので、ビスク用ウイッグや人形用つけ毛を使う方法も。右上のジュリエットは髪をジェルで撫でてまとめ、ビスク用ウィッグをリカピンでシニョン風に止め、9ページでは市販のつけ毛つきジェニーを使いましたがカーリーヘアーのつけ毛が華やかな印象なので、髪飾りや造花を使わずにシンプルにまとめました。

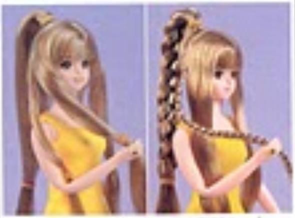
ヘアースタイル　4ページの作品

ポーズ人形風後れ毛つきアップ

ここでは設定で髪が長く結髪に適したファーストジェニーをモデルに、昔のポーズ人形の象徴的な髪型をジェニー流にアレンジして結い上げてみました。市販品のように輪ゴムとリカピンを使用していますが、輪ゴムの変わりにゴムカタン糸や、糸でくくり、虫ピンで止めてもOKです。

●材料　左のほかに、小さな輪ゴム、リカピン、髪の毛と同系色の手縫い糸、静電気防止剤、ジェル、ヘアースプレー、髪飾り用のリボン

●作り方　**1**静電気防止剤をスプレーして毛先から丁寧にとかしておきます。次に耳後ろ辺りの線から前後に髪を分け、後ろの毛は上向きにとかし、高い位置でポニーテールにし、前髪は耳の後ろの毛をひとつまみ取り、左右で二つに分け、ポニーテールも含めて全部で5ブロックに分けます。



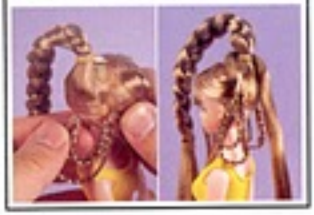
2ポニーテールと耳の横の毛を各々三つ編みにし、毛先まできたら輪ゴムでしっかりくくります。

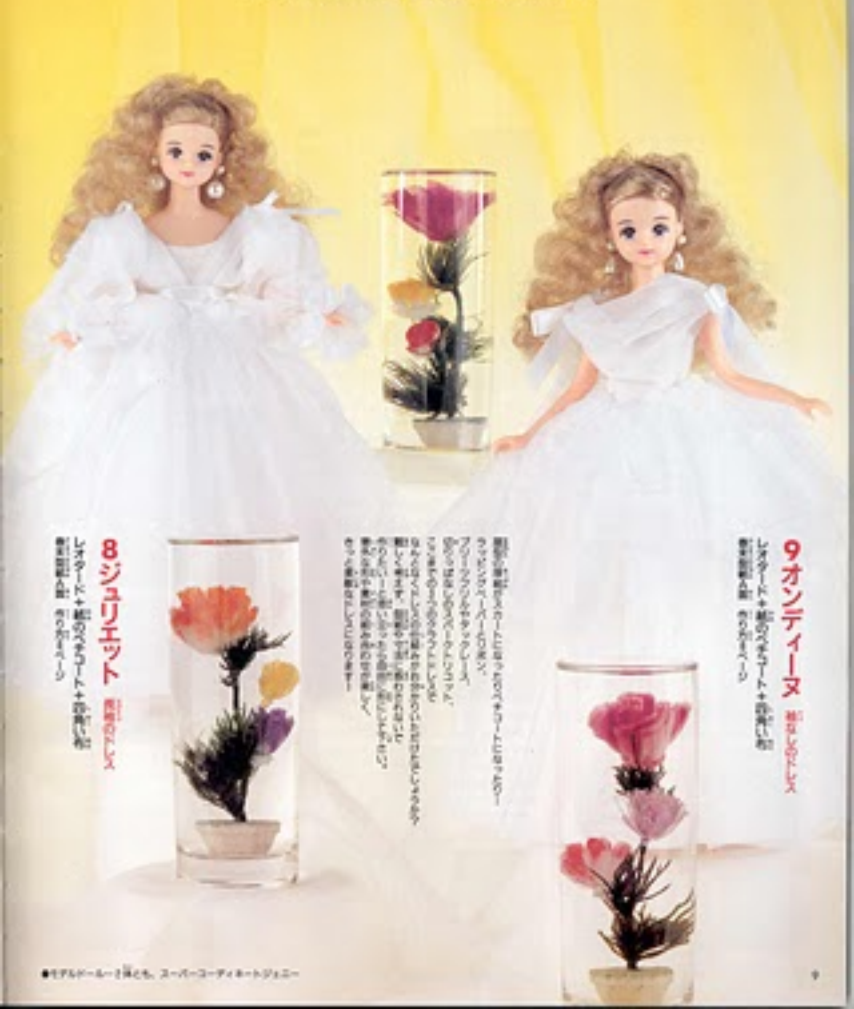
3耳の横の三つ編みの先を戻し、耳の後ろ辺りに根元の毛をすくって糸で縫いとめ、毛先をカット。毛が長ければ輪の部分も耳の横に戻して縫います。

4前髪をとかしながら耳の横で内側に折り曲げるようにねじり、3の毛先を隠してさらにねじり、ポニーテールの根にかけます。反対側も同様に根の前で交差させ、左右の前髪を根の後ろでゴムでくくり、1cm程残して毛先を切るか、そのまま三つ編みにして根元に巻きつけます。

5ポニーテールの毛を形よく根に巻きつけてリカピンで止め、髷を作ります。あまった毛先は後ろでカットするか、髷の中に入れ込みます。

6髷の毛先を隠すようにリボンを飾り、きっちり結い上げる時はジェルやヘアスプレーで固めます。





8 ジュリエット 昼間のドレス

レオタード＋紙のスキラート＋四角い布
実物大型紙入 作り方ページ

9 オンディーヌ 袖なしのドレス

レオタード＋紙のスキラート＋四角い布
実物大型紙入 作り方ページ

和紙や画用紙がスカートになったりスキラートになったり!
ラッピングペーパーやリボン、
フリーフリルやサテンのレース、
切りっぱなしのスパークリングアム、
ここまでの3つのスキラートドレスを
なんとなくドレスの仕組みがおわかりいただけたでしょうか?
新しく作ります。紙素や寸法に囚われないで
作りたい!と思いついたら最初に気楽にしてください。
素材や寸法の組み合わせで雰囲気は新しく、
きっと素敵なドレスになります!

●モデルドール…2体とも、スーパーコーディネートジェニー

縫いやすくて使いまわせる、トワル

生成の基本ドレス　2・3ページの作品

この本の大半の作品で使いまわす、身頃、スカート、袖、3枚の型紙で作る基本型です。
土台ドレスとして、これにブレード、リボン、フリル等を色々とデコレーションするので、
袖の処理や襟のつけ方等はそれに対応する作りになっていますが、
これ自体をシンプルなドレスの完成形として扱うことも出来ます。

トワル

●材料

表地(生成の薄手シーチング)90㎝幅×35㎝、裏地(白のナイロンシャー)90㎝幅×35㎝、1.2㎝幅両折りテトロンバイアステープ100㎝。

●共通材料

4コールのゴムテープ20㎝、スナップ4組、90番ポリエステルミシン糸(表地と同系色)、ギャザー寄せ用のミシン糸(60番で色は後で抜き取るので目立つ色)、手工芸用パワーボンド、スプレー洗濯糊、手縫い糸(表地と同系色)。

●型紙

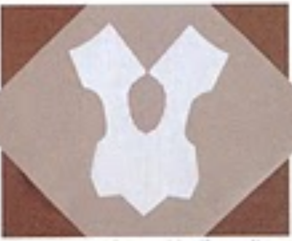
身頃A、土台スカート、袖――――――――A面

＊文中ではパワーボンドを「ボンド」
ボンドGクリアーは「Gクリアー」と表記。

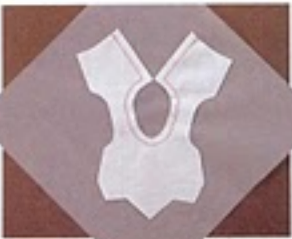
＊表地はスプレー洗濯糊をスプレーしてアイロンをかけ、張りを出しておきます。これで縫い易さ＋当時の素材感を出します。

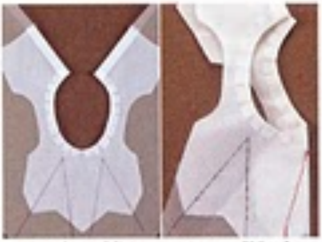
●作り方＊身頃と袖

1 裁断した身頃の表を上にして置き、衿ぐりと後ろあきの縫い代端の裏側にボンドを点々とつけます。大まかな大きさに裁断したナイロンシャーを対角線(バイアス)に重ね、軽くアイロンでプレスして貼ります。



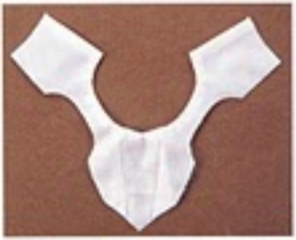
2 1のボンドで仮止めした部分、衿ぐりと後ろあきのみを縫います。





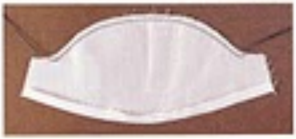
3 2で縫った部分のナイロンシャーを表地に合わせて切り取り、衿ぐりに切り込みを入れ、縫い目から縫い代を折って表に返し、アイロンで押さえます。縫っていない他の部分の生地の端にもボンドをつけ、アイロンで押さえます。ダーツの縫い位置にチャコペンで裏からラインを引きますが、ウエストのナイロンシャーまで延長します。

4 ダーツのトップにマチ針を一本垂直に刺し、その位置を基準にダーツを半分に折ります。下はナイロンシャーの透けを利用し、延長したラインを重ねます。ずれないように押さえて下から縫い、トップでマチ針にひと針ミシンをかけて、返し縫いをします。

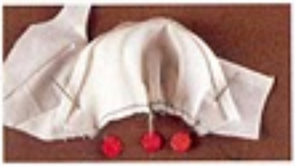


5 縫い上がったダーツを倒します。
＊洋裁ではダーツは中心側に倒しますが、ここではあえて外側に倒します。はみ出している部分のナイロンシャーを全部切り取ります。

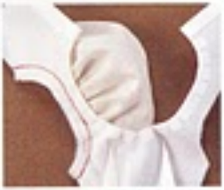
6 袖口の縫い代を裏に折ってアイロンで押さえ、袖山の部分にはギャザーを寄せるために5㎜くらいの縫い目で両端に糸を5㎝ほど残してミシンをかけておきます。



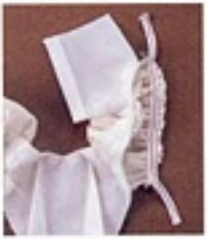
7 身頃の袖ぐりに、6の袖を身頃の縫い代から袖の縫い代の両脇が5㎜くらいはみ出すように中心と両端にマチ針を打ち、たるませます。両脇から糸を引き、袖ぐりに合わせてギャザーを寄せます。



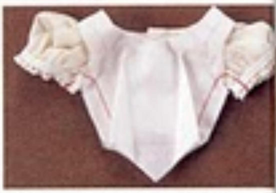
8 身頃側から見てミシンをかけ、きれいに袖つけをします。ギャザーの糸は抜き取ります。



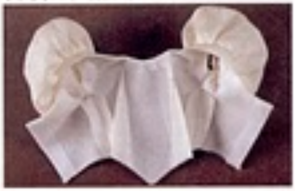
9 袖口にゴムテープ(18㎝)を目一杯伸ばした状態で、縫いつけます(ゴム引き)。ゴムの両端は、指で持てるくらいの長さ(3㎝)を残しておきます。



10 身頃を中表に合わせ、袖口から脇まで一気に縫います。

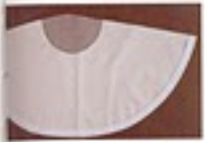


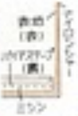
11 ゴム引きのゴムテープの余分をカットします。脇の下に切り込みを入れて縫い代を割り、表に返します。これで上半身は出来上がり。



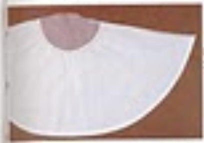
●作り方・スカート

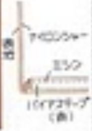
1 型紙に合わせて切ったスカートの裾を上にして置き、脇線と脇線にボンドをぐるりとつけます。大まかな大きさのナイロンシャーを重ねて、アイロンで押さえて貼り、型紙に合わせてウエストの部分と余分のナイロンシャーの縁分をカットします。次にバイアステープの折り山と裾の縫い線を合わせて平らに縫います。



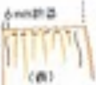


2 1で縫った縫い代に2.5mm間隔まで切り込みを入れてバイアステープを裏に折り、アイロンで押さえ、バイアステープの端を「土台ドレス」ならミシンで手早く、「完成ドレス」なら手縫いで目立たないように縫います。後ろあきの端は、ロックミシンを表からかけます。





3 スカートのウエスト中心と脇に印をつけ、右脇は裏に5mm折っておきます。ウエストにギャザーミシンをかけ、ギャザーを寄せます。＊ウエストのナイロンシャーの余分を手で引っ張るように持ち、ギャザーの内側を揃えてアイロンで平らにし、ロータリーカッターで型紙に合わせて切ります。



4 スカートと身頃のウエストを、中心・脇線・後ろ端を合わせながらマチ針を打ち、ギャザー用の糸を引きます。表から見てナイロンシャーを引っ張って右脇の縫い代と位置を身頃に揃え、縫い合わせます。＊このとき、スカートの右脇は5mm折った山の位置を、左脇は脇線を、身頃の後ろあきに揃えます。

5 表に返し、縫い代を身頃側に片倒しして、身頃のウエストより5mm下に押さえミシンをかけます。

6 スカートの後ろを中表に合わせ、あき止まりまで縫い、裾の縫い代の角を切り落とします。縫い代は裾から割り、あき止まりのあたりから自然に片倒しになるようアイロンで押さえ、表に返し、身頃の後ろあきにスナップを3組、スカートのあきの中心に1組つけます。

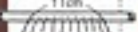
ペチコート

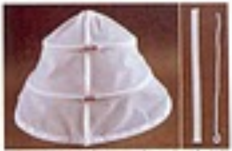
●材料　白のナイロンタフタ70cm幅×35cm、1.2cm幅の白のテトロン両折りバイアステープ70cm、1.1cm幅の白の三つ折りバイアステープ15cm、白のウイングボーン（または手芸用）130cm、スナップ1組、手縫い糸（表地と同系色）、90番ポリエステルミシン糸（表地と同系色）、手芸用ボンド、スプレー洗濯糊、ギャザー寄せ用のミシン糸（30番）

型紙　土台スカート――――――――――1枚

●作り方　1 ドレス同様にスプレー洗濯糊を使ってアイロンしたナイロンタフタを土台スカートの型紙に合わせて切り、裾はドレスのスカートと同様バイアステープで処理し、後ろあき部分はロックミシン（なければジグザグミシン、手縫いなら縫い巻きかがり）をかけます。次にボーンを通す位置（a～h）に裏からバイアステープをのせ（両端は約1～1.5cm手前まで）、テープの上下を縫います。ウエスト部分にスカート同様にギャザーを寄せますが、このペチコートはローウエストで着くので、ギャザーはスカートよりも全体で2cm長めに寄せます。

2 ウエストを表から両折りバイアステープではさんでミシンをかけます。





3 後ろあきをあき止まりまで縫って縫い代は片倒しにし、バイアステープにボーンを通します。ボーンの端は1cmくらい重ねて縫い、ペチコートの布地にも縫い止めます。ウエストのバイアステープの端は裏に折って余分をカットして縫い、スナップをつけます。最後にボーンが楕円形になるように手で癖をつけます。尚、ボーンが手に入らない時は針金で代用出来ます。その場合はボーン同様に約1cmくらい重ねますが、先をペンチ等で丸めて、出来た輪を縫い止めます。

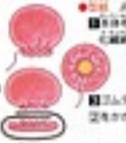
＊重ねる時はこのウエストのバイアステープをペチコートの中に折り込んでスナップを止めます。

このドレスは、[illegible]キャンバスの役割をし、後半のドレスはそれと[illegible]作ります。あまり[illegible]しやすくなります。

ピンクッション

●材料　布、綿、化繊綿、ゴムテープ各適量

●型紙　A型――――――各1枚



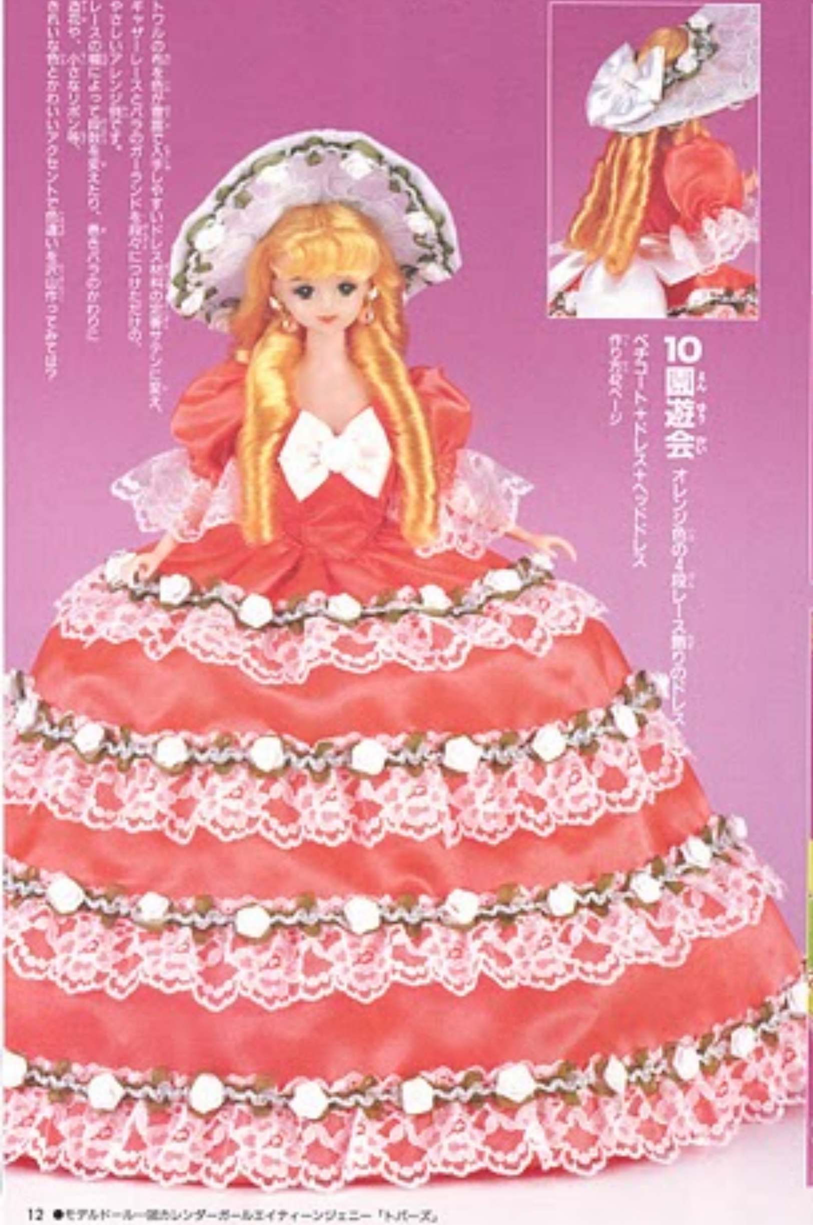
1 表布のまわりをぐし縫いし、化繊綿を入れて糸を引きます。

2 台布に、綿と芯を入れてくるみます。

3 ゴムテープをはさんで、1と2をかがり合わせます。

思い出の再現！懐かしのドレス

トワルの布を色が豊富で入手しやすいドレス材料の定番サテンに変え、ギャザーレースとバラのガーランドを段々につけただけの、やさしいアレンジ例です。レースの幅によって印象を変えたり、赤いバラのかわりに造花や、小さなリボン等、きれいな色とかわいいアクセントで色違いを沢山作ってみてはどう？



10 園遊会

オレンジ色の4段レース飾りのドレス
ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス
作り方46ページ

●モデルドール＝'88カレンダーガールエイティーンジェニー「トパーズ」

12ペンダント 黄緑の細い段フリルのドレス

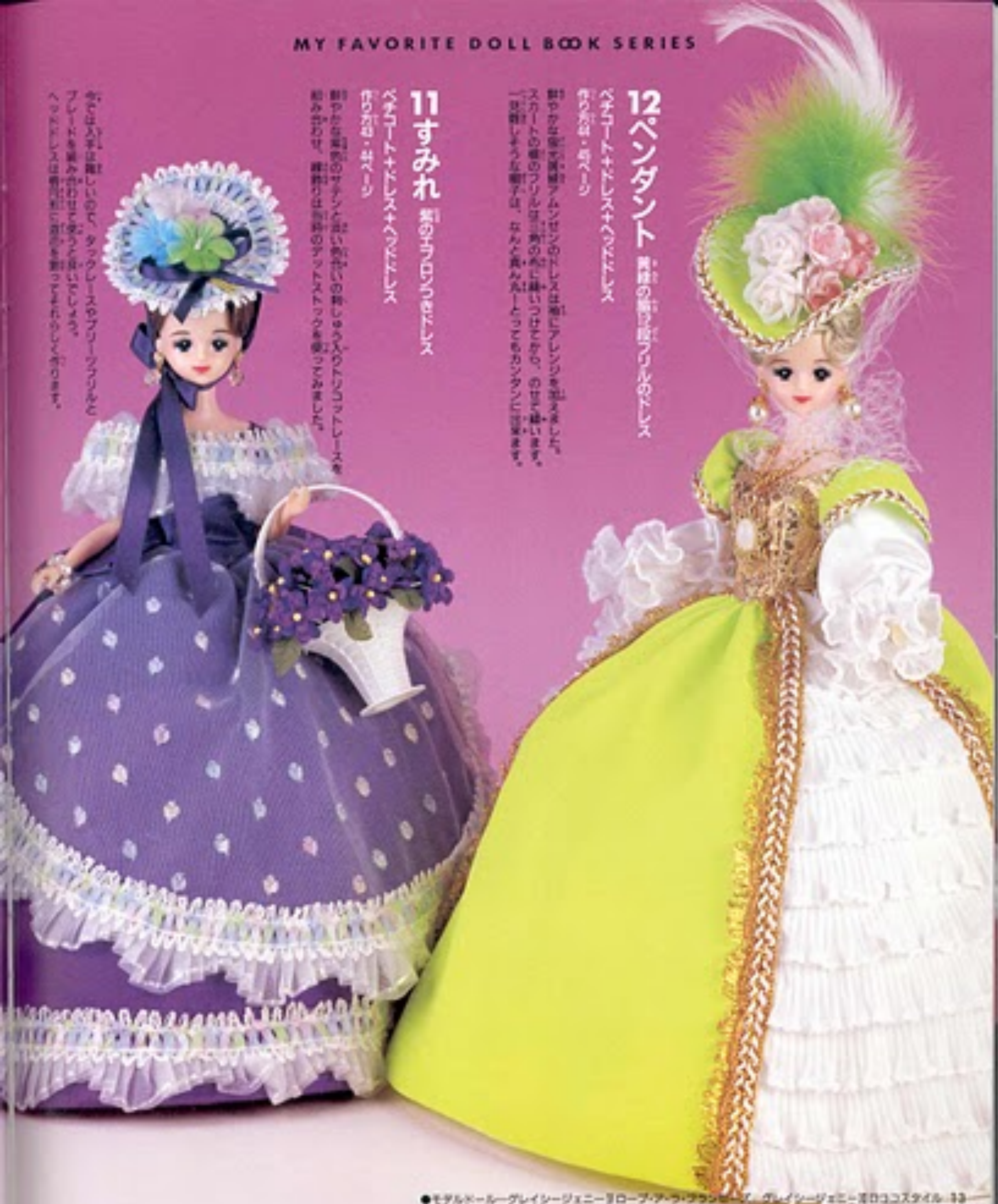
ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス
作り方44・45ページ

鮮やかな蛍光黄緑アムンゼンのドレスは袖にアレンジを加えました。スカートの横のフリルは三角の布に縫いつけてから、のせて縫います。一見難しそうな帽子は、なんと真ん丸―とってもカンタンに出来ます。

11すみれ 紫のエプロンつきドレス

ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス
作り方43・44ページ

鮮やかな紫色のサテンと淡い色合いの刺しゅう入りトリコットレースを組み合わせ、裾飾りは当時のデッドストックを使ってみました。今では入手は難しいので、タックレースやプリーツフリルとブレードを組み合わせて使うと良いでしょう。ヘッドドレスは帽子枠に造花を飾ってそれらしく作ります。



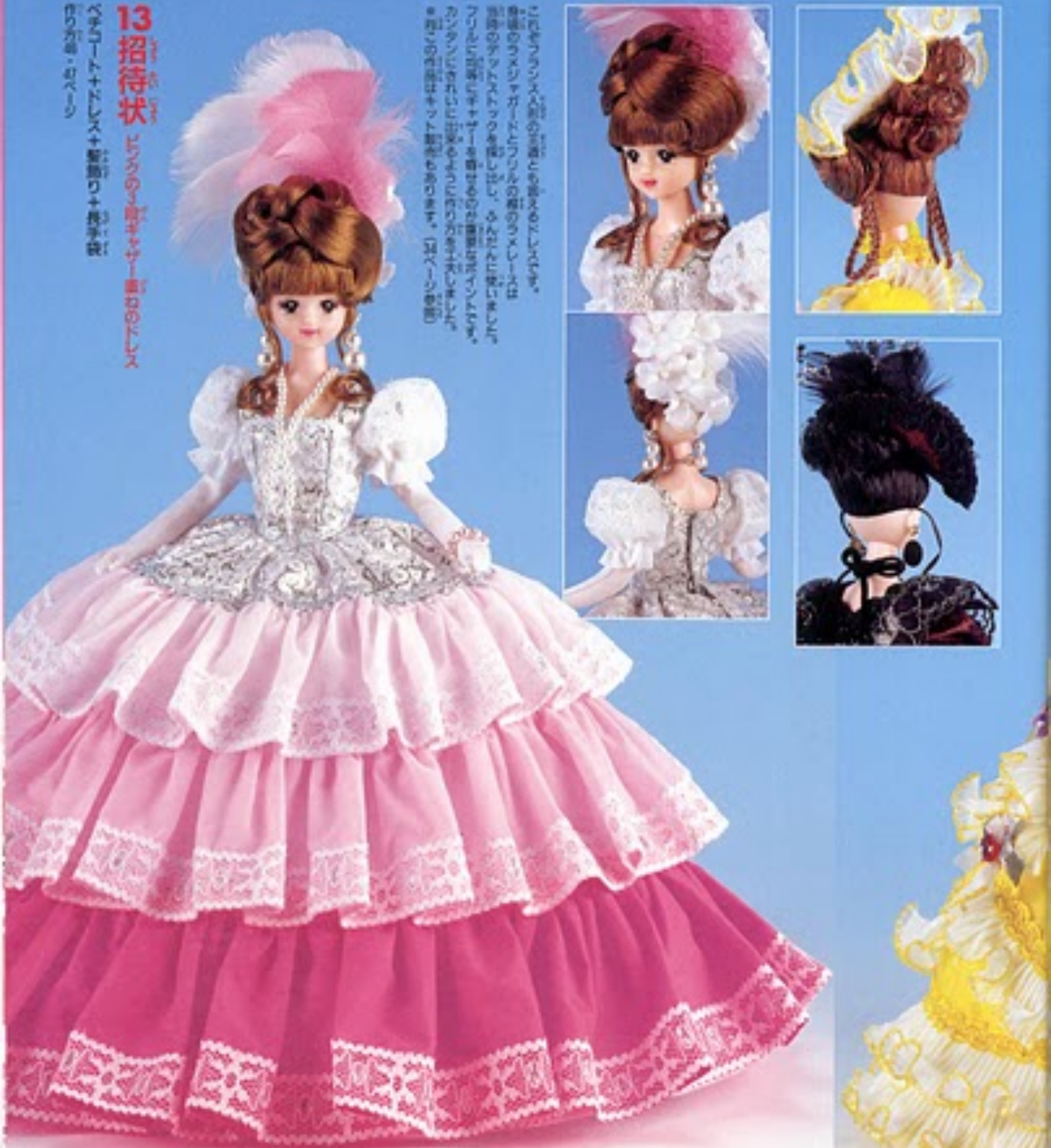
●モデルドール―グレイシージェニー11ローブ・ア・ラ・フランセーズ／グレイシージェニー12ロココスタイル

13 招待状

ピンクの3段ギャザー重ねのドレス

ペチコート＋ドレス＋髪飾り＋長手袋

作り方48・49ページ



これぞフランス人形の王道とも言えるドレスです。身頃のラメジャガードとフリルの裾のラメレースは当時のデッドストックを探し出し、ふんだんに使いました。フリルに均等にギャザーを寄せるのが重要なポイントです。カンタンにきれいに出来るように作り方を工夫しました。

＊印この作品はキット販売もあります。（34ページ参照）

15 宝石箱

赤黒の8枚はぎドレープのドレス

ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス

作り方[illegible]・[illegible]ページ

バイアス仕立てで8枚はぎを絞り上げたスカートが豪華で大人っぽい雰囲気の豪華なドレスです。スカートの絞り上げは自然な感じで、きっちり左右対称にしすぎず、アイロンの蒸気を上手く使って仕上げます。

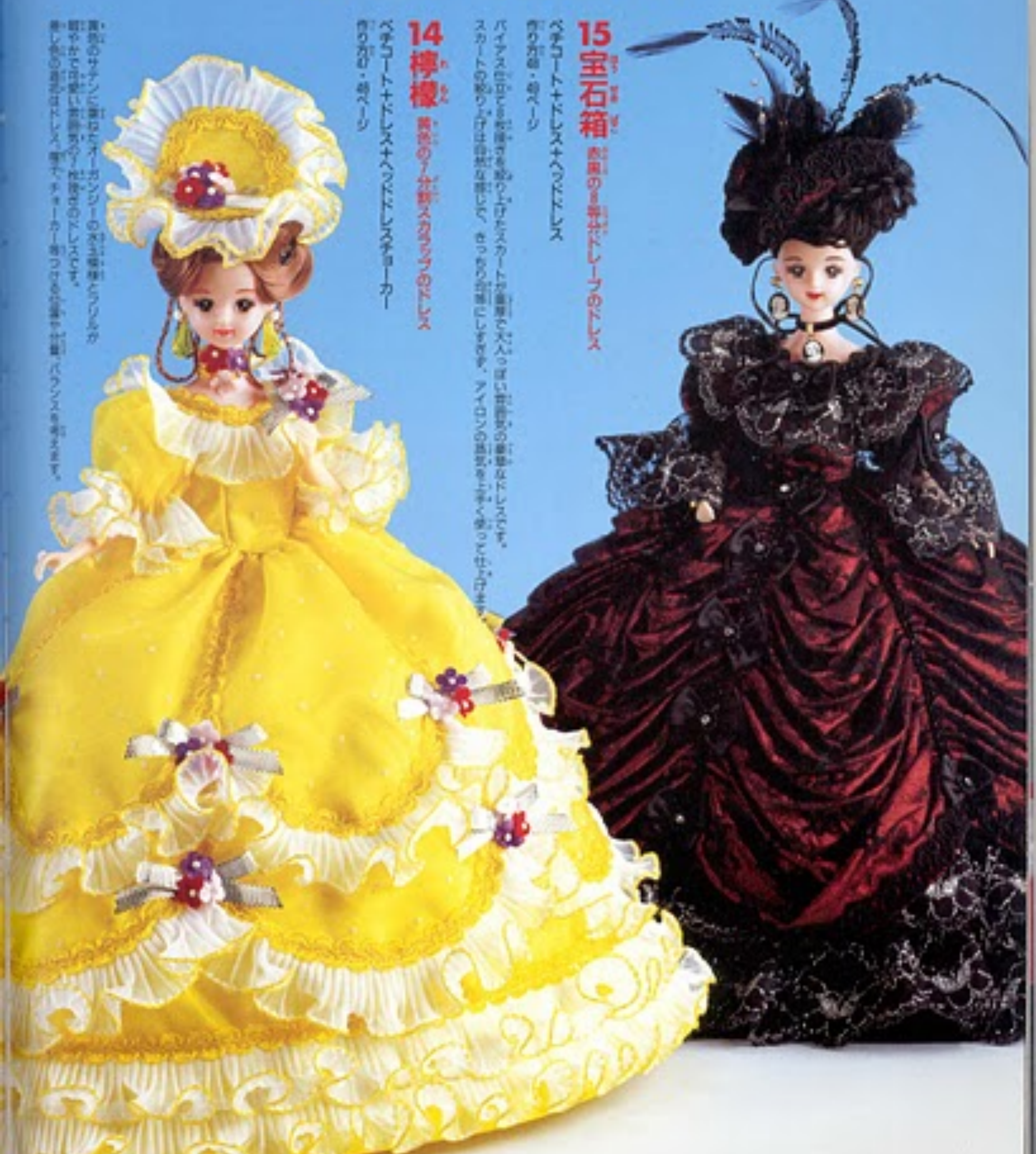
14 檸檬

黄色の7枚はぎスカラップのドレス

ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス＋チョーカー

作り方[illegible]・[illegible]ページ

黄色のサテンに重ねたオーガンジーの水玉模様とフリルが華やかで可愛い雰囲気の7枚はぎのドレスです。差し色の造花はドレス、帽子、チョーカー等つける位置や分量、バランスを考えます。



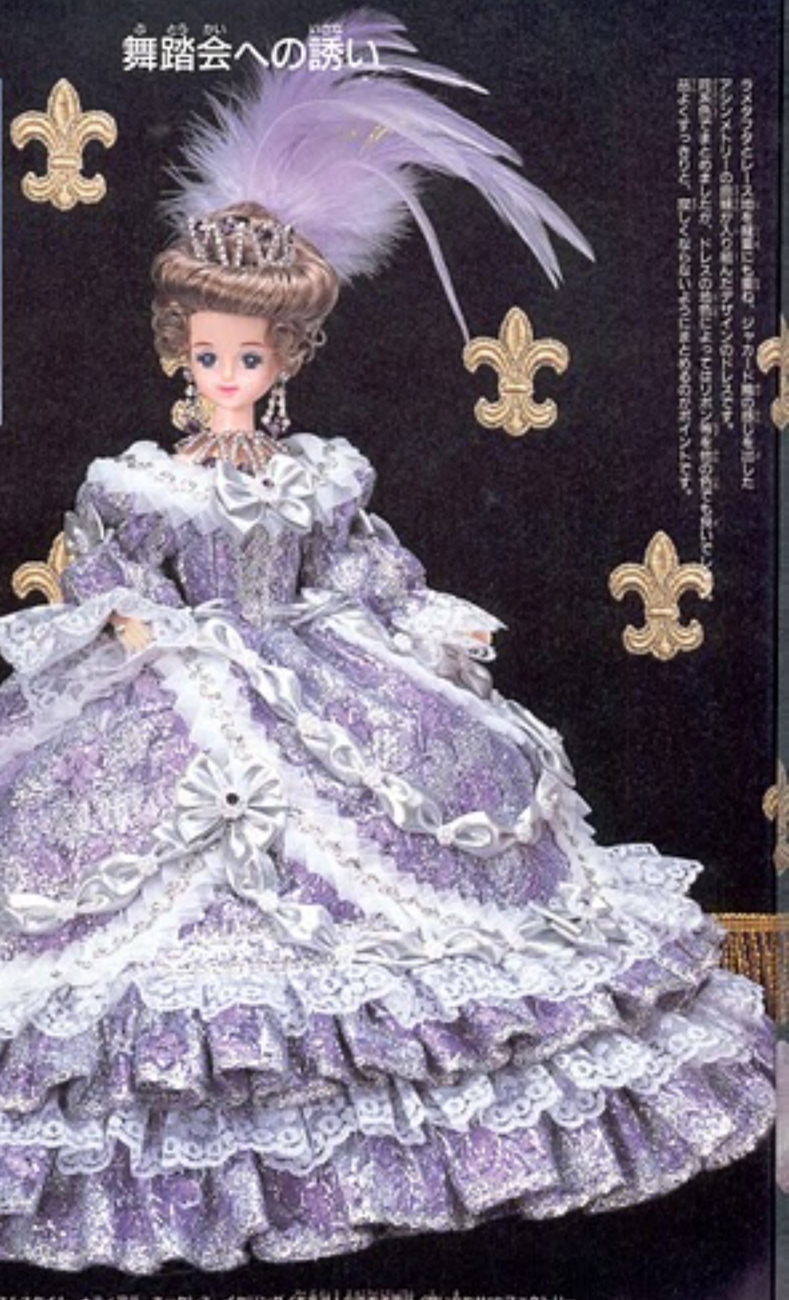
●モデルドール＝⑭カレンダーガールエイティーンジェニー「パール」 ⑮グレーシージェニー＝ジャパネスク装束

舞踏会への誘い

ラメタフタとレース地を何重にも重ね、ジャカード風の感じを出したアシンメトリーの曲線が入り組んだデザインのドレスです。同系色でまとめましたが、ドレスの部分によってはリボン等を他の色にして品よくすっきりと、寂しくならないようにまとめるのがポイントです。

16 アラベスク

華麗のアシンメトリーのドレス
ペチコート＋ドレス＋髪飾り
作り方[illegible]・[illegible]ページ



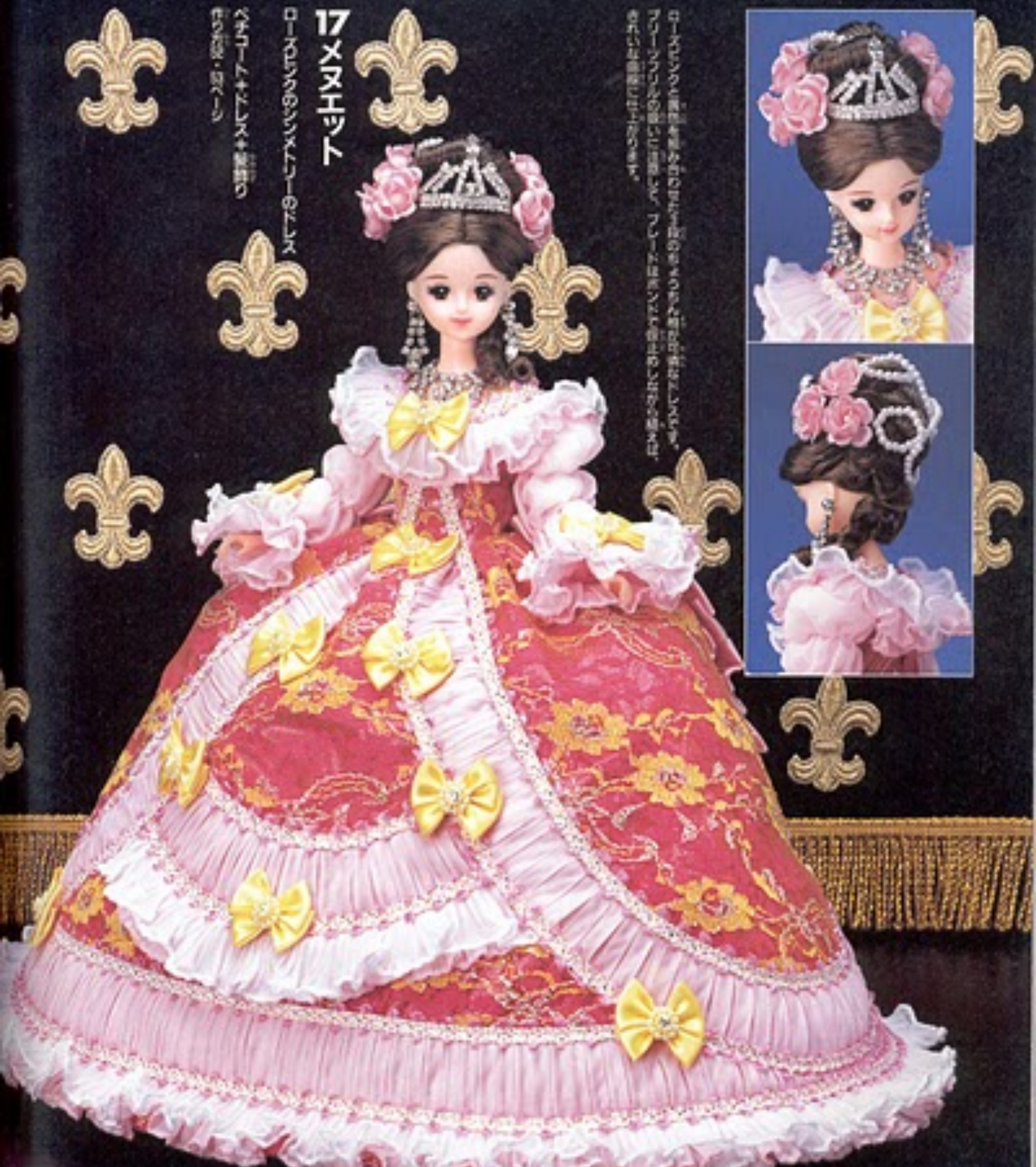
●モデルドール―グレーシージェニー/バッスルスタイル　●ティアラ、ネックレス、イヤリング／本多益人企画参考商品／問い合わせ[illegible]ファクトリー

17メヌエット

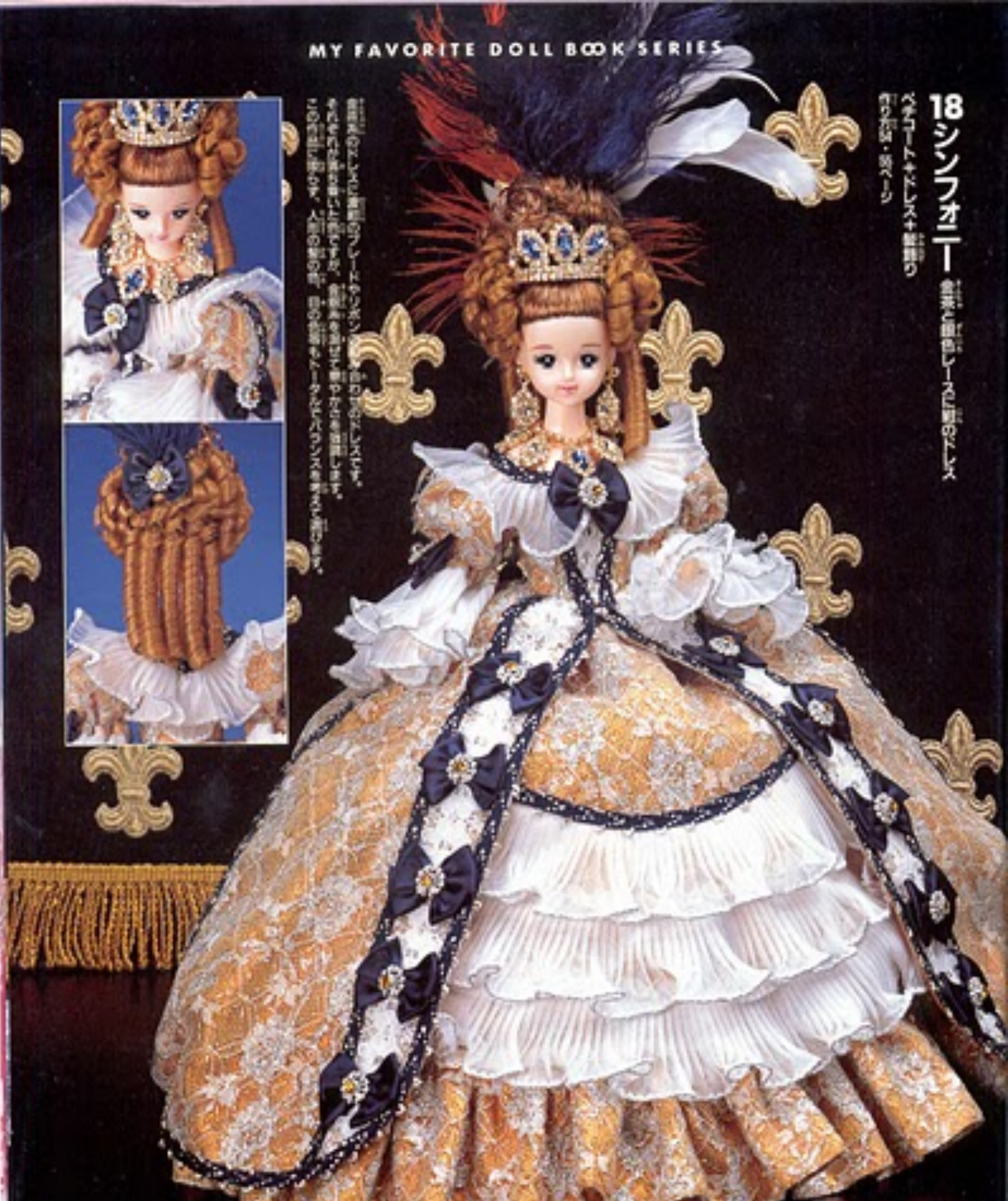
ローズピンクのシンメトリーのドレス

ペチコート＊ドレス＊髪飾り
作り方図・93ページ

ローズピンクと黄色を組み合わせた1段のちょうちん幅が印象的なドレスです。プリーツフリルの扱いに注意して、ブレードはボンドで仮止めしながら縫えば、きれいな曲線に仕上がります。



●モデルドール—日本トイザらス [illegible] ●[illegible]／本多誠人(立草参考商品／思い出の姫のファクトリー



18 シンフォニー

金茶と銀色レースに紺のドレス

ペチコート＋ドレス＋髪飾り

作り方54・55ページ

金茶系のドレスに紺色のブレードやリボンを合わせたドレスです。それぞれが持つ輝いた色ですが、金銀糸を効かせて華やかさを強調します。この作品に限らず、人形の髪の色、目の色等もトータルにバランスを考えて選びます。

●モデルドール—グレーシージェニー—宮ベル・エポック　●ティアラ、ネックレス、イヤリング／本多辰人立蔵参考商品／問い合わせ先のファクトリー

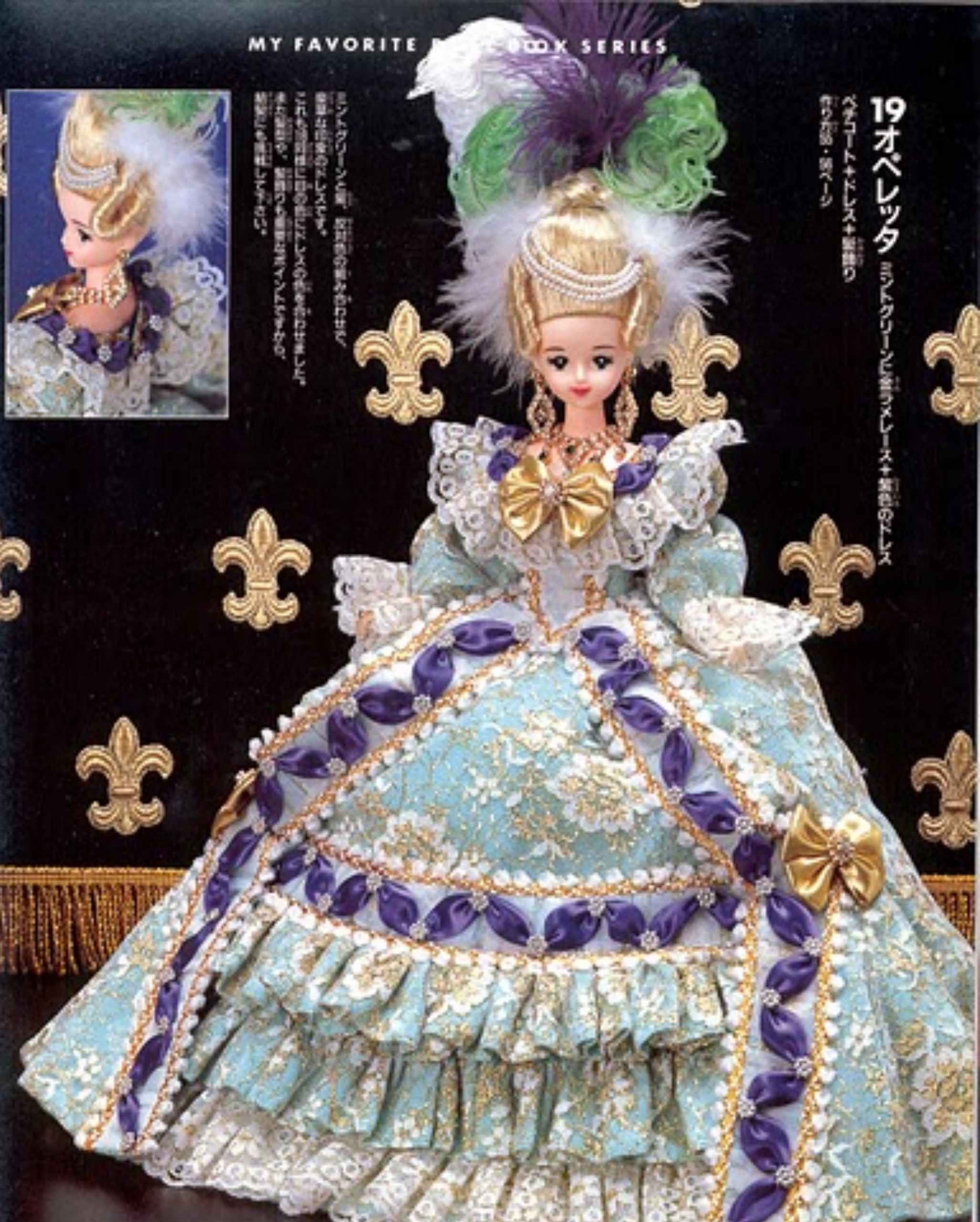
19オペレッタ

ミントグリーンと金ラメレース＋紫色のドレス

ペチコート＋ドレス＋髪飾り

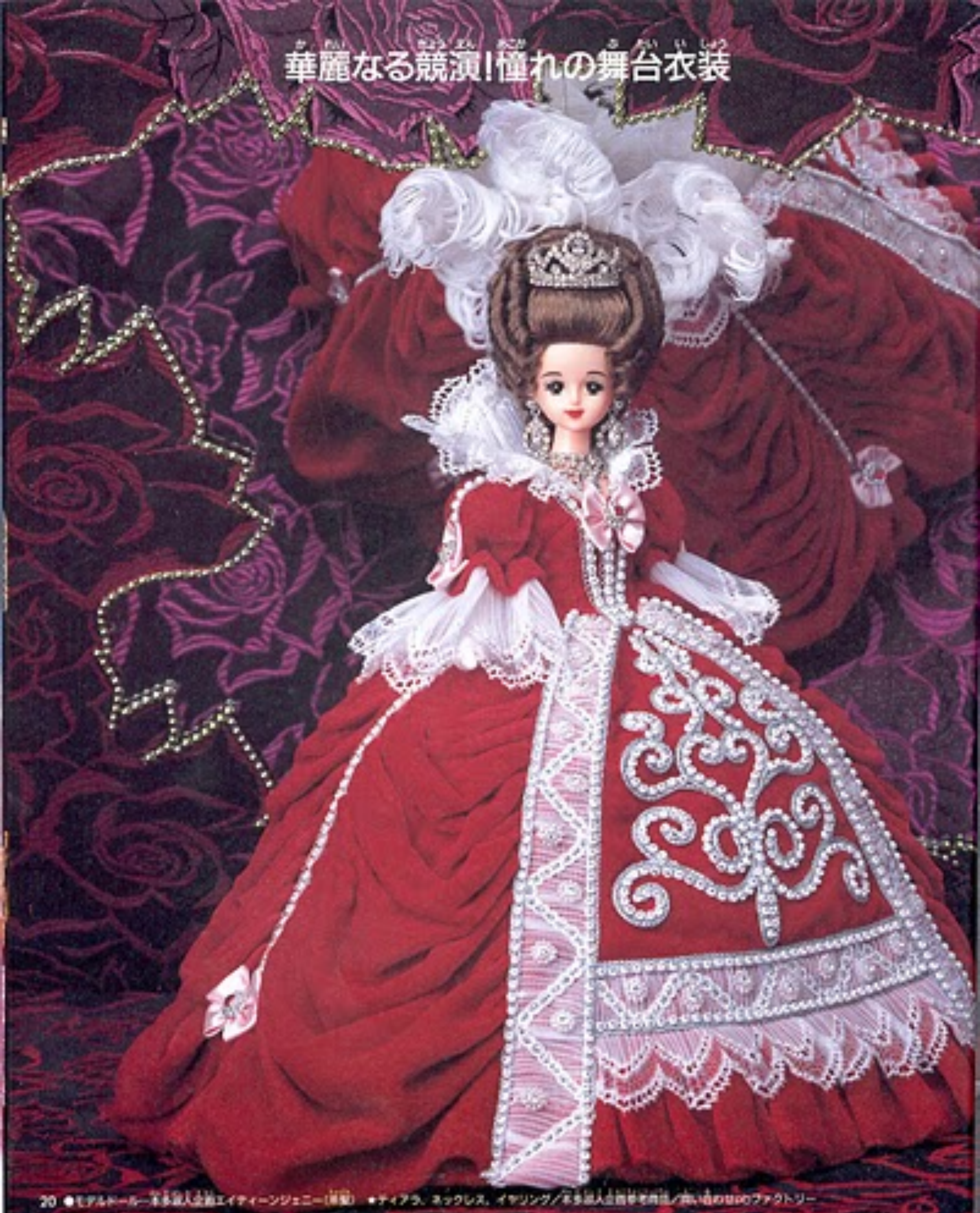
作り方[illegible]・[illegible]ページ

ミントグリーンと紫、反対色の組み合わせで、豪華な印象のドレスです。これも前回同様に羽の色にドレスの色を合わせました。また髪型や、髪飾りも重要なポイントですから、結髪にも挑戦して下さい。



●モデルドール＝トイザらス100店舗記念グレーシージェニー ●ネックレス [illegible] ファクトリー

華麗なる競演!憧れの舞台衣装



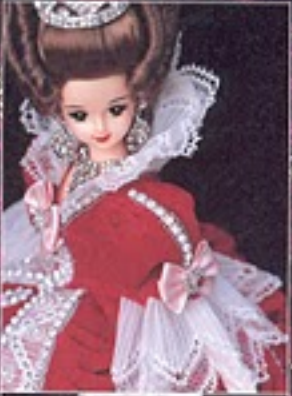
●モデルドール―[illegible]エイティーンジェニー(新髪)　●ティアラ、ネックレス、イヤリング／[illegible]／[illegible]ファクトリー

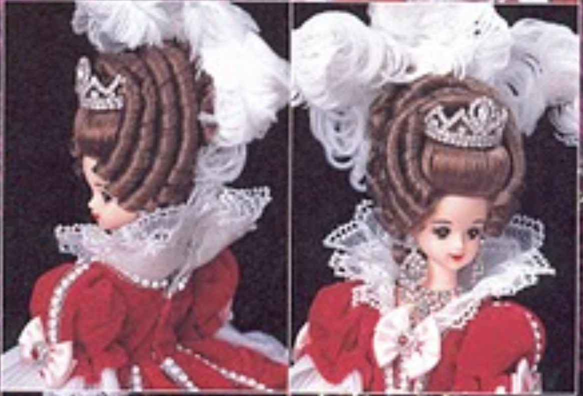
20 バラベルサイユ

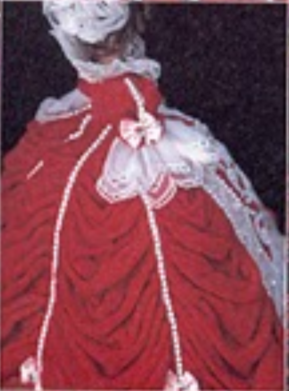
深紅薄手ベルベットのドレス

ペチコート＋ドレス＋髪飾り＋長手袋
作り方87〜89ページ

フランス王妃マリー・アントワネットと宮殿のイメージで深紅のベルベットをふんだんに使った豪華絢爛なドレスです。装飾も豪華さに負けないようにラインストーンのトリムを使いました。作り方は [illegible] とシンフォニーを組み合わせ [illegible] です。押え方やアイロン台、一手間かけることが、綺麗な [illegible] をきれいに縫うポイントです。



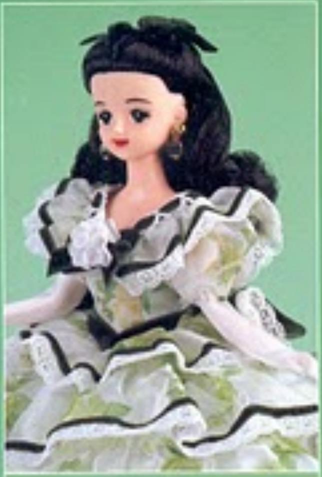


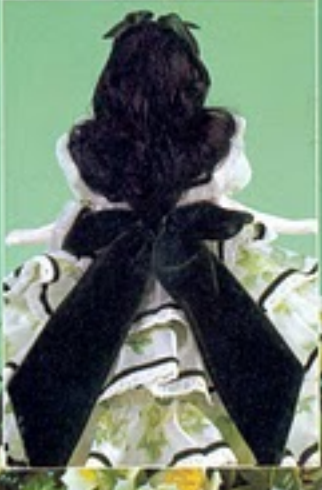


21マグノリア グリーンの小柄フリルのドレス

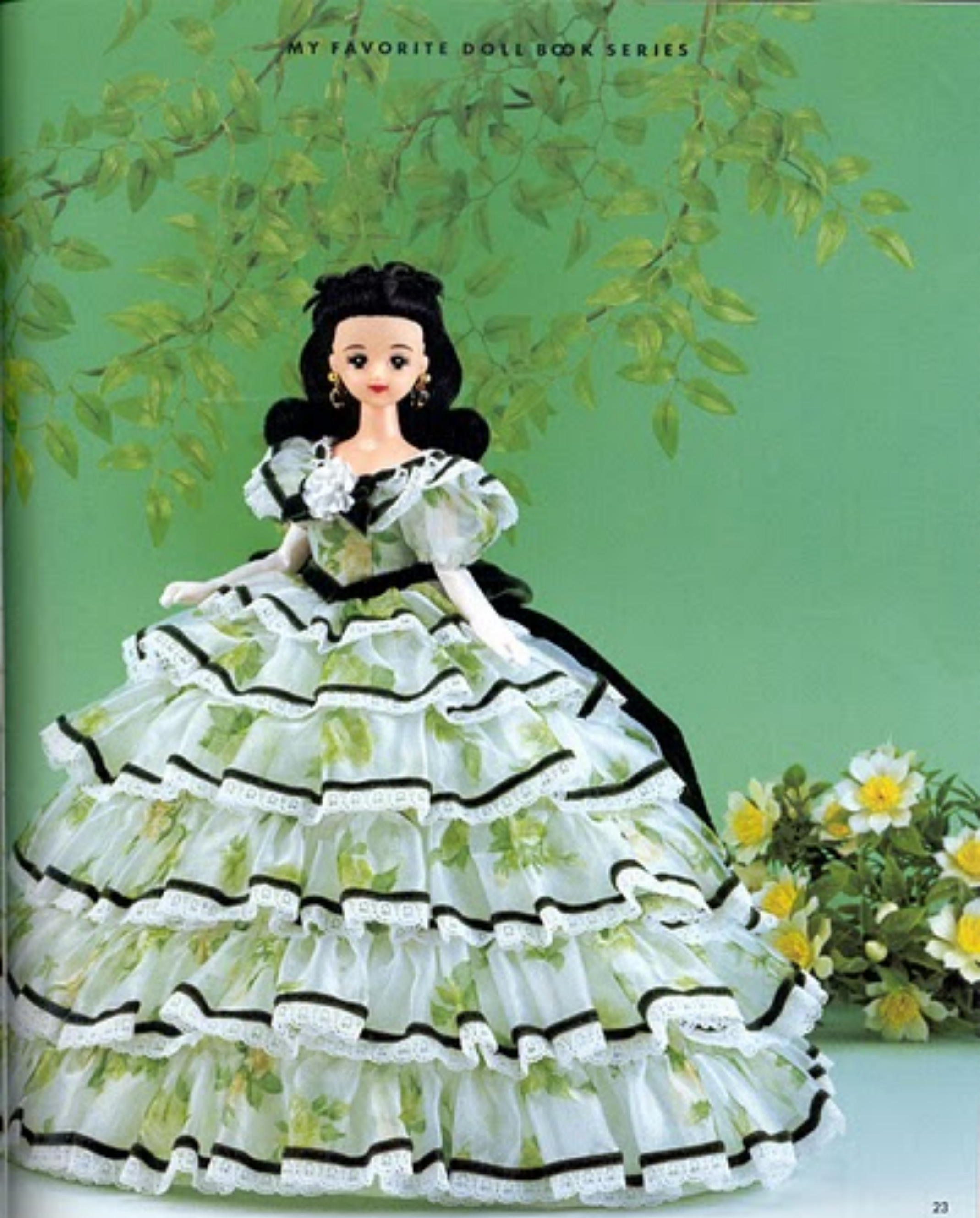
ペチコート＋ドレス＋髪飾り＋長手袋
作り方85・87ページ

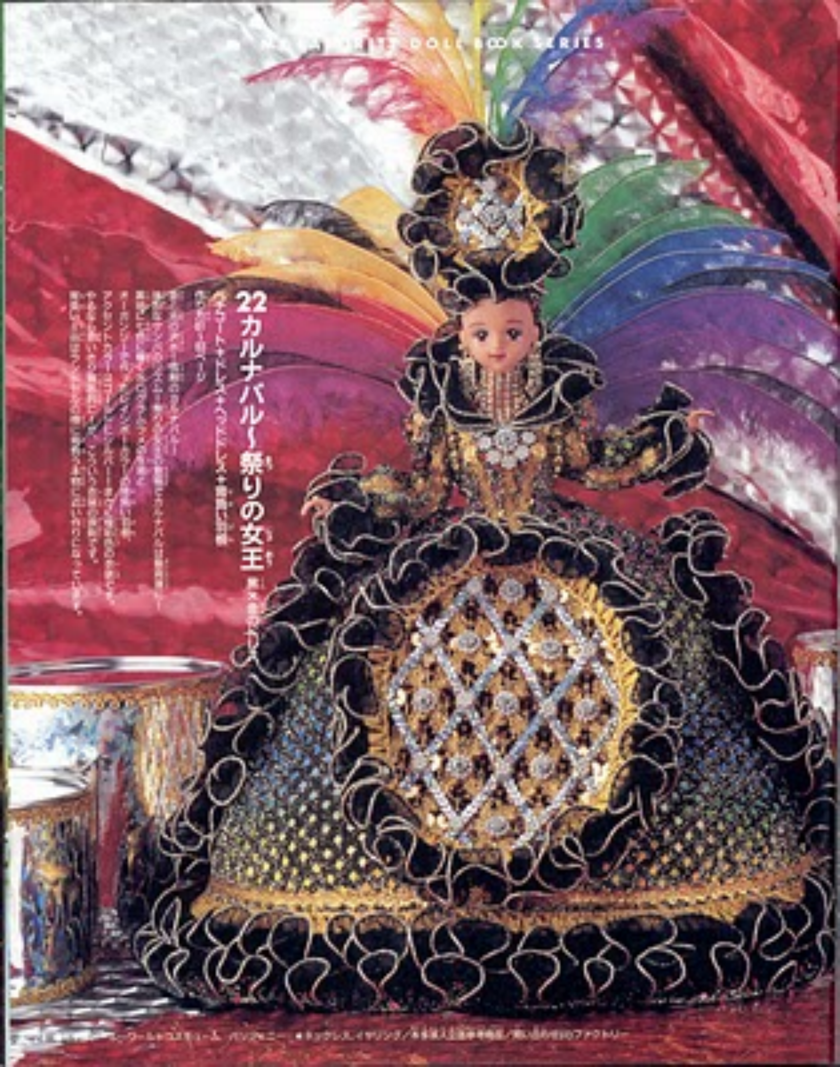
マグノリア（白木蓮）は
名作「風と共に去りぬ」にも登場し、
アメリカ南部を象徴する花です。
誰もがスカーレットを連想するこのドレスは
まだ私が子供の時、映画館のポスターで
ビビアン・リー扮する上半身だけの写真を初めて見た時、
きっと下のスカートはこうなってるな一と
ずっと思っていたデザインです。
でも大人になって映画を見たら、全然違っていました――





●モデルドール＝本多淑人監修エイティーンジェニー（黒髪、スカーレットバージョン）

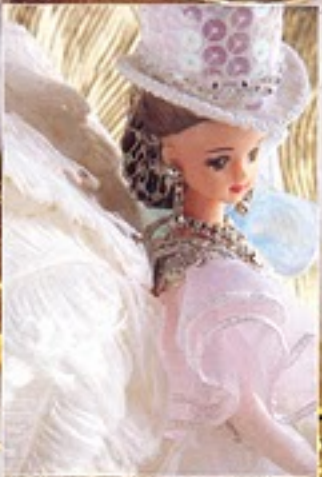


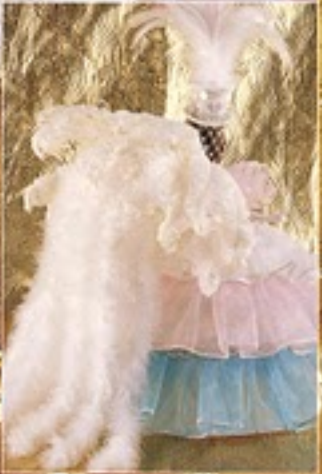


22 カルナバル～祭りの女王

ペチコート＋ドレス＋ヘッドドレス＋[illegible]

[illegible]





23 巴里祭〜エトワール

白オーロラ織スパンのアシンメトリードレス

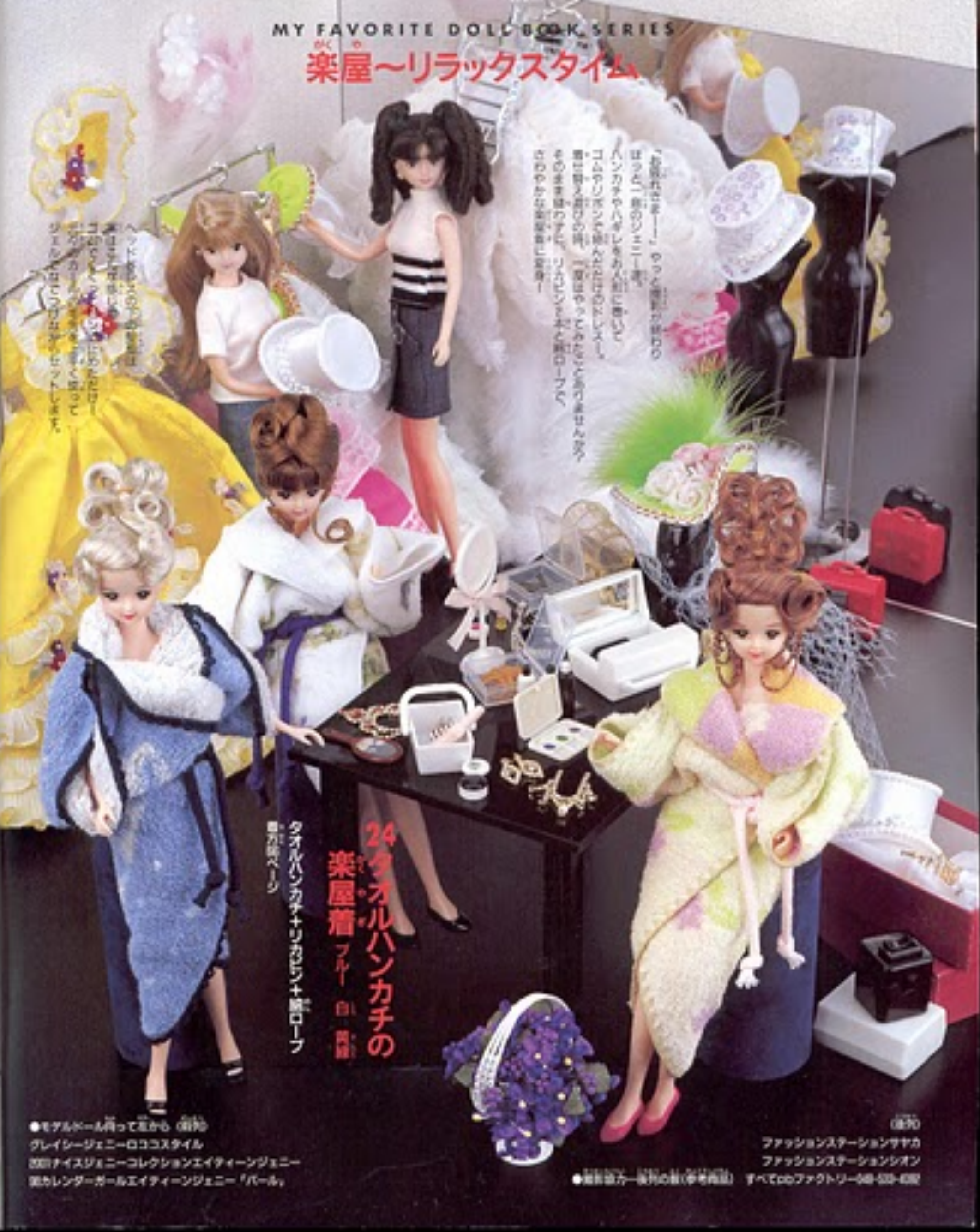
ペチコート＋ドレス＋シルクハット＋長手袋＋背負い羽根

作り方94・95ページ

恋の都パリー粋でお洒落な恋の都ー
そしてパリは華やかなレビューの本場でもあります。
豪華絢爛な羽根を背負ってフィナーレを飾るのは
エトワールに扮した我らがジェニー──
定番のシルクハットに大きく膨らんだ輪っかのスカートの組み合わせは
レビューではお決まりのスタイルですが、とても魅惑的なデザインです。
背中には豪華なオーストリッチと、通称ナイアガラと呼ばれる
[illegible]トがかった、より本格的な衣裳です。

★[illegible]ドール・グレーシージェニー／ローブ・ア・ラ・フランセーズ　★ネックレス、イヤリング／本多眞人氏提供参考商品／問い合わせ[illegible]ファクトリー

楽屋〜リラックスタイム



「お疲れさまー！」やっと撮影が終わり
ほっと一息のジェニー達。
ハンカチやハギレをあん[illegible]に巻いて
ゴムやリボンで結んだだけのドレスー。
着せ替え遊びの時、一度はやってみたことありませんか？
そのまま縫わずに、リカピン１本と紙ロープで
さわやかな楽屋着に変身！

ヘッドドレスのコサージュは
[illegible]
ゴムでと[illegible]にめただけ！
デザインカーラーで髪を[illegible]巻いて
ジェルでおでこにつけながらセットします。

24 タオルハンカチの楽屋着

ブルー　白　黄緑

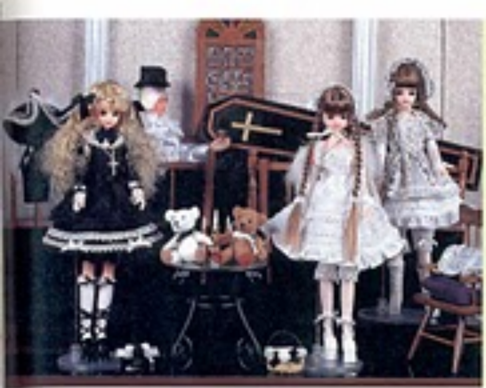
タオルハンカチ＋リカピン＋紙ロープ
作り方[illegible]ページ

●モデルドール向って左から（前列）
グレイシージェニーロココスタイル
2001ナイスジェニーコレクションエイティーンジェニー
2001カレンダーガールエイティーンジェニー『パール』

（後列）
ファッションステーションサヤカ
ファッションステーションシオン

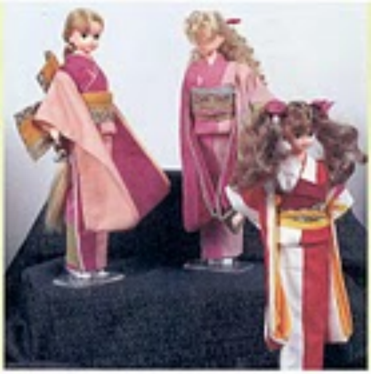
●撮影協力ー後列の服（参考商品）　すべて[illegible]ファクトリー[illegible]

「ジェニー達に手作りの着物を着せ、みんなで見せっこしましょう!!」ってお誘いした「ひなまつり」。各地から作者同伴で集まってくれた秀作・力作、楽しい作品を、今回直接会場に来られなかった皆さんにもお見せします。次回はあなたも作品を用意して参加しませんか？



聖羅さん（静岡県）◆「Sweet candy rose」

←大好きな、クラシックなロリィタ服で、少女趣味にしてみました。小物も手作りです。背景のセットや家具も全部作ってみました。

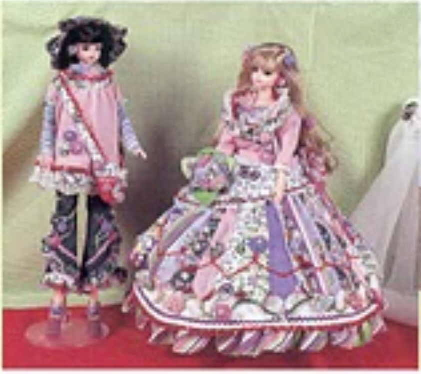


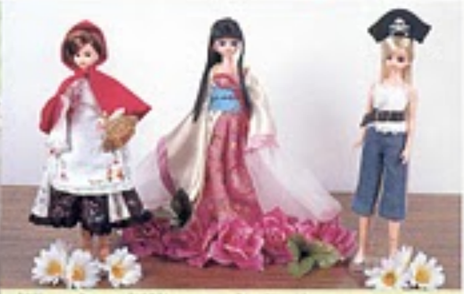
佐野仁美さん（神奈川県）◆「梅・菊・桜ー華いろいろ」

←日本の伝統「着物」を現代風に応用してみました。着物や小物の色合わせって楽しいですね。着物は下絵式なので、いろんな体型の子に気軽に着せられます。布用ボンドだけで作りました。

町田明子さん（東京都）◆「2002ジェニーHAPPYスタイル」

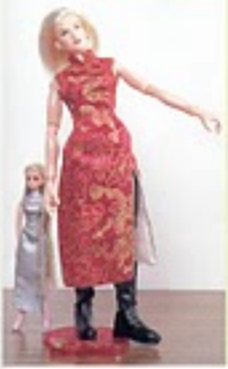
←ヴィンテージ（40～60年代）の布を組み合わせ、懐かしいヨーヨーキルトのお花を飾りました。赤をポイントに、現代のおしゃれな雰囲気にまとめてみました。





高橋あゆ美さん（埼玉県）◆◆「陸 海 空」

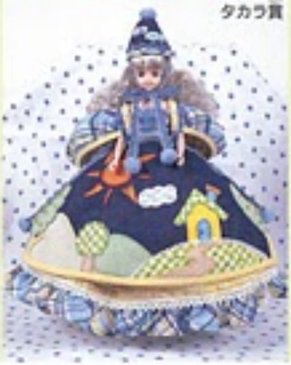
←童話や本を元にイメージして、赤ずきんちゃん、海賊、天女をお人形にアレンジしました。



秋元直樹さん（埼玉県）◆「クールガール・チャイナ」

←タカラの「クールガール」、「コンパクトドール」サイズです。アクション人形に合うように創りました。

タカラ賞

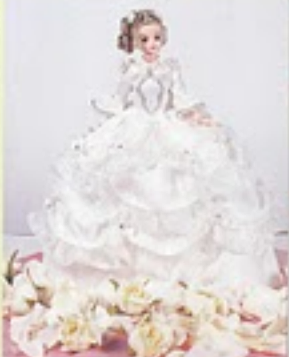


山本美佳さん（東京都）◆◆「ドリーム」

←空想の雨が降れる、子供が手にとりやすいものを作りたくて、スカートの可愛いふくらみに私の夢の空想を表現しました。

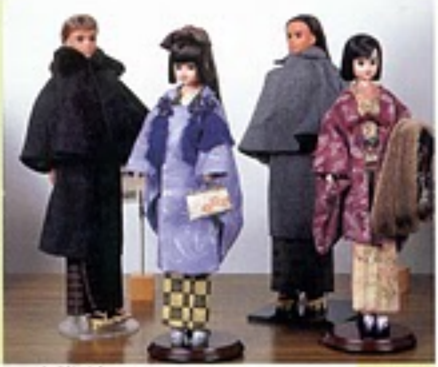
鈴木佳世子さん（神奈川県）◆◆「白バラのドレス」

←写真、2002年「愛のソナタ」のヒロインのリリィーのドレスをもとに作りました。ヘアは植毛・お姫パーマです。

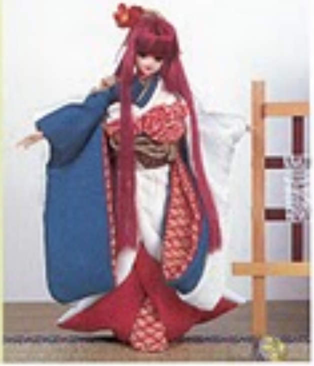


◆創作の部　既存の作品や型紙・デザインを元にしない、オリジナル型紙で作成した作品
◆◆応用の部　日本ヴォーグ社既刊本の型紙・デザインを利用・応用した型紙で作成した作品

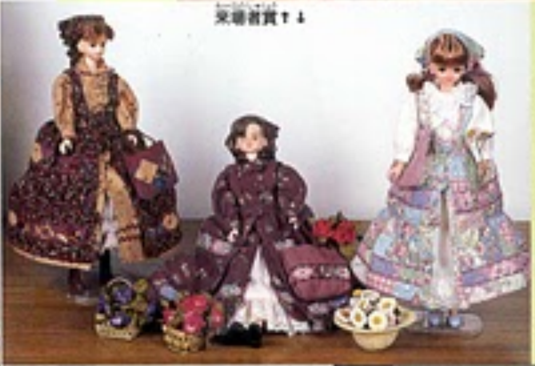
八木くにさん（愛知県）　◆「昭和初期の外出着」
↑昭和の初め、銀座をお嬢さん、紳士の恋人が銀座を闊歩した頃の雰囲気の着物を、ジェニー達にきてもらいました。紳士役はインバネスコート。一番上等なものは外出のウサギの毛皮つき、お嬢さんは、赤系や緑の柄に羽織を着て外出したそうです。



小松紀美子さん（茨城県）　◆◆「人魚姫物語（つばきひめ）」
↑小川未明の「赤いろうそくと人魚」（日本の人魚姫）をイメージしたちょっと着崩した和服姿で、マリーン（ジェニーの友達）が、美しい着物から和装して人魚姫ちゃんが浮んでいた姿です。

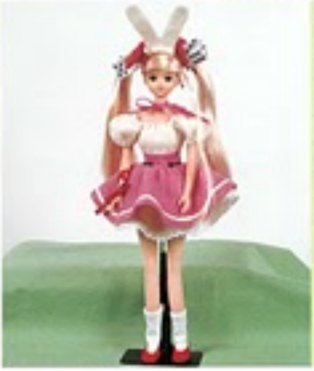


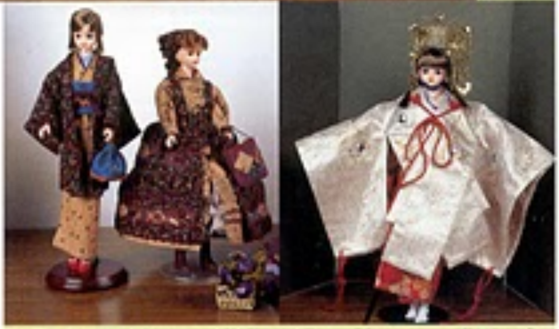
栄誉者賞↑↓



八木睦子さん（愛知県）　◆◆「ピンクハウス風ドレスセット」
↑ジェニー10代はピンクハウスが好きかと勝手に解釈し製作。プリントやチェックの雰囲気を生かし、調和よく生地を合わせてあります。

椎名千穂さん（東京都）　◆◆「人生、バラ色」
↑人形服を作ったことのないけど、「これなら私にもできそう！」と思ってもらえるように考えて、フェルトを使いました。ハッピーカラーのアベルをアニメキャラ風に、ラブ探でしょう。

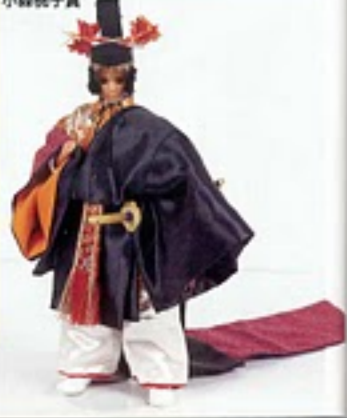




↑並べて展示された八木くにさん＋八木睦子さんの親子（no.10掲載）と、くにさんの振袖（No.13掲載）。入賞作品・佳作作品を直接見たり、作者にお話を聞いたりすることも出来て、賑わいもひとしおでした。

小森桃子賞

山野みどりさん（茨城県）　◆「青海波」
↑ジェニー30周年の資料集を参考に、時代考証に苦労しましたが、源氏物語の紅葉賀のつもりです。



読者情報❖お便り交換

►テレビで時代劇をみていて、[illegible]さんの衣装が素敵だったので、ジェニーno.13の[illegible]を元に着物を作りました。[illegible]ヘアピン[illegible]TOTOCO[illegible]さん（[illegible]）

►[illegible]というワイヤー、三段ハンガーを作ったのですが[illegible]で[illegible]、今回ミニチュアのローズアーチを作ってみました。太めの[illegible]にスプレー[illegible]すればもっと本物らしくなるでしょうか。[illegible]それなりにOKです。小松紀美子さん（[illegible]歳　埼玉県）

►今でも可愛いマリーンを買いました。さっそく自分に似合う[illegible]のアンティーク風ドレスを作りました。野村[illegible]さん（[illegible]歳　兵庫県）

↓着物作りで楽しいのは、柄選びと小物との組み合わせだと思います。今回は、かんざしも作りました。杉浦佳和子さん（37歳　千葉県）

↑やっと完成しましたので写真を同封します。それではまた何か作品ができましたら写真をとって送りたいです。川口公子さん（30歳　埼玉県）

↑「ジェニーno.5」のドレスのアレンジです。昔このドレスの形は母が若い頃によく着ていたもので、私も縫ってもらってからよく着ていました。でも残念ながら着れなくなり、次はジェニーに着てもらうことにしました。見るたびに思い出がよみがえり、大成功でした。下は宝塚「エリザベート」のドレスデザイン風です。P.N.大月さちさん（24歳　滋賀県）

↓大ファンの下田尚子さんデザインのニット（初夏編no.3）を大好きなマリーン＆エクセリーナジェニーに着せることが出来て、大満足の作品になりました。ウェディングドレス（ドールブックno.4）は、[illegible]のレースで編みました。変わった髪の色の子は、着物の方が合わせやすいように思います（写真右）。　武田[illegible]子さん（栃木県）

写真掲載ご希望の方は、お名前・お年・ご住所・お電話・メッセージを添えて、下記へお送りください。お待ちしています。
二重投稿はご遠慮ください。〒162-8705 東京都新宿区市谷本村町3-23 日本ヴォーグ社ジェニー写真係

[illegible]

[illegible]

▶NO.[illegible]の[illegible]ドレスを[illegible]したものをアールに合わせて写真を撮ってみました。[illegible]ジェニー[illegible]です。[illegible]さん（[illegible]歳　大阪府）

▶[illegible]しています。[illegible]ページを見て、私も写真を撮ってみたいと思っていました。このジェニーも[illegible]、[illegible]デビュー。[illegible]カットワークで[illegible]、ビーズ刺しゅうも[illegible]です。[illegible]さん（[illegible]歳　[illegible]）

▲スレンダーのヒトドレスを4着も作りました。[illegible]アンサンブル。[illegible]手縫いで仕上げました。[illegible]ドレスは[illegible]、赤は大事にとってあった[illegible]。コサージュまでリボンや[illegible]から作ったもので、ショールも編みました。[illegible]予定！ [illegible]さん（大学生）

▶ギャザーをうまく寄せられた袖や、裾のふくらみがきれいにできた時などは、とてもうれしいです。
小笠原[illegible]さん（20歳　大阪府）

今回の「ジェニー」で一番うれしかったのがバックスタイルがかなりの数に渡して載っていたことです。前だけだと見ている時はよいのですが、作る時はわかりずらい事もあり、きちんとうしろ姿があるのは良かったです。　水野純子さん（32歳　神奈川県）

洋服にしてもモデルの人形にしても、とてもみていて楽しくなります。簡単なものから少しずつ作っています。100着以上作り、バザーなどにも出品させてもらっています。人形もいつの間にか30体以上になりました。今はジェニーフレンドに凝っています。　坂西ゆきみさん（37歳　新潟県）

加藤シスターズの作る服はとってもこっていて、見てるのが楽しいです。フエルトを使っているのも意外な感じ―。私にもできるかしら?がんばってみようかな。そんな風に思いました。　PN.CHIHOさん（22歳　大分県）

リカちゃん歴が1年だったのですが、ジェニーにも興味をもち、私のドールブックシリーズを購入してしまい、「やっぱりジェニー欲しい！」と思い近所のおもちゃ屋さんへ行ったところ、「無い！」。でも欲しい、―友人にお願いしてインターネットで手に入れました。春から下の娘も幼稚園。これからちょっとだけ時間が出来るので、服作りたのしみです。まだまだ下手だけど服を作っているのが楽しい時間です。　長谷富美江さん（38歳　北海道）

この本に出会って今更ジェニーの可愛らしさに気づきました。着物もカジュアルもストリートもゴスロリも似合うジェニーって何てすごいの!!本は買えども見てるだけでなかなか実行に移せない私ですが、次の休みには我が家の三人娘（ファーストジェニー、キサラ、ミスジェニー）に作ってあげたいと思います。　PN.青羽さん（22歳　熊本県）

今回のロマンチックドレスで一番良かったのはP8のアンティークドレスとP18のワンピースだと思います。こんな風に作れる人がとてもうらやましいですね。まるで魔法使いみたいです。人形に夢がたくせていいですよね!!　PN.瑠奈さん（37歳　愛知県）

私が子供の頃はこんなかわいい人形を持っていなかったので結婚して女の子が生まれてからジェニーにはまっています。凝った作品もいいのですが我が家は着せ替えで遊ぶ方が多いのでシンプルでかわいい洋服もいいなと思います。ジェニーの本もJeNnYの頃から大好きで、これからも発売を楽しみにしています。　ジェニー大好きおばさん（43歳　愛知県）

おもちゃ屋で「たまき」と目が合い、そこからはまってしまいました。うちは男の子しかいないのでお人形とは縁がなかったのですが、ドレスを作ったりするのも楽しくて…。今ごろになってすっかりはまってます。　星野恵子さん（31歳　神奈川県）

娘が3歳のときにジェニーを買ったのがそもそもの始まりでした。娘のためにと言いながら、結局は自分で欲しかったのでした。いろんなフレンドドールも欲しくなり、今では30体になりました。今回のフエルトの服は学校で家庭科が始まったばかりの娘にも作れるのでうれしいです。　PN.まみこさん（43歳　群馬県）

年2回とはいえ毎回手ごたえアリの作品だというのがよくわかります。今回は、布、フエルトの二通りでドレスを作れるというのがGOOODです。願わくばペアルックとかがいくつかあれば良いなと思います。　PN.あつこさん（36歳　大阪府）

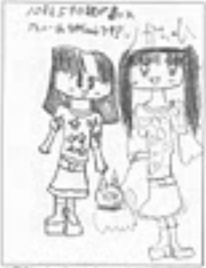
10月末に娘を出産し、育児三昧の日々で中々自分の時間がとれませんが、「いつか絶対作ろう!!」という意欲が湧きました。フエルトならミシンも出さずに作れますよね!!娘が寝たスキにがんばりたいです。いつかは親子で楽しめるといいなあ―まだ遠い話ですが。　大石真由美さん（30歳　兵庫県）

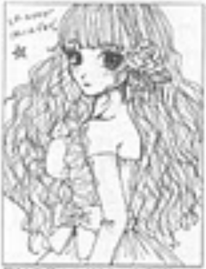
今息子が1人いるのですが、次の子はぜったい女の子を産んでひな人形をジェニーたちで完成させるのが夢です!!着物作りがんばるぞ！　PN.隆ちゃんママさん（25歳　富山県）

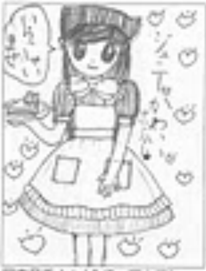
加藤さんの本は出るたび新しい発見でびっくりして、とてもたのしく拝見しています。私は男の子2人の母なのでジェニーの本を見て夢の中に入れる時間がとても好きです。きっと50代になってもこれはひそかなたのしみとして続くと思います。　川端貴子さん（41歳　長野県）

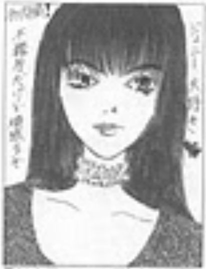
ジェニーちゃんの服作りをはじめて早5年―。今までは本の通りのドレスを作ったりそのドレスにアレンジをしたりして楽しんでましたが最近は、好きな曲からドレスをイメージしてデザイン画を描くことが多くなりました（今はSMAPの「世界にひとつだけの花」のドレスを考えてます）。ミシンさまともごぶさたなので早くミシンを使いたいなあと思ってます。　PN.あすかたれぱんさん（27歳　広島県）

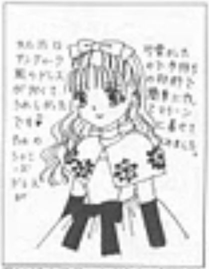
No.15とても良かったです。フエルトでも豪華なドレスができるなんておどろきです。いつかアールデコ調のドレスに挑戦してみたいです。これからも素敵な作品、楽しみにしています。　PN.YULALAさん（32歳　北海道）

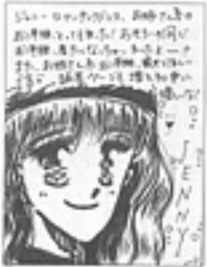

[illegible]さん・[illegible]さん（10歳・5歳　神奈川県）


PN.[illegible]子さん（20歳　東京都）

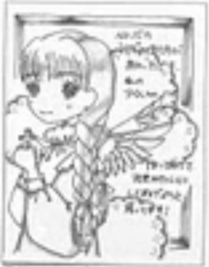

岡本早季さん（9歳　岡山県）

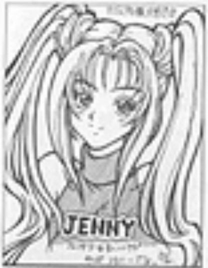

PN.中原ステコさん（22歳　岡山県）


PN.横山瑞子さん（13歳　新潟県）



PN.なっちゃんさん（30歳　千葉県）


飛田菜穂さん（14歳　東京都）



PN.[illegible]さん（25歳　神奈川県）

かわいい～
ジェニーちゃんて

山田莉紗さん（7歳　大阪府）

PN.みつばさん（18歳　神奈川県）

西藤紗姫さん（8歳　東京都）

笹井美紗子さん（14歳　北海道）

藤原裕子さん（9歳　大阪府）

Casual Jenny

PN.えりこさん（17歳　沖縄県）

東野さつきさん（11歳　長野県）

PN.龍玉水さん（23歳　福岡県）

今回の「ロマンチック・ドレス」とてもよかったです。いつも布を使ってミシンを使って―そろそろ挑戦してみようと思いつつ、いきなり布を扱うのはちょっと…と思いためらい、ここまで来てしまった私としては、フエルト→布への橋渡しになりそうです。フエルトなら安価だし失敗も恐れずチャレンジできそうだし、使い慣れた素材なので安心感もあります。憧れのアンティークドレスやかわいいエンジェルの羽など作ってみたいなと思うものがたくさん…とっても嬉しいです。　河本美由紀さん（27歳　山口県）

20年程前、初めてジェニーの洋服を作る本を買い、ずっと見て楽しんでいました。そして30才をすぎたら、「ジェニーNO.15」をとうとう買ってしまいました。20年以上も、ずっと思いつづけてやっと作ります。みなさんの掲載されている文章を読むと、とても、はげまされました。さあ、楽しんで作るぞー。　藤岡木綿子さん（33歳　愛媛県）

毎回とても楽しく見ています。6才の娘もジェニーが大好きで、着せ替えで遊んでいます。水着を見せ、ブラ紐ビスチェ風にして重ね着をしたり、足がかくれるくらいのドレスをカジュアルな雰囲気に変えたりと、感覚が私が子供のころと比べるとかなり「現代風」です。こんな着せ方があったんだと感心してしまいます。　工藤香織さん（31歳　茨城県）

ジェニーNO.15のフエルト作品は手ごたえがあってよかったです。本来私は、どんなに難しくても、フエルト以外の布で作る手のこんだ作品の方が好きなので、フエルト作品にはあまり関心がありませんでした。でも、コートや帽子はフエルトで作ると本物っぽく見えて…フエルトをこんなにもゴージャスに仕立ててしまう加藤絹枝さんってほんとにすばらしい!!　PN.りりぱっとさん（35歳　愛知県）

毎号雑誌と本の発売をたのしみにしています。私が作る係なので少しむずかしめの物をリクエストされると、内心ドキリとしつつ「ママにまかせなさい」などと言ってはりきって作りはじめますが―制作途中でモデルチェンジしたもの多数。娘よ!!不器用な母をゆるせー。　鈴江里子さん（38歳　東京都）

クリスマスプレゼントにジェニーをねだった次女。それから、すこしずつ買っていった洋服では物足りず、私が作ろうという気になりはじめました。わたしのドールブックも買い集め、5年生の長女も一緒にフエルトで洋服を作ってくれます。次女の6才のお誕生会にはお友達をあつめて皆でフエルトのドレスを仕上げました。また、通っている幼稚園の制服をフエルトで作り、来てくれたお友達にお土産でプレゼントしました。長女、次女と3人で楽しく着せ替えをして遊んでます。これからもジェニー服作りがんばっていきまーす。目標は私が結婚式に着た白ムク、ウェディングドレスです。　加藤絵花さん（37歳　東京都）

毎日の生活に追われてなかなか洋服作りができません。自分では決して着ませんがレースやフリルを多用したロマンチックな衣装を着たジェニーたちを見ていやされる毎日です。PN.まあこさん（29歳　広島県）

なんとなく入った本屋さん。特に狙っていたわけでもないのについ購入してしまいます。今では12冊になってしまいました。リカちゃんシリーズも含めると15冊。作った作品はほんの数点。やっぱりスタイルバツグンのジェニー、シルエットの美しいドレスがいちばん似合うと思います。定年になったら、せっかくのBOOKを大いに活用し、沢山の作品を作りたいと思います（ボケ防止?）　PN.ドールLOVEさん（61歳　山形県）

私はつい半年前からジェニーFANになり、今ではかなりハマっています。友人に誘われおもちゃ屋でジェニーを見て可愛いさに負けお買上げ！　以来、半年で30体以上に増えました。裁縫は苦手なのですがフエルトなら簡単に作れてカワイイので洋服も作っています。友人ともジェニーの話や服の作り方など話も進み、今ではお互い作って服も見せあい楽しんでいます。これからもどんどんカワイイ服を作りたいと思います。　古村和子さん（23歳　愛知県）

小学2年生になる娘から、リカちゃん人形の服を作ってとせがまれて、本屋へリカちゃんの服の本を見にいったところジェニーちゃんしかなく、しかたなく、ジェニーちゃんの本を買いリカちゃんに着せてごまかしたこの頃です―しかしこの日からジェニーにこってしまい、小さい頃人形の服を作るのが好きだった私にもどってしまい、とりこになってしまいました…。たくさん作っていると「お母さんだけズルイ。」と言われて―トホホのホです。PN.なっちゃんの母さん（34歳　長崎県）

ジェニーNO.12の表紙のピンクの洋服がひとめぼれで気に入り、大・大親友の誕生日プレゼントにがんばって作り上げました。そして「プレゼント届いたよー。」と友達がTELしてくれ「すごーく、汚くってゴメン」って言ったら、「かわいくって上手に縫えたね。」だって―。

とってもうれしかったです。今度は何を縫おうかな？ PN.ミッキーさん（17歳 福島県）

小学校三年生の頃からずっと愛読しています。ジェニーの本がなかったら、もうこんなにハマることなく卒業していたかもですが、小6の頃、作品を載せて頂いたことはずっと忘れられない思い出となりました。ジェニーの本で洋裁へ関心をもち、高校卒業後は服飾系の学校へ通いました。課題に追われていましたが、ジェニーの本だけは息抜きに楽しめるオアシスです。 [illegible]さん（21歳 東京都）

娘（8才）のリカちゃんに洋服を作っていたのですが、本屋でジェニーNO.1を見て感動！ 主人に話して誕生日プレゼントにジェニーを買ってもらい、以来、娘のリカちゃんより自分のジェニーに洋服を縫う毎日です。今では人形も3体に増えました。本を見ながら、何を作ろうかと考えるだけでも楽しいです。NO.11は手に入りやすいフエルトで縫った作品ができるのでとてもうれしいですね。 小野[illegible]さん（30歳 千葉県）

昨年6月にNO.11を買ったのが始まりでした。十二単を作りたくて本を買ったのですが、ジェニーやフレンドたちをほしくなり、今では全部で12人の彼女たちがいます。まだまだ増えそうです。2・3年前から目が悪く老眼になりましたが、働いてた時に買い集めた布がたくさんあります。本もすべて買いました。毎日洋服や着物、小物などを作っています。私のストレス解消法です。昔から手芸が好きでちりめんで人形を作っていましたが、今ではもっぱらジェニーたちにかかりっきりです。人形を買うときはちょっと恥ずかしいのですが、お店の方は孫に買っていると思っているようです。孫はいませんが自分のために買っています。これからもよろしく！ PN.[illegible]子さん（50歳 [illegible]県）

おさいほうはまったく縁がない生活だった私が、娘が生まれ、私が病院で入院したことをキッカケに、すっかり人形の服作りにハマってしまうとは～。育児で忙しくて簡単なものしか作れませんが、それでも娘が喜んで着せ替え遊びをしているのを見るととてもうれしいです。ミシンも購入、娘の入園とともに本格的にドレスにチャレンジする時間がもてそうで楽しみです。本をながめているだけでも楽しくてよい趣味にめぐりあえたとうれしく思っています。 [illegible]あゆみさん（30歳 東京都）

私が持っている着せ替え人形は全部で3体。2体はリカちゃん、アンナと名前がわかっているのですが残る1体は不明。しかも幼かった頃に首が取れてしまい、母に応急手当をしてもらったものの、完全にもとに戻らず、顔さが違ってしまいました。当時、よく熱を出し、外で遊べなかった私をやさしい笑みで見守り、相手をしてくれた3体の子とその服を作ってくれた母に感謝！ そして首を折ってしまった子にはゴメンナサイーの気持ちをこめて、不器用ながらも今は私が作っています。ジェニーやリカちゃんサイズよりも小柄な3体めの人形は、今も昔の人形同様、やさしく笑ってくれています。この本のデザインは、どれも3体に似合うので、作りがいがあります。これからも頑張るぞ！ 藤原 サチ子さん（21歳 岩手県）

レース使いのドレスを見て作ったワンピースは娘たちのお気に入りとなりました。服を作る楽しみ、また、かわいらしいジェニーたちに色々なものを作って着せてあげられる楽しみもあり、すっかりハマってしまった私。ミシンはあるけど苦手な私はすべて手縫いです。それでも満足のいくものに仕上がるともううれしくてうれしくて、ルンルン気分ですね。ジェニーも娘に1体、私も1体ありますが、もう少し買いたいと思っている私に主人はあきれてしまっています。他にもビーズアクセにハマっているのでジェニーたちにも色々なアクセを作ってあげたい！ 千葉 恵美子さん（31歳 岩手県）

加藤シスターズの作品は毎回ほんとうにクオリティの高い作品で感動します。私は足元にも及びませんが、いつか納得できるドレスが作れたらと思っています。お便りコーナーを読んでみても、ほんとにJennyファンの層は幅広いですね。とても温かい気持ちになります。 [illegible]さん（[illegible]歳 千葉県）

私がジェニーに夢中になったのは「アンティークドレス」がきっかけでした。何気なく手にとった1冊でしたが、小さくて美しく、綺麗なドレスに感動！ でも私には無理かも…と作る前からあきらめていました。でも、ロマンチックドレスの記事「フエルトから布へ」なら出来そうです。これからもお仕立てドレスを作ります。 PN.いくさん（[illegible]歳 [illegible]県）

幼い頃、病気になった私にリカちゃんを買ってくれて初めて手にしました。リカちゃんの人形をずっと箱のまま抱いて寝てました。そんな思い出がある私には今はジェニーちゃん、ジェニーちゃんの妹、リカちゃんなど何体あるかわからないほどあります。あの頃うれしかった気持ちは今でも忘れません。また、その人形に対する思いは今でも変わらないのだと思います。大好き！ ジェニーちゃん、リカちゃん！ [illegible]はるきさん（30歳 北海道）

PN.ラッキーママさん（[illegible]歳 宮城県）

PN.[illegible]さん（[illegible]歳 大阪府）

PN.[illegible]子さん（30歳 東京都）

PN.[illegible]さん（[illegible]歳 京都府）

浅井千[illegible]さん（21歳 愛知県）

PN.まちまちこまこさん（[illegible]歳 [illegible]県）

[illegible]朋子さん（27歳 兵庫県）

PN.シジさん（[illegible]歳 滋賀県）

著者情報❖本多淑人さん発

興味を持ったことは皆、衣装や結髪に結びついて…

**昭和四十年代に一世を風靡したフランス人形。華麗で愛らしいその姿は、見る人に夢を与えてくれました。
昭和、平成、そして21世紀。時代は変わっても少しも色褪せることないその記憶を今ジェニーが華麗に着こなします。**

◆著者紹介／本多　淑人

東京生まれ。
幼い頃より、ファッションドールリカちゃんに魅せられる。同時に和紙千代紙による人形製作を始め、日本舞踊や時代劇等の髪型、衣装に強く興味を示し、高校時代にはデパートにて展示即売を行い、現在も和紙千代紙収集に余念がない。高校卒業後、舞台俳優を目指し、養成所へ。同時に、以前から興味のあった舞台衣装の仕事を始める。
その後、宝塚ＯＧのミュージカルやレビュー、創作日舞の衣装等を手掛けながら、市川猿之助スーパー歌舞伎公演等に出演し、舞台俳優としても活動。
1992年に再びファッションドールジェニーに魅せられ、それまでの経験を生かして日本髪の結髪や舞台的な時代風俗の衣装等、独自の作風でジェニー誌服飾特集や、オリジナルドールの企画も手がける。
また、ヴォーグ学園講師として着せ替え人形のトータル講座「ファッションドールブティック」「着せ替え人形の結髪とヘアデザイン」担当。

◆仕事が終わって

読者の皆様、大変お待たせしました。
まっ先にここから読む方は、多分いない？と思いますが…。
今回のフランス人形風ドレスは如何でしたでしょうか？
それではここで、作者としての解説とか、言い訳とかを少し書いてみましょう。
さて、私のお話をいただいたのは、もう随分と前の事でした。スケジュールや企画内容の事等、色々とあってなかなか決定しませんでしたが、やっとまとまり出したと思ったら、また色々なアクシデントがあり、泥沼な状態に…。時間もどんどん過ぎて、間に合うのかな？出来ないのかな？と思っていたら、早急に予告用に表紙写真が必要ということになり、大急ぎでダーッと切って、ガーッと縫って、パーッと仕上げて、なんとか縫り終えたのが右ページの作品です。
ちなみに本誌の表紙の作品は、生地から裁断し、あらためて作ったものです。

◆フランス人形風…

今回はあくまでもフランス人形風で、フランス人形そのものの復刻モノを作るわけではありませんが、やはり押さえる所は押さえないと、こういうモノは意味がないので、造花やレース、飾りブレード等は、昔フランス人形も扱っていた日本人形の材料問屋さんにお願いして、当時の型と色で再現してもらったり、メーカーさんの倉庫を、埃まみれで探させてもらったり、あちこち探しまわって、かなりのデットストックを掻き集めました。
仕立ては、同時期に登場した初代リカちゃんのドレスを参考にしながら、昔の少女マンガや舞台衣装のノウハウを入れて、かつての、お人形黄金期の雰囲気が出るように、考えました。

◆着せ替え人形との出会い

初代リカちゃんの発売時とほぼ同じにハマりました！（笑）
でも、当時は男の子がお人形遊びなんかするのは「いけないことだ」と、まるで犯罪行為のように言われましたので、「いつか必ず！」と密かにリベンジを誓っていました。
しかもその頃から、ドレスの縫製や、柄のプリントのずれ、付属小物の違いなんかをチェックして遊んだりしてましたからある意味、もう、これは運命でしたね。

◆ジェニー誌との出会い

ふらっと立ち寄った書店で手にしたのが雑誌ジェニー92年冬号でした。
ちょうど今回のようにドレスの特集号でした。一も二もなく再熱！　速攻リナを買いにジェニーショップへ！
翌年、ショップのブライダルコンテストに応募したらグランプリをいただきまして、それがきっかけでジェニー誌の服飾特集のページの作品ご依頼を戴き、今回の出版に繋がりました。

◆作り方のコツとか…

これはヴォーグ学園の授業でもくり返し言っているのですが、ジェニーも植毛してある髪と描かれた眉みたいに、3次元と2次元が一緒になってますから、それに合せるドレスも、同じように考えればいいと思います。
どこをポイントにしっかり縫えばきれいに見えるとか、ここは一針で良いとか、必要のない所をガンガン縫っても意味がないし、変な言い方ですが、丁寧な雑さとか大雑把な正確さとか、最後は全体のバランスが一番大切です。今回のドレスはじっくり煮込んだシチューというよりは、サンドイッチや太巻寿司のように、細切りして重ねて縫って、仕上げにスパッと切る、みたいな作り方になってますので、よい材料選びと下拵え、あとは段取りよく手際よく、針技とか鋏技とか、タイミングやバランスが一番大切です。

◆七つ？道具

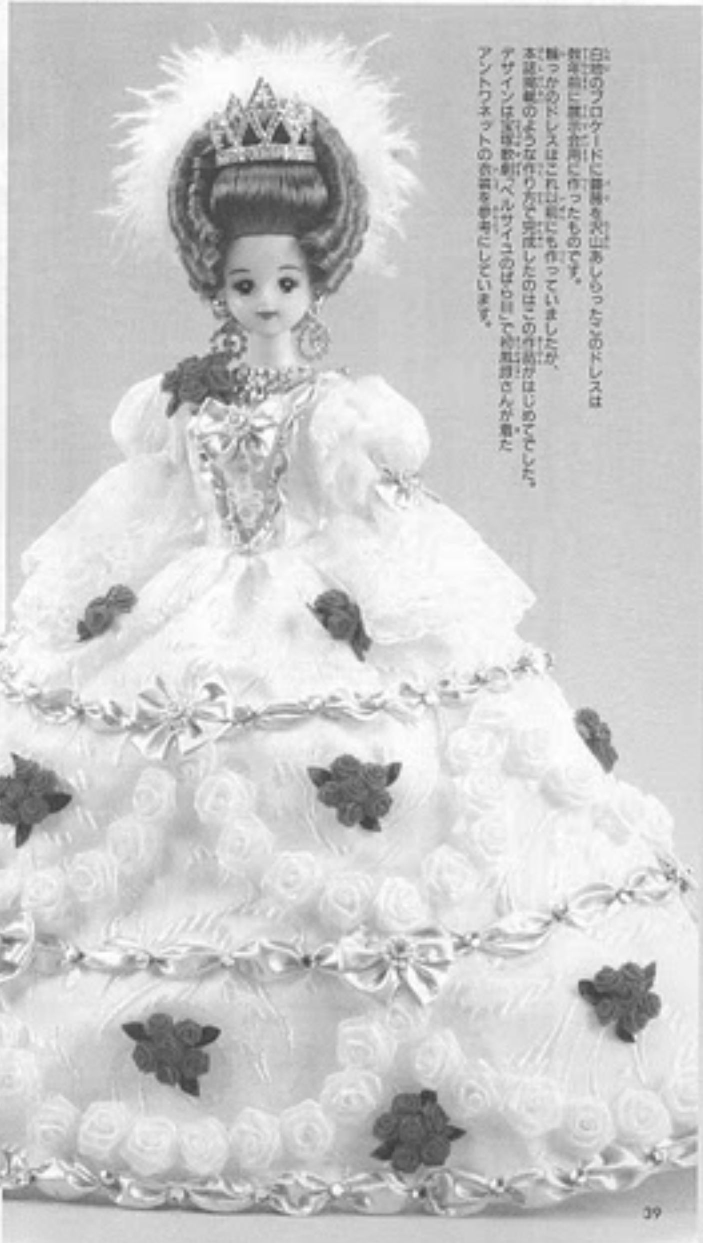
正直これは人それぞれですから一概には言えないんですけど、僕は裁断は殆どロータリーカッターでします。慣れないと怖がる方もいますが、上下から切るハサミよりも一方から切るカッターの方が布ズレも少なくきれいに裁断出来ます。
ミシンは職業用JUKIのシュプールを愛用しています。それからミシンの押え金、大抵買ったときのものをつけっぱなしで、部品箱に入ったままじゃないでしょうか？めんどくさがらず使い分ければドレス作りがより楽しくなりますよ。それでは今回使用した僕のお気に入り押え金を少しご紹介…。
〈段つき押え〉（1ミリ幅）端ミシンのコバステッチには絶対！ブレードや3ミリリボンの両端もきれいに縫えます。
〈ベルベット押え〉コレがなければ表紙の作品は出来なかったと思います。
〈三つ巻き押え〉ちょっと癖がありますが、慣れればオーガンジーの端も、きれいに処理出来ます。
あと、シリコンスプレーは特殊素材を縫う時の頼もしい味方です!!　今回のカルナバル等は箔光り物系の生地を縫うには、感動モノの力を発揮します！

◆最後に

さて、基本の型紙が一揃あって、色や飾りを変えてバリエーションを出せば、カンタンだろうと思ったのが、間違いのはじまり……。ただでさえ、大きいスカートでかさばる作品なので当然使う布も多いわけで、縫う長さや、装飾品の数も多く、写真の撮影やレイアウト、型紙の配置まで多方面にご面倒をおかけ致しましたが、結果、新しいアイディアや試みも取り入れていただき、ひと味違った本になったのでは？と、手前味噌ながら喜んでいます。これもひとえに、私の努力と才能！ではなく（笑）、スタッフの皆様はじめ、この本の為にお力をかしていただいたすべての皆様と、発売を待ち望んで下さった読者の皆様のお陰です。この場をお借りして御礼申し上げます。本当に有難うございました！

＊はみだし情報

本誌掲載作品を中心とした展示会&販売のミニイベント「着せ替え人形プチミュージアム」を、2003/11/30(日)東京ビックサイトワールドキャラクターコンベンション1内で開催します。お問い合わせ　ワールドキャラクターコンベンション実行委員会　03-5459-4358(14時～19時)　月曜日休み



白地のブロケードに薔薇を沢山あしらったこのドレスは数年前に展示会用に作ったものです。幾つかのドレスはこれ以前にも作っていましたが、本誌掲載のような作り方で完成したのはこの作品がはじめてでした。デザインは宝塚歌劇「ベルサイユのばら」で初風諄さんが着たアントワネットの衣裳を参考にしています。

10

オレンジ色の4段レース飾りのドレス

口絵／12ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート―――― (A面) 各1枚

袖―――― (A面) 対称に各1枚

■材料　表地(サーモンオレンジ色サテン)90cm幅35cm、裏地(オレンジ色ナイロンシャー)90cm幅35cm、オレンジ色両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、白ナイロンギャザーレース3.5cm幅300cm、白×グリーンのオーガンジーのガーランド(ブレード)1cm幅200cm、白サテン両折りバイアステープ3.5cm幅60cm・1.5cm幅20cm、白巻きバラ直径1cmを80個、基本の共通材料各適量

■縫製前にスプレー洗濯糊使用―サテン

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

1～3は基本と同じ。

4-(1)袖口にギャザーレースを中表に合わせて端から5mmで縫うが、レースの元々のギャザー寄せの糸を縫い込まないようにする。

4-(2)縫い上がったら、ギャザー寄せの糸をすべて抜き取る。

4-(3)縫い代は袖側に倒して端ミシンをかける。

4-(4)袖山にギャザーミシンをかけ、ギャザーを寄せる。

5～13は基本と同じ。

14-(1)ギャザーレースをそれぞれの位置につける。

14-(2)ギャザーレースの縫い目を隠すようにオーガンジーのガーランドをGクリアーでつける。

14-(3)ウエストにギャザーミシンをかける。

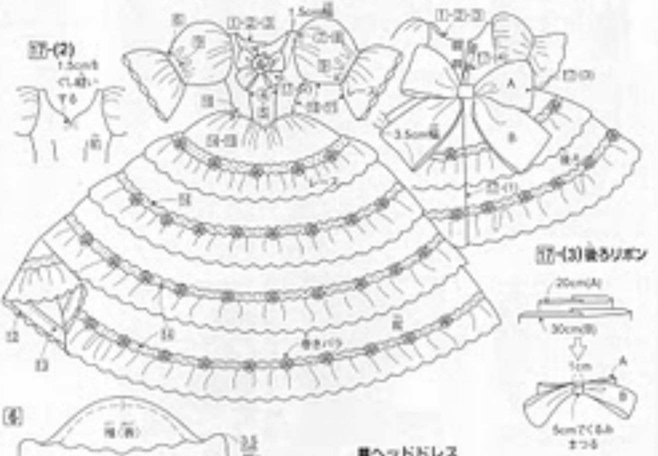
15～16は基本と同じ。

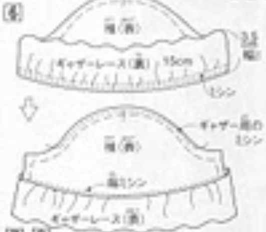
17-(1)スカートの後ろ中心を縫う。

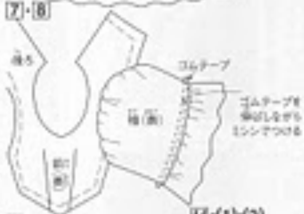
17-(2)前身頃のえりぐりから中心に向かって1.5cmを粗くぐし縫いし、縫い絞る。

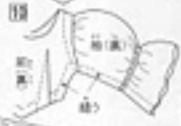
17-(3)衿元とウエストの後ろにサテンバイアステープで作ったリボンと巻きバラをつける。

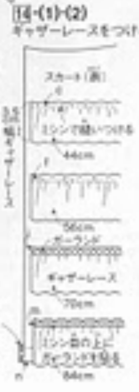
17-(4)後ろあきにスナップをつける。


17-(2)
1.5cmをぐし縫いする
1.5cm幅
3.5cm幅
レース
巻きバラ
後ろ
A
B
17-(3)後ろリボン
20cm(A)
30cm(B)
1cm
5cmでくるみまつる


4
袖(表)
3.5
ギャザーレース(裏)
ミシン
ギャザー用のミシン
端ミシン
ギャザーレース(表)


7・8
後ろ
ゴムテープ
ゴムテープを伸ばしながらミシンでつける
袖(表)




14-(1)・(2)
ギャザーレースをつける
スカート(表)
ミシンで縫いつける
44cm
56cm
ガーランド
ギャザーレース
70cm
ミシン目の上にガーランドを貼る
84cm
バイアステープ

■ヘッドドレス

■型紙

帽子―――― (B面) 1枚

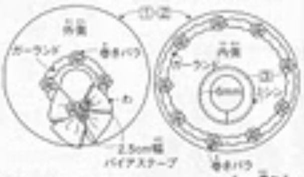
■材料　白レース地　横30cm×縦15cm、白ナイロンシャー・ハードチュール(芯)各15cm×15cm、白両折りサテンバイアステープ2.5cm幅20cm・1.2cm幅15cm、オーガンジーのガーランド(ブレード)1cm幅35cm、白巻きバラ直径1cmを15個、ボンドGクリアー

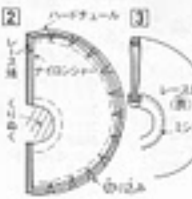
■作り方

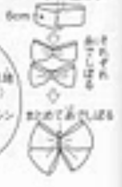
1大まかな大きさに切ったレース地を中表に合わせ、ナイロンシャーとチュールで挟んで4枚に重ね、型紙の線を書く。

2外回りの線を縫い、細かく切り込みを入れる。内側は4枚まとめてくりぬき、レースが表になるように表に返し、内側をボンドで貼り合わせる。

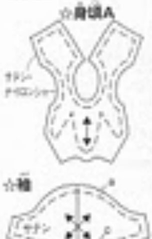
3二つ折りしたバイアステープで内側を挟み、ミシンで縫う。その上にガーランドをGクリアーでつけ、リボンと巻きバラをGクリアーでつける。

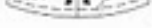

①・②
内側
ガーランド
巻きバラ
③
ミシン
2.5cm幅バイアステープ
巻きバラ

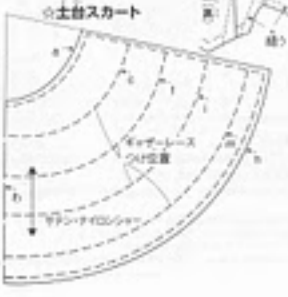

2
ハードチュール
レース地
ナイロンシャー
くりぬく
切り込み
3
レース地(表)
ミシン


5mm重ねる
6cm
それぞれ糸でしぼる
まとめてしぼる

〈使用する型紙〉


☆身頃A
サテン・ナイロンシャー




☆土台スカート
ギャザーレースつけ位置
サテン・ナイロンシャー

11

紫のエプロンつきドレス

口絵／13ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート――――(A面)各1枚
袖――――(A面)対称に各1枚
エプロン――――(B面)1枚

■材料　表地(紫サテン)90cm幅40cm、裏地(紫ナイロンシャー)90cm幅35cm、両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、白×マルチカラーのトリコットレース(袖・エプロン)40cm×40cm、白×マルチカラーのプリーツフリル最大3.5cm幅185cm、基本の共通材料各適量

■接着剤にスプレー洗濯糊使用―サテン、トリコットレース

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

1～12は基本と同じ。

13－(1)スカート裾のバイアステープの端を縫う。トリコットレースでエプロンを裁つ。

13－(2)プリーツフリルをスカートの裾用、エプロン周囲に、カーブに添うようにスチームアイロンで癖をつけておく。

13－(3)エプロンの表にプリーツフリルをのせ、パワーボンドで仮止めしてからミシンで縫う。

13－(4)土台のスカートに裾飾り用のプリーツフリルをのせて上端を縫う。このとき両端を3cmくらい縫わないで、そのままにしておく。

13－(5)エプロンのウエストをスカートに合わせパワーボンドで仮止めする。

14－16は基本と同じ。

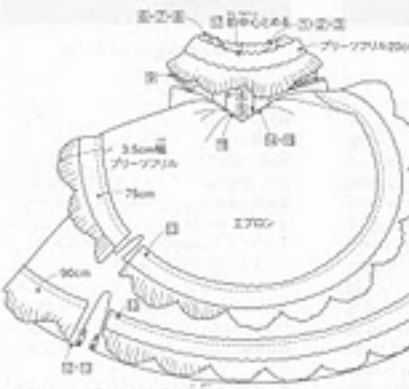
17－(1)土台スカートの裾からあき止まりまでをプリーツフリルをよけて中表に縫い、縫い代は割るが、5cmくらい手前で自然に片倒しにする。

17－(2)縫い残したプリーツフリルを重ねて縫う。

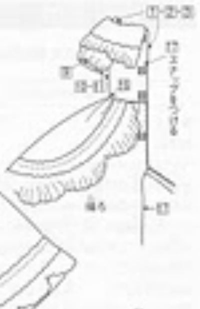
17－(3)胸飾り用のプリーツフリルの両端を寸法に合わせて裏に折ってボンドで止め、身頃の中心、両袖、後ろあきに止める。

17－(4)リボンの寸法に切った布を中表に縫って表に返し、それぞれ中心にヒダをとってリボンの形にまとめ、後ろウエスト中心に縫い止める。

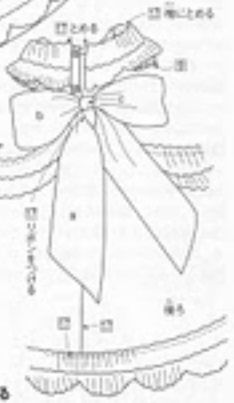
17－(5)後ろあきにスナップをつける。



16-(2)-(3)
17 前中心にとめる
16-(2)-(3)
プリーツフリル25cm
16
3.5cm幅
プリーツフリル
75cm
16-13
エプロン
13
前
90cm
13
12-13

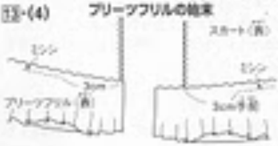


17-(2)-(3)
17 スナップをつける
16
13-11
15
後ろ
17



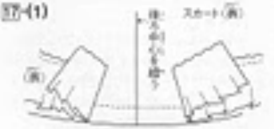
17 両にとめる
17 とめる
16
b
エプロン
17 リボンをつける
a
後ろ
17
17

13-(4)　**プリーツフリルの始末**



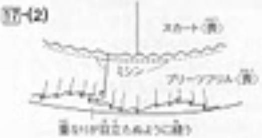
スカート(表)
ミシン
3cm
プリーツフリル(表)
ミシン
3cm手前

17-(1)



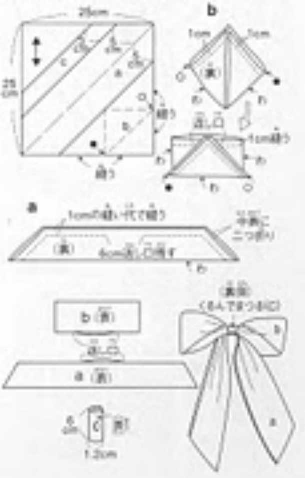
後ろ中心を縫う
スカート(表)
(表)

17-(2)



スカート(表)
ミシン
プリーツフリル(表)
重なりが目立たぬように縫う

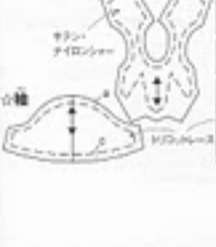
17-(4)
リボンを作る



25cm
25cm
c
6cm
5cm
5cm
a
縫う
b
縫う
b
1cm
1cm
(裏)
わ
わ
返し口
1cm縫う
わ
わ
わ
a
1cmの縫い代で縫う
中表に二つ折り
(裏)
4cm返し口残す
わ
b(表)
返し口
a(表)
6cm
c
(表)
1.2cm
(裏面)
(cを.でまつる)
b
a

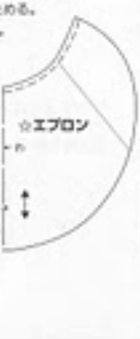
〈使用する型紙〉

☆身頃A

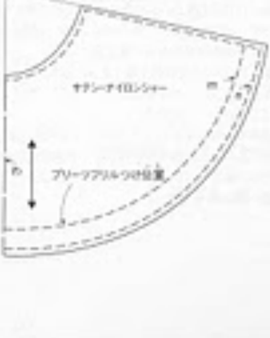


サテン・ナイロンシャー
☆袖
a
b
c
トリコットレース

☆エプロン



☆土台スカート



サテン・ナイロンシャー
m
わ
プリーツフリルつけ位置

11

紫のエプロンつきドレス

口絵／13ページ

■ヘッドドレス

■型紙

ヘッドドレス……………………（B面）1枚

■材料　紫サテン6cm×16cm、接着芯6cm×14cm、白糸レース5mm幅25cm、白×マルチカラーのブレード2cm幅25cm、紫サテンリボン5mm幅20cm・9mm幅50cm、すみれの造花（ピンク・水色・黄緑）、20番の紙巻きワイヤー、ボンドGクリアー

■作り方

1サテンに接着芯を貼り、型紙通りに1枚裁つ。

2ワイヤーを楕円に形作りながら1cmくらい重ね、Gクリアーをつけて糸で巻き止める。これを1の裏側にそってGクリアーでつける。

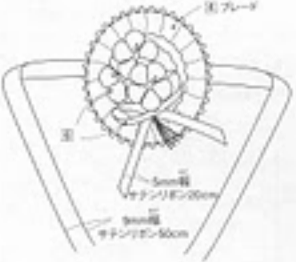
3 2のワイヤーにGクリアーをさらにつけ、大まかに切った接着芯を貼ったサテンで挟み、出来上がりの大きさに合わせてカットする。

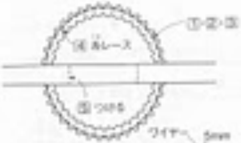
4ドレスに使ったプリーツフリルをばらしてブレード部分だけにし、表から縁の始末を隠すようにボンドでつける。裏も糸レースをつける。

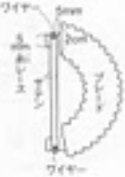
5サテンリボンを縫い止める。

6すみれの造花をバランスよくまとめて縫い止め、蝶結びにしたサテンリボンをつける。

7縁のワイヤーを内側に曲げながら形を整える。


4 ブレード
6
5mm幅
サテンリボン20cm
9mm幅
サテンリボン50cm


1・2・3
4 糸レース
5 つける


ワイヤー
5mm
2cm
5mm
糸レース
サテン
ブレード
ワイヤー

＊1～3の詳しい作り方は45ページを参照。

12

黄緑の裾12段フリルのドレス

口絵／13ページ

■ドレス

■型紙

身頃B、土台スカート……………（A面）各1枚

半袖、長袖……………………（A面）対称に各1枚

■材料　黄緑アムンゼン90cm幅35cm、金ラメジャカード横17cm×縦14cm、白サテン35cm×35cm、白ナイロンシャー90cm幅35cm、白両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、白ナイロンプリーツフリル2.5cm幅200cm、金ブレード1.7cm幅100cm、金×白ブレード6mm幅135cm、白薄手の接着芯（アピコSE）17cm×14cm、基本の共通材料各適量

■裁断前にスプレー洗濯糊使用……アムンゼン、サテン

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方（基本ドレスの作り方は10・11ページ）

身頃のラメジャカードは裏に接着芯を貼ってから型紙に合わせて切る。

1～5は基本と同じ。

6－(1)長袖の袖口にプリーツフリルを中表に合わせて端から6mmで縫う。縫い代は袖側に倒して端ミシンをかける。

6－(2)半袖口を外表に二つ折りし、ブレードをのせてミシンで縫う。

6－(3)半袖の袖山にギャザーミシンをかける。

6－(4)長袖の袖山に合わせてギャザーを寄せ、袖山と脇を長袖にパワーボンドで仮止めしておく。

6－(5)袖2枚一緒にギャザー寄せのミシンをかけ、半袖のギャザー用の糸のみ抜き取る。

7～11は基本と同じ。上半身は出来上がり。

12－(1)スカートは表地アムンゼンのみ型紙に合わせて切り、裏から布の縁まわりにパワーボンドをつけ、粗裁ちしたナイロンシャーを裏に重ねて（外表に重ねる）貼り合わせたら脇と裾のみナイロンシャーを表地に合わせて切る。

12－(2)裾フリル用の切り替え布のサテンにスプレー洗濯糊で張りを出し、型紙に合わせて切り、プリーツフリルを裾から段々にミシンでつける。

＊フリルの端はまだ縫わない。

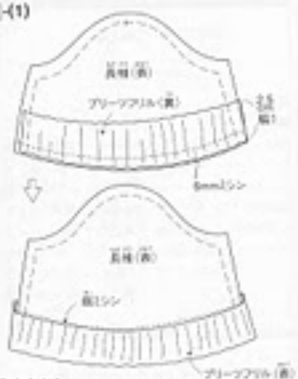
12－(3)(1)のスカートに表から(2)の切り替え布をのせ、パワーボンドで仮止めをしてから両端のみフリルを押さえながら一緒に縫う。

12－(4)フリルの段差を隠すように金のブレードと金×白のブレードを重ねてパワーボンドで仮止めしてからミシンで縫う。

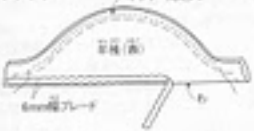
13基本同様に裾にバイアステープを中表に縫い、切り込みを入れ裏に折り返すが、表地に縫い目が出ない様に、ミシンで縫わずに手でまつる。

14～15は基本と同じ。

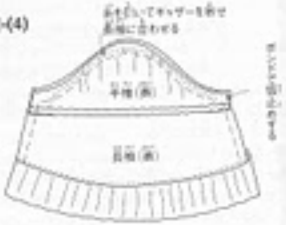
6-(1)


長袖（表）
プリーツフリル（裏）
端から6mm
6mmミシン
長袖（表）
端ミシン
プリーツフリル（表）

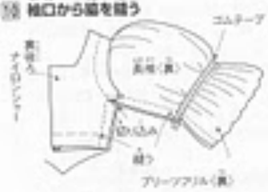
6-(2)-(3)


ギャザー用ミシン
半袖（表）
6mm幅ブレード
わ

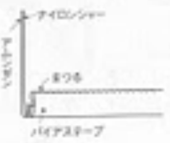
6-(4)

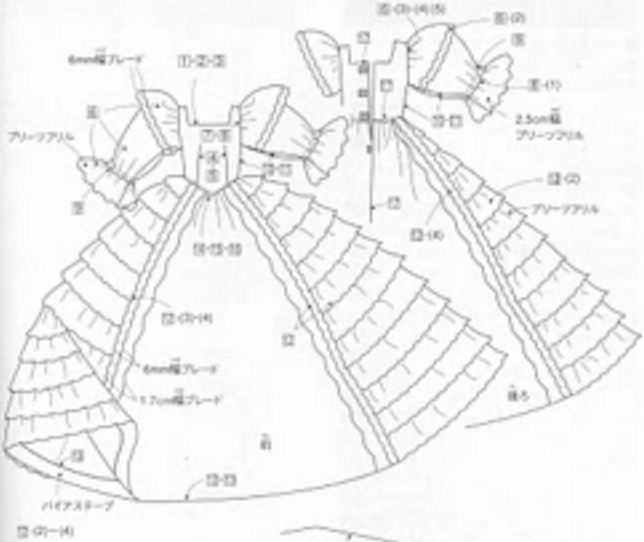

糸を引いてギャザーを寄せ
長袖に合わせる
半袖（表）
長袖（表）
ボンドで仮止めする

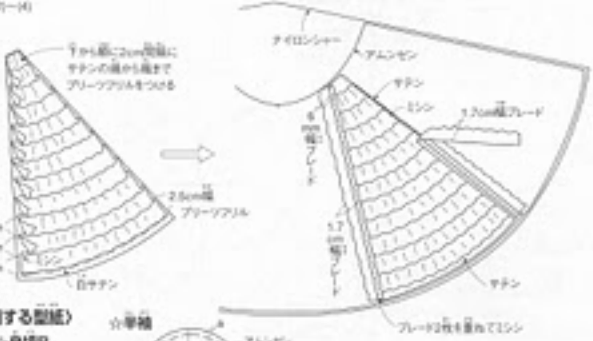
11 袖口から脇を縫う


裏に付ける
ナイロンシャー
長袖（裏）
ゴムテープ
切り込み
縫う
プリーツフリル（裏）

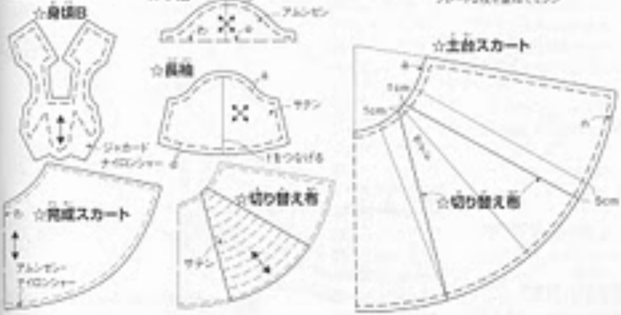
13 裾にバイアステープをつけ、まつって始末


ナイロンシャー
アムンゼン
まつる
バイアステープ


6mm幅ブレード
プリーツフリル
2.5cm幅プリーツフリル
プリーツフリル
6mm幅ブレード
1.7cm幅ブレード
前
後ろ
バイアステープ
12-(2)-(4)


1から5段に2cm間隔にサテンの端から端までプリーツフリルをつける
2.5cm幅プリーツフリル
2cm
2cm
2cm
ミシン
白サテン
ナイロンシャー
アムンゼン
サテン
ミシン
1.7cm幅ブレード
6mm幅ブレード
1.7cm幅ブレード
サテン
ブレード2枚を重ねてミシン

〈使用する型紙〉


☆身頃B
ジャカード
ナイロンシャー
☆半袖
アムンゼン
☆長袖
サテン
1をつなげる
☆完成スカート
アムンゼン・ナイロンシャー
☆切り替え布
サテン
☆土台スカート
1cm
5cm
5cm
☆切り替え布

12

黄緑の裾12段フリルのドレス

口絵／13ページ

■ヘッドドレス

■型紙

ヘッドドレス――――――――――――（B面）1枚

■材料　黄緑アムンゼン18cm×8cm、金×白ブレード6mm幅36cm、白ヘアーネット10cm×50cm、接着芯9cm×18cm、羽根（黄緑・白）、バラの造花（ピンク系）、20番紙巻きワイヤー

■作り方

1 アムンゼンに接着芯を貼り、型紙通りに2枚裁つ。

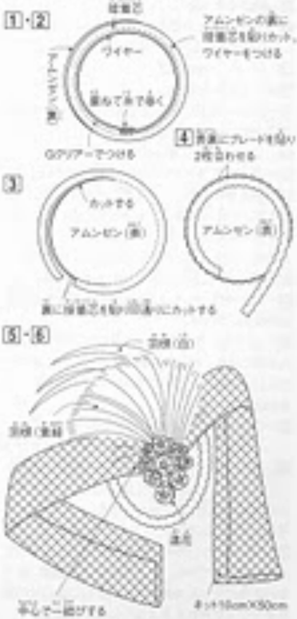
2 ワイヤーを円に形作りながら1cmくらい重ね、Gクリアーをつけて糸で巻き止める。これを1の裏側にそってGクリアーでつける。

3 2のワイヤーにGクリアーをさらにつけ、大まかに切った接着芯を貼ったアムンゼンで挟み、出来上がりの大きさに合わせてカットする。

4 1の裁ち切りの端を隠すように表裏ともブレードをGクリアーで貼る。

5 真ん中を一結びしたヘアーネットを中心に縫い止め、羽根と造花をバランスよくつける。

6 端のワイヤーを内側に曲げながら形を整える。


1・2
接着芯
アムンゼンの裏に接着芯を貼りカット、ワイヤーをつける
ワイヤー
アムンゼン（裏）
重ねて糸で巻く
Gクリアーでつける
4 表裏にブレードを貼り2枚合わせる
3
カットする
アムンゼン（表）
アムンゼン（表）
裏に接着芯を貼り内側にカットする
5・6
羽根（白）
羽根（黄緑）
造花
中心で一結びする
ネット10cm×50cm

13

ピンクの3段ギャザー重ねのドレス

口絵／14ページ

■ドレス

■型紙

身頃B、土台スカート――――――――(A面)各1枚

袖――――――――――――――――(A面)対称に各1枚

■材料　銀ラメジャカード(身頃、スカート1段め)幅30cm×縦22cm、ナイロンタフタ白(袖)15cm×18cm・薄ピンク(2段めフリル)7cm×135cm・ピンク(3段めフリル)8.5cm×175cm・ショッキングピンク(4段めフリル)9.5cm×215cm、ナイロンシャー白(身頃)15cm×20cm・薄ピンク(土台スカート)90cm幅35cm、薄ピンク両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅130cm、白×銀ラメ入りナイロン平レース2cm幅550cm、銀ブレード8mm幅45cm、白薄手接着芯(アピコ50)30cm×20cm、基本の共通材料各適量

■裁断前にスプレー洗濯糊使用—薄ピンク・ピンク・ショッキングピンク・白のナイロンタフタ

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

身頃とスカート1段めのラメジャカードは裏に接着芯を貼ってから型紙に合わせて裁つ。

■1–■3は基本と同じ。

■4–(1)前の衿ぐりに合わせて平レースをのせ、平レースの上下をミシンで縫う。

■4–(2)ダーツを縫う。

■5ダーツを脇側に倒す。

■6–(1)袖も型紙に合わせて裁ち、平レースをのせ身頃同様に上下を縫う。

■6–(2)袖口の折り返しをアイロンする。

■6–(3)袖山にギャザー用のミシンをかける。

■7–■11は基本と同じ。上半身は出来上がり。

■12ウエスト部分の縫い代を切らずにおいたナイロンシャーのスカートに、1段めのラメジャカードを重ね、パワーボンドで仮止めする。

■13・■14は基本と同じで裾と脇の始末をする。

■15–(1)出来上がった土台スカートに8等分の印を縫い代部分につける。

■15–(2)3色のグラデーションのフリル布をそれぞれ寸法に切り、裾は5mm裏に折ってレースをのせてミシンで縫い、上端にギャザー寄せ用のミシンをかける。

■15–(3)一番下の段のフリルを8等分して印をつけ、土台スカートの位置と合わせてマチ針を打つ。

■15–(4)8等分したフリルを中心からミシンの上糸を引き、スカートに合わせながらギャザーを寄せ、引いた糸は半分に切り結んでおく。この作業を8等分すべて行なう。

■15–(5)ギャザー部分の縫い代をアイロンでつぶすように押さえてから、ギャザー寄せ糸を縫い込まないようにフリルを縫いつけ、さらに縫い代の端をギャザーを押さえるようにミシンで縫う。

＊各段共フリルは両脇3cmくらいを縫いつけず、そのままにしておく。

■15–(6)次の段も同様に行なう。

■15–(7)一番上も同じようにつけ、その上端を隠すように銀のブレードもパワーボンドで仮止めしてからミシンで縫う。ブレードもフリル同様、両脇3cmくらい縫わないでおく。

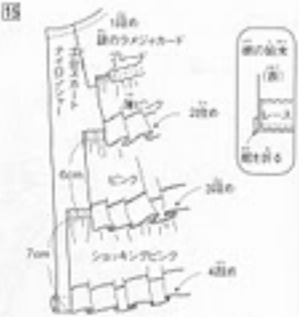
■15–(8)身頃とスカートのウエストを縫う。

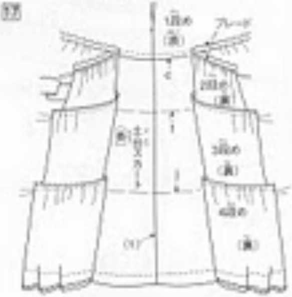
■16身頃のウエストに、押さえミシンをかける。

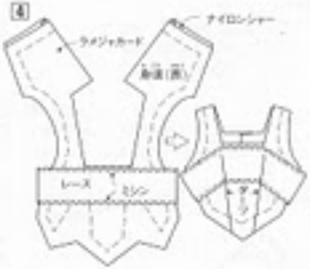
■17–(1)土台スカートの裾からあき止まりまでをフリルをよけて中表に縫い、縫い代は割るが、あき止まりの5mmくらい手前で自然に片倒しにする。

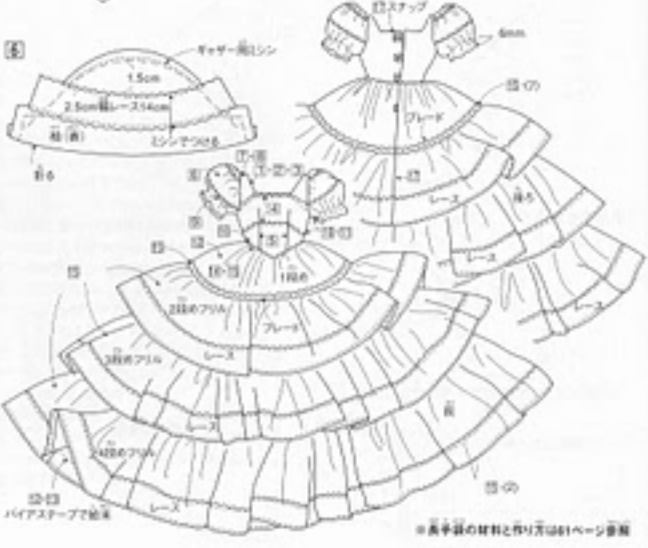
■17–(2)表に返し、縫い残したフリルの端をそれぞれ中表に縫い合わせ、各段ごとにギャザーを整えながらミシンで縫い、一番上の段のブレードも両端を裏に折ってつき合わせるようにして縫う。

■17–(3)後ろあきにスナップをつける。


15
1段め
銀のラメジャカード
ブレード
土台スカート
ナイロンシャー
薄ピンク
2段め
6cm
ピンク
3段め
7cm
ショッキングピンク
4段め
裾の始末
(表)
レース
裾を折る


17
1段め
(表)
ブレード
2段め
(表)
(裏)
土台スカート
3段め
(表)
4段め
(表)
(1)


4
ラメジャカード
ナイロンシャー
身頃(表)
レース
ミシン
ダーツ


6
ギャザー用ミシン
1.5cm
2.5cm幅レース14cm
袖(表)
ミシンでつける
折る
17-(3)スナップ
6mm
15-(7)
ブレード
17-(2)
レース
裾
レース
レース
7-(3)
(3)
6
(4)
5
(5)
8
1段め
15
2段めフリル
ブレード
3段めフリル
レース
裏
4段めフリル
レース
12·13
バイアステープで始末
15-(2)

※長手袋の材料と作り方は61ページ参照

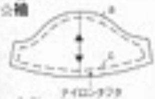
13

ピンクの3段ギャザー重ねのドレス

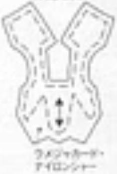
口絵／14ページ

〈使用する型紙〉

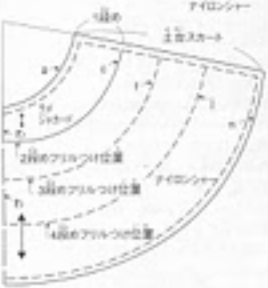
☆袖



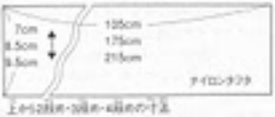
☆身頃B


ラメジャカード・
ナイロンシャー

☆土台スカート


1段め
土台スカート
ラメジャカード
2段めフリルつけ位置
3段めフリルつけ位置
ナイロンシャー
4段めフリルつけ位置

☆2〜4段フリルの寸法（型紙はなし）


7cm
8.5cm
9.5cm
135cm
175cm
215cm
ナイロンタフタ

上から2段め・3段め・4段めの寸法

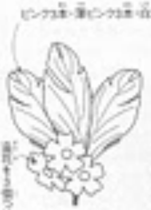
■ヘッドドレス

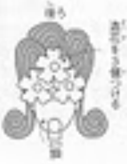
■型紙なし

■材料　羽根（グース）ピンク・薄ピンク・白を各3本、白の造花5個

■作り方

1 3色の羽根（グース）をグラデーションが出るようにGクリアーをつけながらまとめ、根元に造花をつける。


ピンク3本・薄ピンク3本・白3本をまとめる
造花を5個つける
まとめたものを造花の裏にさす


後ろ
造花を5個つける
正面

14

黄色の7分割スカラップのドレス

口絵／15ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート……………………（A面）各1枚

袖、オーバースカート………………（A面）対称に各1枚

■材料　黄色地に白水玉模様のフロッキーオーガンジー幅70cm×縦60cm、黄色サテン70cm×60cm、黄色ナイロンシャー90cm幅35cm、黄色両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅130cm、白地黄色縁取りナイロンプリーツフリル2.5cm幅400cm、黄色ブレード1cm幅250cm、銀ラメリボン6mm幅200cm、造花直径1cm白・ピンク・紫各15個、基本の共通材料各適量

■縫製前にスプレー洗濯糊使用—サテン

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方（基本ドレスの作り方は10・11ページ）

身頃、7枚接ぎスカートをサテンで裁ち、それぞれ上から大まかに粗裁ちしたオーガンジーを重ねて貼り合わせ余分を切る。袖はナイロンシャーに同じようにオーガンジーを重ねて貼る。

1〜**3**は基本と同じ。衿ぐりにプリーツフリルとブレードを縫いつける。

4・**5**は基本と同じ。

6袖口にプリーツフリルを中表に合わせて縫い、表に返して押さえミシン。袖山にギャザー用のミシンをかける。

7〜**11**は基本と同じ。上半身は出来上がり。

12−(1) 7枚接ぎのスカートを接ぎ合わせて縫い代を割り、ブレードをつける。

12−(2) 裾のスカラップに合わせてプリーツフリルとブレードを縫う。同様に上の段も縫う（後ろ中心3cmは縫い残す）。

12−(3) 土台スカートのナイロンシャーの裾に裾布のサテンを重ね、裾と脇を貼り合わせて余分なサテンを切る。オーガンジーも同様に重ねて縫う。

13−(1) 裾はバイアステープで始末する。

13−(2) 裾からプリーツフリルを2段つけ、上の段はフリルの上からブレードをつける。このときフリルとブレードはスカートの幅よりも1cmくらい長く残し、後ろ中心はそれぞれ3cmくらい縫わないでおく（48ページ参照）。

14−(1) 土台スカートに7枚接ぎスカートを重ね、後ろ中心にロックミシンをかける（土台の裾と7枚接ぎスカートのフリルはよけておく）。

14−(2) ウエストのギャザー寄せは、7枚接ぎのラインを身頃の中心から均等になるように合わせる。

15・**16**は基本と同じ。

17−(1) スカートの裾からあき止まりまでを縫う。

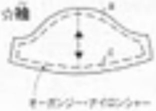
17−(2) 縫い残したフリルとブレードをそれぞれの段で重ねて縫う。

17−(3) 蝶結びにしたラメリボンの中央に造花をボンドGクリアーでつけ胸元とスカートにもつける。

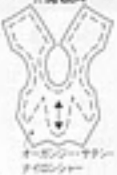
17−(4) 後ろあきにスナップをつける。

〈使用する型紙〉

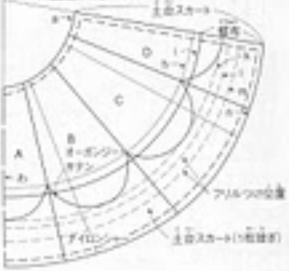
☆袖


オーガンジー・ナイロンシャー

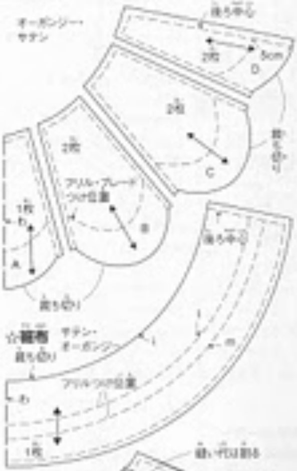
☆身頃A


オーガンジー・サテン・
ナイロンシャー

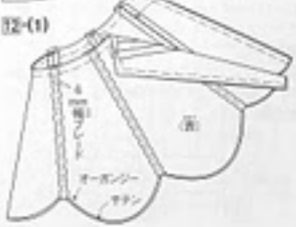
☆土台スカート


土台スカート
裾布
D
C
B
オーガンジー・
サテン
A
フリルつけ位置
ナイロンシャー
土台スカート（7枚接ぎ）

☆オーバースカート


オーガンジー・
サテン
後ろ中心
2枚
5cm
D
2枚
2枚
C
フリル・ブレード
つけ位置
B
1枚
A
裁ち切り
裁ち切り
後ろ中心
☆裾布
サテン・
オーガンジー
裁ち切り
フリルつけ位置
1枚

12−(1)

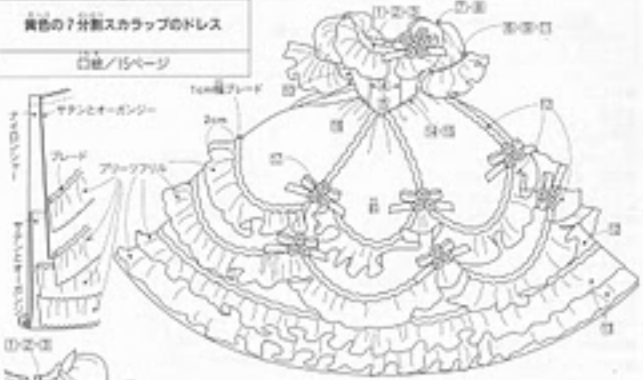

縫い代は割る
4mm幅ブレード
（表）
オーガンジー
サテン

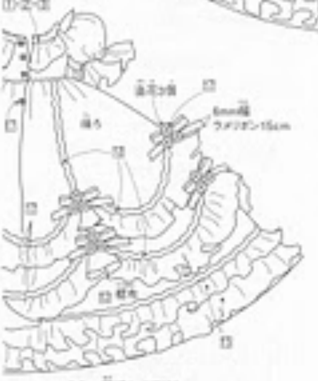
14

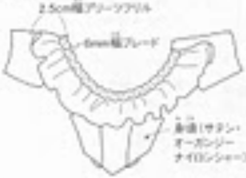
黄色の7分割スカラップのドレス

口絵／15ページ

■15ドレス





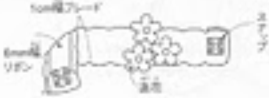


■チョーカー

■材料　黄色ナイロンリボン6mm幅8cm、黄色ブレード1cm幅8cm、造花（紫・赤・ピンク）各1個、スナップ1組

■作り方

1 ナイロンリボンにブレードをGクリアーで貼り、両端を折ってスナップをつける。造花をまとめて縫いつける。



■ヘッドドレス

■型紙

ヘッドドレス――――――――――（B面）1枚

■材料　黄色地に白水玉模様のフロッキーオーガンジー7cm×14cm、黄色サテン7cm×14cm、白地に黄色の縁取りナイロンプリーツフリル2.5cm幅40cm、黄色ブレード1cm幅40cm、金ラメリボン6mm幅15cm、白接着芯9cm×13cm、造花（紫・赤・ピンク各2個）、28番紙巻きワイヤー、ボンドGクリアー

■作り方（詳しい作り方は45ページを参照）

1 サテンに接着芯を貼り、オーガンジーを重ねて型紙通りに裁つ。

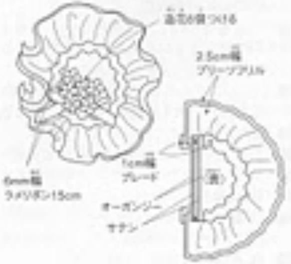
2 ワイヤーを楕円に形作りながら1cmくらい重ね、Gクリアーをつけて糸で巻き止める。これを1の裏側にGクリアーでつける。

3 2のワイヤーにGクリアーをさらにつけ、大まかに切った接着芯を貼ったサテンで挟み、出来上がりの大きさに合わせてカットする。

4 1の表側の裁ち切り線にプリーツフリルを2重に貼り、その上にブレードを貼る。裏側にもブレードを貼る。

5 造花とリボンをバランスよくまとめてつける。

6 縁のワイヤーを内側に曲げながら形を整える。



15

赤黒の8等分ドレープのドレス

口絵／15ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート――――――（A面）各1枚

袖――――――――――（A面）対称に各1枚

オーバースカート――――――（B面）対称に各1枚

■材料　赤ラメシャンタン90cm幅120cm、黒レース地90cm幅70cm、黒ナイロンシャー90cm幅35cm、黒両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、黒×銀レース8.5cm幅270cm、黒ブレード1.5cm幅130cm、黒ラメブレード5mm幅170cm、黒ラメ山道テープ1cm幅20cm、黒両折りサテンバイアステープ1.5cm幅100cm、黒台ダイヤ入りパーツ15個、スナップ5組、基本の共通材料各適量

■接着芯にスプレー洗濯糊使用―ラメシャンタン

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じだが、黒のナイロンタフタで作る。

■作り方（基本ドレスの作り方は10・11ページ）

身頃、袖、8枚接ぎスカート（オーバースカート）はラメシャンタンを型紙に合わせて切り、レースを重ねて貼り合わせ、余分を切る。

1～11は基本同様に上半身を作る。衿ぐりのレースは寸法にカットし、中心からタックを取りながら衿ぐりの寸法に合わせてミシンをかけておく。レースを衿ぐりに縫いつけ、出来上がったとき突き合わせになるように上から山道テープを波状の曲線がはみ出すように仮止めし、さらにその上にラメブレードを置き、ミシンで一緒に縫う。

スカートのレースは5cmくらいの間隔で5mmくらいのタックを取りながらミシンをかけておく。

12・13基本と同様にナイロンシャーで土台スカートを作る。

14－(1)8枚接ぎの位置で放射線状に印をつけ、裾から2段のレースを縫う。

14－(2)8枚接ぎのオーバースカートを左右の端から2枚ずつ接いで縫い代を割り、さらにその2枚を接いで4枚にし、最後に中心を接いで8枚にし、土台スカート同様に裾をバイアステープで始末し、後ろ中心はロックミシンをかける。

14－(3)裾のミシン目を隠すようにブレードをのせミシンで縫う。

14－(4)オーバースカートの接ぎ線を裾から表2cm、幅1cmくらいとって、上向きにヒダをたたみ順に1cmくらいを同じ様に追っかけヒダに折りながら同時にミシンで押さえていく。この作業をセンターからそれぞれ外に向かって行なう。後ろ中心はまだヒダを取らずそのままにしておく。

14－(5)出来上がった8枚接ぎスカートと土台スカートを、完成の状態でウエストから合わせて重ねて置き、表地と土台スカート（右身頃）のあき止まりの位置に5mmの切り込みを入れる。

13―(6) 8枚接ぎと土台スカートの脇縫い代はそのままにした状態で、右側のあき止まりから上の部分を中表（実際は表地の表と土台の裏）に縫い、表に返してスカートを出来上がり状態に重ね左側はそのまま重ねて縫い代の端を縫う。

13―(7) ヒダを取った接ぎ線をさらにいせ込みながら土台スカートに重ねてミシンで縫い、縫い目を隠すようにラメブレードをのせて縫う。

＊ブレードの端側は1cmくらい長めにカットしてスカートの裏側に折り込む。

14―**16**は基本と同じ

17―(1) 表地の裾から後ろあき止を縫い、縫い代は裾から割るが、あき止まり5cmくらい手前から自然に片倒しにし、裾からプリーツをたたむ。

17―(2) 土台スカートも表地同様に縫い、表地を縫い目に重ね17―(1)の要領であき止まりまでを縫う。縫い残した裾2段のフリルを縫う。

17―(3) 後ろ中心の縫い目中心にブレードをのせてあき止まりまで縫い、上は出来上がりで上に重なる方（右）にだけつけ、上端は裏に折ってパワーボンドでとめてミシンで縫う。

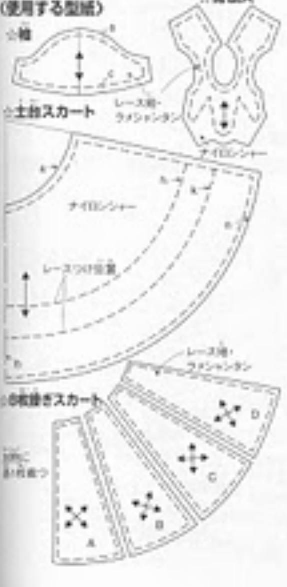
17―(4) オーバースカートの裾の入り込んだ部分を一針縫ってスカラップ状に落ち着かせる。

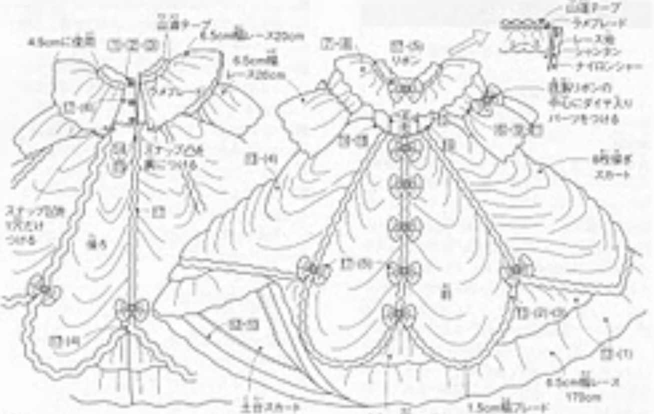
17―(5) 胸元、袖、スカートにサテンバイアステープのリボン小とダイヤ入りパーツをつける。

17―(6) 後ろあきにスナップをつける。衿のレースには[illegible]ページ17―(3)図を参照してつける。

☆ラメシャンタンの縫い方図は[illegible]ページ

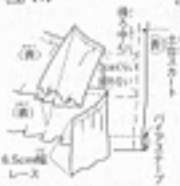
（使用する型紙）


☆袖
☆身頃A
レース地・ラメシャンタン
ナイロンシャー
☆土台スカート
ナイロンシャー
レースつけ位置
レース地・ラメシャンタン
☆8枚接ぎスカート
A
B
C
D

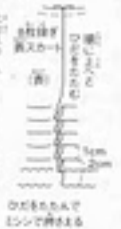

山道テープ
6.5cm幅レース20cm
4.5cmに使用
6.5cm幅レース20cm
ラメブレード
スナップ凸を裏につける
スナップ凹は1穴だけつける
後ろ
17-(3)
17-(4)
リボン
前
8枚接ぎスカート
17-(5)
土台スカート
1.5cm幅ブレード
6.5cm幅レース140cm
6.5cm幅レース170cm
山道テープ
ラメブレード
レース地
シャンタン
ナイロンシャー
造形リボンの中心にダイヤ入りパーツをつける

※サテンバイアステープのリボンの作り方は53ページ参照

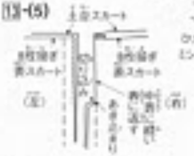
13-(1)


（表）
（裏）
6.5cm幅レース
土台スカート
バイアステープ

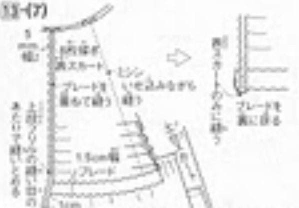
13-(4)


8枚接ぎ表スカート
（表）
1cm
2cm
ひだをたたんでミシンで押さえる

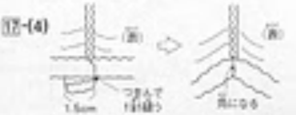
13-(5)


土台スカート
8枚接ぎ表スカート
（表）
（右）

13-(7)


5mm幅
8枚接ぎ表スカート
ミシン
ブレードを重ねて縫う
いせ込みながら縫う
1.5cm幅ブレード
1cm
バイアステープ
ブレードを裏に折る

17-(4)


（表）
1.5cm
つまんで1針縫う
（表）

■ヘッドドレス

■型紙

ヘッドドレス――――――――――（B面）1枚

■材料　赤ラメシャンタン8cm×10cm、黒レース地8cm×10cm、黒ブレード1.5cm幅20cm、黒ラメブレード5mm幅20cm、両面接着芯8cm×10cm、黒ビーズ入りフェザースプレー2種、黒造花、20番紙巻きワイヤー、ボンドGクリアー

■作り方（詳しい作り方は45ページを参照）

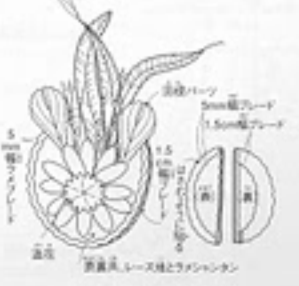
1 ラメシャンタンに接着芯を貼り、レース地を重ねて型紙通りに裁つ。

2 ワイヤーを円に形作りながら1cmくらい重ね、Gクリアーをつけて糸で巻き止める。これを1の周囲にそってGクリアーでつける。

3 2のワイヤーにGクリアーをさらにつけ、接着芯を貼ったラメシャンタンにレース地を重ねたものではさみ、出来上がりの大きさにカットする。

4 3の裁ち切りの端にブレードを貼り、造花とフェザースプレーをバランスよくまとめてつける。

5 縁のワイヤーを内側に曲げながら形を整える。


5mm幅ラメブレード
造花パーツ
5mm幅ブレード
1.5cm幅ブレード
1.5cm幅ブレード
（表）
（裏）
造花
接着芯、レース地とラメシャンタン

16

薄紫のアシンメトリーのドレス

口絵／19ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート(アシンメトリー曲線)……(A面)各1枚
袖……(A面)1枚

■材料 薄紫のラメタフタ・薄紫×銀のレース地・銀ラメのレース地各90cm幅30cm、表地と同系色ナイロンシャー90cm幅35cm、ドレスと同系色両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、白プリーツフリル2cm幅130cm、白レース4.5cm幅400cm、銀の山道テープ8mm幅300cm、銀ラメ両折りバイアステープ2cm幅170cm・1.5cm幅30cm、パール付アメジスト入りパーツ直径1cmを6個、パールパーツ直径5mmを30個、基本の材料各適量

■縫製前のスプレー洗濯糊の使用はなし。

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

表地は下から薄紫のラメタフタ、薄紫×銀のレース地、銀ラメのレース地の3枚を順に重ねる。

1–**5**は基本と同じで、身頃の前中心に山道テープを1本ミシンで縫う。

6袖は5本の山道テープをミシンで縫い、袖口はギャザーを寄せたレースと縫い合わせる。

7–**12**は基本と同じで袖のゴム付きは2本。

13–(1)土台スカートの裾をバイアステープで始末する。

13–(2)フリル用の表地の上下にロックミシンをかけ、輪を折って縫い、山道テープをつける。上端にギャザー寄せミシンをかける。

13–(3)レースも同じ様にギャザー寄せミシンをかけ、下の段からフリルと交互にギャザーを寄せながらつける

13–(4)アシンメトリーのラインを書き込み、レースにかかる部分はそのラインでミシンをかけ、一番上のレースに山道テープを2本平行に縫う。

13–(5)(4)のラインにプリーツフリルを縫にボンドで仮止めし、その中心に山道テープをのせ、ミシンで縫う。このとき後ろあきにかかる部分のプリーツフリルと山道テープは縫い残し、伸ばしたままにしておく。

14・**15**は基本と同じ。

16–(1)表に返し、ウエストにミシン。

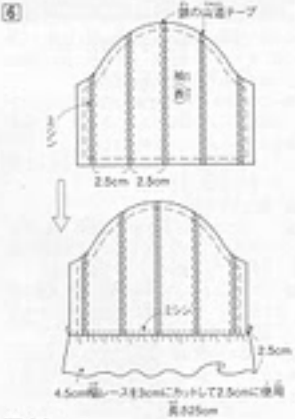
16–(2)人形に一旦着せて、身頃のV字の山道テープをボディのラインに沿わせながらGクリアーで貼り、乾いたらミシンで縫う。

17–(1)スカートの後ろあきを縫い、縫い残したフリルを縫う。

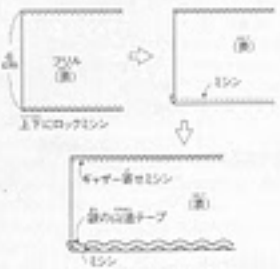
17–(2)衿まわりにプリーツフリルに山道テープを縫ったものを前後中心と肩に止め、スナップをつける。

17–(3)銀のバイアステープを3cm間隔でヒダを2山取りながら縫い絞ったものを、バランスよく配置して縫い止め、リボン小をスカートのウエスト左右と袖に、同じくリボン大を胸とスカートにつけ、リボン大の中心にアメジスト入りパーツ、リボン小とバイアステープの縫い絞りにパールパーツをGクリアーでつける。

6

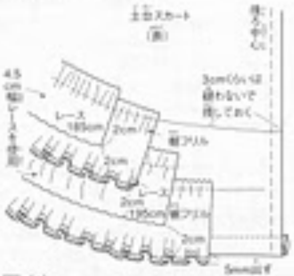

銀の山道テープ
袖(表)
ミシン
2.5cm
2.5cm
ミシン
2.5cm
4.5cm幅レースを3cmにカットして2.5cmに使用
長さ25cm

13-(2)

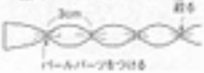

6cm
フリル(表)
上下にロックミシン
(表)
ミシン
ギャザー寄せミシン
(表)
銀の山道テープ
ミシン

13-(3)

1・3段めはレース、2・4段めは表布

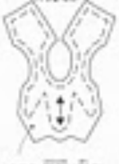

土台スカート
(表)
後ろ中心
4.5cm幅レースを使用
レース
185cm
2cm
3cmくらいは縫わないで残しておく
表フリル
2cm
レース
2cm
195cm
表フリル
2cm
5mm出す

17-(3)


銀のバイアステープ
3cm
絞る
パールパーツをつける

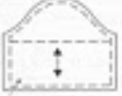
〈使用する型紙〉

☆身頃A



ラメタフタ・薄紫×銀のレース地・銀ラメのレース地・ナイロンシャー

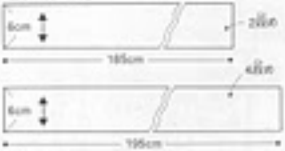
☆袖

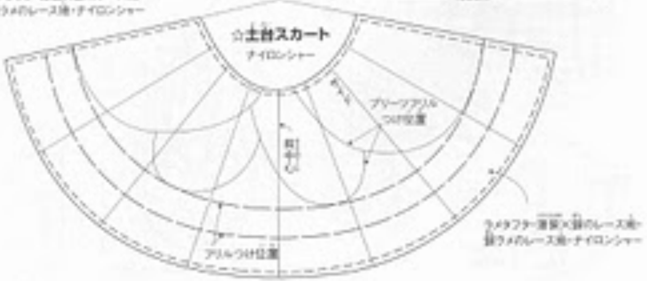


ラメタフタ・薄紫×銀のレース地・銀ラメのレース地

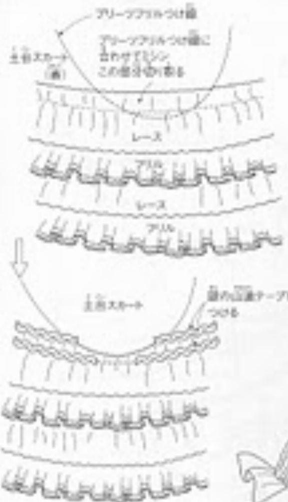
☆フリルの寸法（型紙はなし）

ラメタフタ・薄紫×銀のレース地・銀ラメのレース地

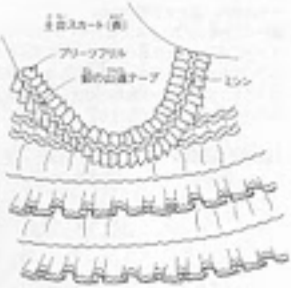

6cm
2段め
185cm
4段め
6cm
195cm


☆土台スカート
ナイロンシャー
プリーツフリルつけ位置
前中心
ラメタフタ・薄紫×銀のレース地・銀ラメのレース地・ナイロンシャー
フリルつけ位置

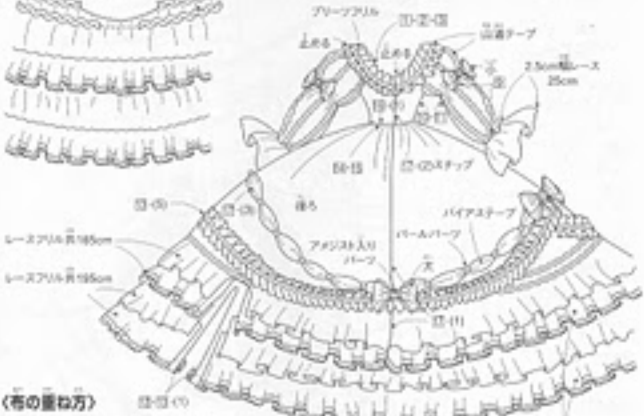
13-(4)


プリーツフリルつけ線
プリーツフリルつけ線に合わせてミシン
この部分切り取る
土台スカート（表）
レース
フリル
レース
フリル
土台スカート
銀の山道テープをつける

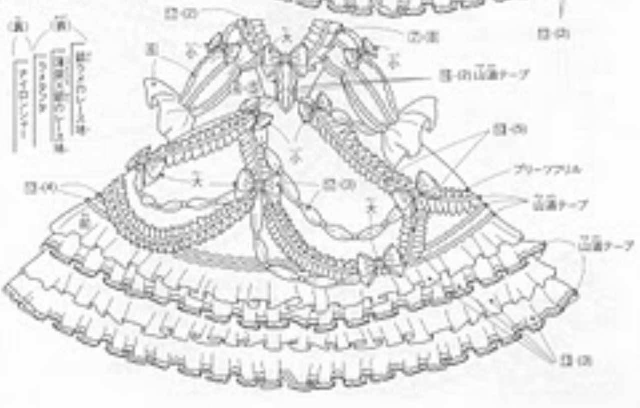
13-(5)


土台スカート（表）
プリーツフリル
銀の山道テープ
ミシン

※バイアステープのリボン（大・小）の作り方は53ページ参照


プリーツフリル
止める
止める
山道テープ
2.5cm幅レース 25cm
小
後ろ
スナップ
バイアステープ
パールパーツ
アメジスト入りパーツ
大
レースフリル（表）185cm
レースフリル（表）195cm

〈布の重ね方〉


（裏）
（表）
大
小
小
大
大
プリーツフリル
山道テープ
山道テープ
山道テープ

16

薄紫のアシンメトリーのドレス

口絵／18ページ

■ヘアースタイル「ボンネット風」

真ん中分け、横分け、アップ髪型等でカールヘアーの人形が適します。もともとタテロール等にセットしてある人形はその部分を有効に利用して髪型をまとめます。髪をとかす時はエレガード等をスプレーして毛先からとかします。髪をしっかりセットする時はヘアースプレー、後れ毛の固定にはジェルを使いますが髪型によってはGクリアーを使用する場合もあります。

■髪飾り

（真ん中分けカールヘアーの人形使用）
髪飾り／薄紫の羽根
銀台アメジスト入りティアラ
銀ラメ両折りバイアステープ
パール台アメジスト入りパーツ2個

■作り方

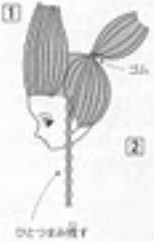
1 耳の横から45度のラインで頭頂に向かって髪を前後に分け、後ろはゴムで結び前髪は左右のこめかみの毛をひとつまみ残して良くとかしておく。

2 後ろの毛をねじりながら顔の生え際に添わせるように前髪を少しずつ巻きつけ、そのまま頭頂上にトップにまとめてピンで止め、髪を作り前髪と髪の間にティアラを入れ込みピンで止める

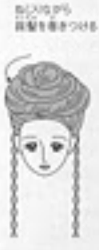
3 こめかみの毛をカールさせながらまとめてピンで止める。

4 後ろの髪毛の隙間を隠すように羽根をまとめてつけ、その根元にドレスと同様に作ったリボンを2個バランスよくつける。

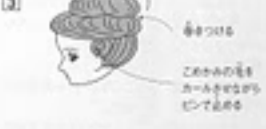
1



2


ねじりながら前髪を巻きつける

3


巻きつける
こめかみの毛をカールさせながらピンで止める

17

ローズピンクのシンメトリーのドレス

口絵／17ページ

■ドレス

■型紙

身頃A……………………(A面) 1枚
袖……………………(A面) 1枚
スカートシンメトリー曲線…………(A面) 1枚

■材料 ローズピンクラメタフタ・ローズピンクレース地・黄色×銀ラメレース地各90cm幅35cm、ピンクナイロンタフタ(袖)25cm×15cm、表地と同系色ナイロンシャー90cm幅35cm、ローズピンク両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、ピンクボックスプリーツフリル5cm幅250cm、白プリーツフリル2.5cm幅150cm、金ラメ入り白×ピンクブレード5mm幅350cm、レモン色サテンバイアステープ1.5cm幅180cm、ピンクサテンバイアステープ2.5cm幅130cm、レモン色台ダイヤ入りパーツ直径1cmを12個、銀メッキパーツ直径6mmを10個、基本の材料各適量

■裁断前のスプレー洗濯糊の使用はなし

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

表地は下からラメタフタ、ローズピンクのレース地、黄色×銀ラメのレース地の順に3枚重ねる。

1〜**5**は基本と同じ。

6袖口に丈を詰めたピンクのボックスプリーツフリルと白のプリーツフリルを重ねて縫う。

7〜**10**は基本と同じ。ゴムシャーリングは上の段から袖口に向かって縫う。上半身は出来上がり。

11は基本と同じ。

12−(1)裾をバイアステープで始末する。

12−(2)スカートの裾に2種のプリーツフリルを縫い、上端と平行にブレード2本をボンドで仮止めしてから縫う。フリルの両方の糸はすべて抜き取る。両方とも後ろ中心側3cmくらいは縫わない。

12−(3)スカートの曲線のラインを書き、線中心にピンクのプリーツフリルの上端のみ縫う。

12−(4)白のプリーツフリルを重ねて縫い、余分なはみ出した両端の部分は縫い目ぎりぎりでカットする。

12−(5)(4)の上下にブレードをボンドで仮止めし、ミシンで縫う。

12−(6)左右サイド、左右後ろの裾にプリーツフリル、ブレード2本をつける。他のラインに重なる部分はブレードのみ切り取り、フリルはそのまま(12−(4)参照)。後ろ中心側3cmくらいはフリル、ブレードとも縫わないでおく。フリルの両方の糸はすべて抜き、身頃にかかる部分のブレードもウエストから2cmくらいまで縫い残す。

13・**14**は基本と同じ。

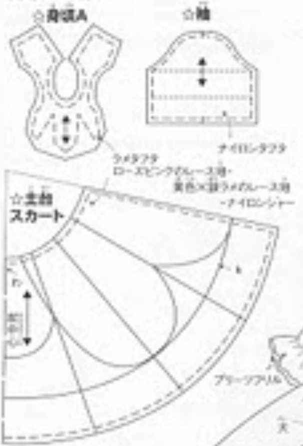
15−(1)表に返し、縫い残したブレードを身頃にボンドで仮止めしてミシンで縫う。

15−(2)衿ぐりに2種のプリーツフリルをボンドで仮止めし、ブレードをのせてミシンで縫う。

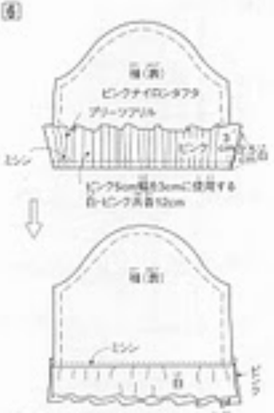
16−(1)後ろあきを縫い、縫い残したフリルとブレードを縫い、スナップをつける。

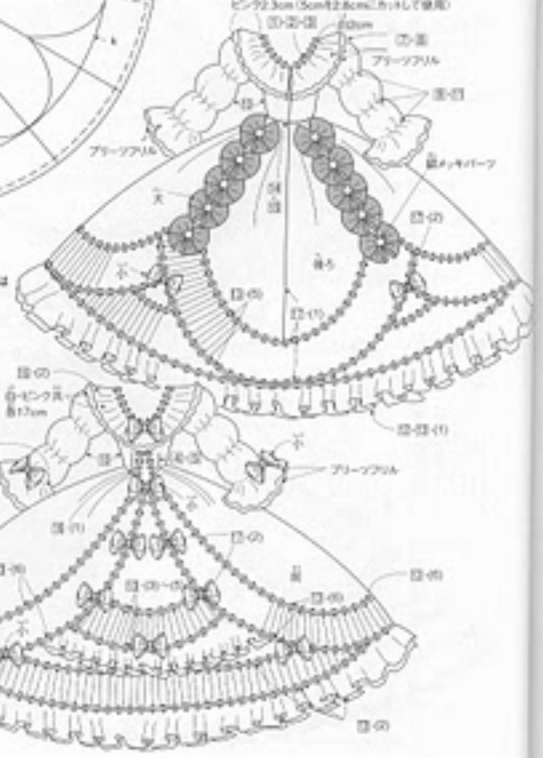
16−(2)身頃とスカートにレモンイエローのバイアステープのリボン小を縫いつけ、中心にダイヤ入りパーツをつける。スカートの後ろには5つ縦に並べてピンクのリボン大を縫いつけ、中心にメッキパーツをGクリアーでつける。

〈使用する型紙〉


☆身頃A
☆袖
ナイロンタフタ
ラメタフタ
ローズピンクのレース地・
黄色×銀ラメのレース地
・ナイロンシャー
☆全体
スカート

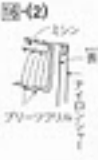
6

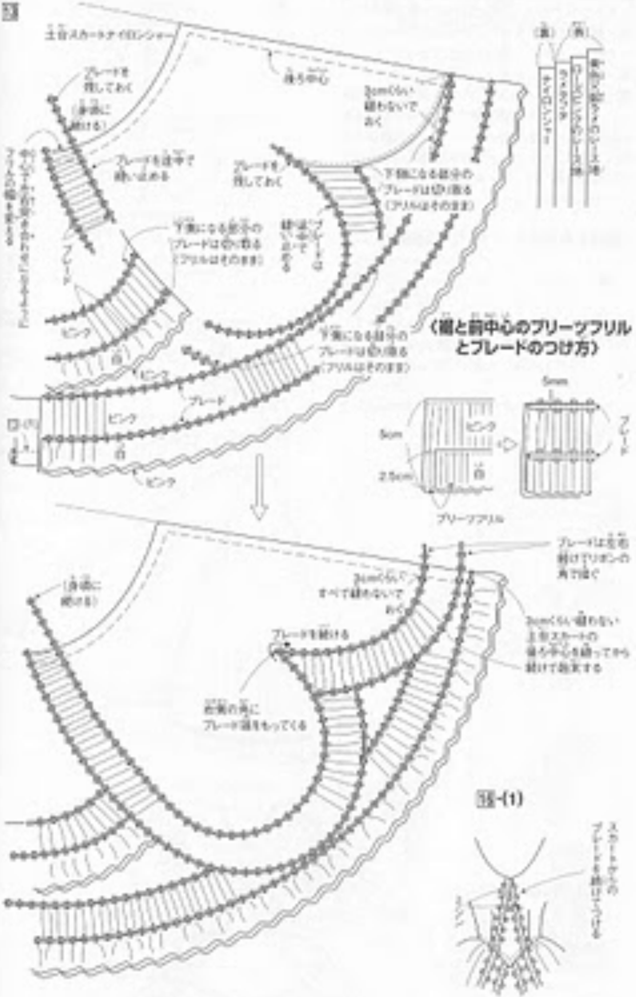

袖(表)
ピンクナイロンタフタ
プリーツフリル
ミシン
ピンク
3
ピンク5cm幅を3cmに使用する
白・ピンク共各12cm
袖(表)
ミシン
白
ピンク


ピンク2.3cm(5cmを2.8cmにカットして使用)
15-(2)
白2cm
15-(2)
プリーツフリル
6-7
銀メッキパーツ
プリーツフリル
大
後ろ
12-(2)
小
12-(5)
12-(1)
12-12-(1)
15-(2)
白・ピンク共各17cm
6
プリーツフリル
12-(1)
12-(2)
12-(6)
12-(3)〜(5)
前
12-(6)
12-(6)
12-(2)
レモン色ダイヤ入りパーツ

※バイアステープのリボン(大・小)の作り方は53ページ参照

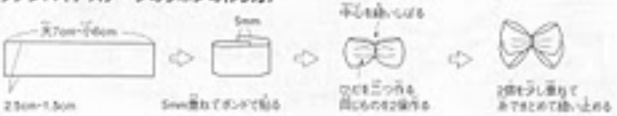
15-(2)


ミシン
表布
プリーツフリル
ナイロンシャー


15
土台スカートナイロンシャー
縫う中心
ブレードを残しておく
（身頃に続ける）
ブレードを途中で縫い止める
ブレードを残しておく
3cmくらい縫わないでおく
下側になる部分のブレードは切り取る（フリルはそのまま）
ブレードは途中で縫い止める
ブレード
ピンク
白
口-(1)
（表）
（裏）
ナイロンシャー
ラッセル
ローズピンクのレース地
前中心のプリーツフリル
5mm
5cm
2.5cm
プリーツフリル
ブレードは左右続けてリボンの角で結ぐ
3cmくらいすべて縫わないでおく
ブレードを続ける
反対側の角にブレード端をもってくる
3cmくらい縫わない土台スカートの縫う中心を縫ってから続けて始末する
15-(1)
スカート中央のブレードを続けてつける

〈裾と前中心のプリーツフリルとブレードのつけ方〉

〈サテンバイアステープのリボンの作り方〉


天7cm~下6cm
2.5cm~1.5cm
5mm
5mm重ねてボンドで貼る
中心を縫いしぼる
ひだを二つ作る
同じものを2個作る
2個を少し重ねて糸でまとめて縫い止める

17

ローズピンクのシンメトリーのドレス

口絵／17ページ

■ヘアースタイル「ロココ風アップ」

真ん中分けカールヘアー衿足3本タテロールつきの人形を使用しましたが、タテロール部分はつけ毛でも良いでしょう。

■髪飾り

金台ダイヤのティアラ
サーモンピンクのバラの造花
パールビーズ

■作り方

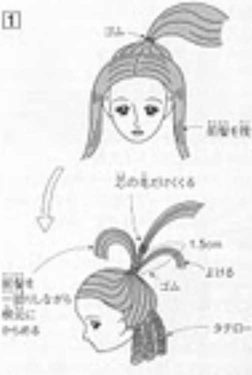
1 衿足の3本タテロールと生え際から後頭部の頭髪高さ2cm幅分け目から1cm位を残してゴムで縛り、その縛った毛の外側を一房残し、芯の毛だけを根元から1.5cmくらいのところをゴムで縛る。

2 1の残髪を基本のヘアー「フランス人形風アップ」の要領で一捻りしながら根元にからめてゴムで縛り、毛先を小分けしてカールさせながらピンで止め、髷を作る。

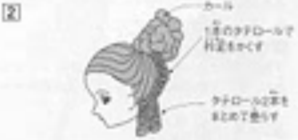
3 衿足のタテロール2本を片方にまとめて垂らし、残りの一本で衿足と髷の段差をうめるようにピンで止めながらまとめる。

4 残髪と髷の間にティアラを入れてピンで止め、両サイドにバラの造花を3個ずつ飾り、後ろには糸に通したパールビーズをからめながら糸で髷に縫い止める。

1


ゴム
前髪を残す
芯の毛だけくくる
1.5cm
上げる
ゴム
前髪を一捻りしながら根元にからめる
タテロール3本

2


カール
1本のタテロールで衿足をかくす
タテロール2本をまとめて垂らす

18

金茶に紺色レースに銀のドレス

口絵／18ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート……………(A面)各1枚
袖……………………………(A面)対称に各1枚
見せかけアンダースカート…………(B面)1枚
オーバースカート……………(B面)対称に各1枚

■材料 金茶ラメタフタ・紺レース地・金×白ラメのレース地各90cm幅45cm、表地と同系色ナイロンシャー90cm幅35cm、ドレスと同系色両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、縦縞の白プリーツフリル2.5cm幅（衿ぐり）20cm・3.8cm幅（スカート）50cm・5cm幅（袖口）80cm、白×金山道テープ8mm幅40cm、白両縁平レース2.5cm幅50cm、白×銀花モチーフの平レース2cm幅50cm、紺×銀ブレード5mm幅300cm、紺色サテン両折りバイアステープ1.5cm幅220cm、銀枠トパーズ入りパーツ直径1cmを17個、基本の材料各適量

■接着芯のスプレー洗濯糊の使用はなし

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方（基本ドレスの作り方は10・11ページ）

表地は下から金茶のラメタフタ、紺のレース地、金×白ラメのレース地の順で3枚重ねる。

1～**5**は基本と同じ。

6袖は紺×銀のブレードをミシンで縫い、長さの違うプリーツフリルを重ねて縫い合わせる。

7～**11**は基本と同じ。上半身は出来上がり。

12土台スカートに見せかけアンダースカートを重ね、裾はバイアステープで始末する。

13－(1)フリルを裾に1段つけ、その上に白×金の山道テープをアンダーの部分のみミシンで縫う。次に縦縞の白のプリーツフリルとその上端を隠すように白×金の山道テープを順に3段縫い、一番上の段のみ紺×銀のブレードを縫う。

13－(2)左右のオーバースカートを接ぎ、前端から裾を一気にバイアステープで始末し、接ぎ目に紺×銀のブレードを縦に余裕をもたせて縫い残し、ミシンで縫う。

13－(3)(2)の前端に平レースをボンドで仮止めし、コーナーの角に合わせてカットし、さらにその中心に白×銀の花モチーフの平レースをボンドで仮止めする。

13－(4)(3)の両端にも紺×銀のブレードをボンドで仮止めしてからミシンで縫い、(2)で縫い残した接ぎ目のブレードの裾を1～2cmのタックをたたみ、ブレードで巻き込んでミシンで縫う。

14アンダースカートの上中心にオーバースカートが突き合わせになるように予め外向きにタックを取り、その上にオーバースカートを重ねてギャザーを寄せる。

15は基本と同じ。

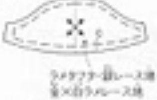
16－(1)表に返してステッチをかける。

16－(2)身頃の中心に白×銀の花モチーフの平レースをボンドでつけ、人形に着せてV字に形作った紺×銀のブレードをボンドで仮止めしてからミシンで縫い、衿ぐりに縦縞の白のプリーツフリルと紺×銀のブレードを縫う。

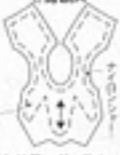
17土台スカートの後ろあき、縫い残したフリル、オーバースカートの裾に縫い、オーバースカートの前端にリボンを均等に並べてレースを縫い止めながら縫い、中心にトパーズ入りのパーツをつける。同様に胸、袖、オーバースカートの接ぎ目にもリボンとパーツをつけ、スナップをつける。

〈使用する型紙〉

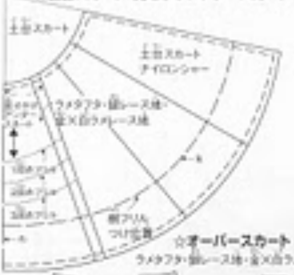
☆袖


ラメタフタ・紺レース地・
金×白ラメレース地

☆身頃A

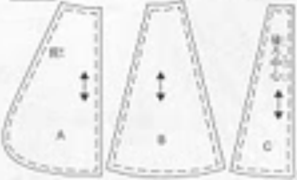


☆土台スカート・見せかけアンダースカート

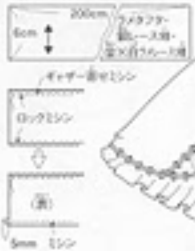

土台スカート
土台スカート
ナイロンシャー
見せかけアンダースカート
ラメタフタ・紺レース地・
金×白ラメレース地
1段目フリル
2段目フリル
3段目フリル
裾フリル
つけ位置

☆オーバースカート

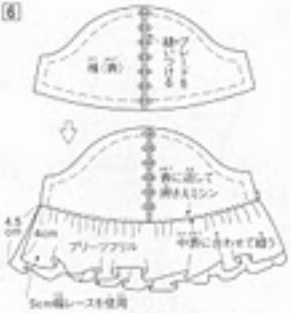
ラメタフタ・紺レース地・金×白ラメレース地



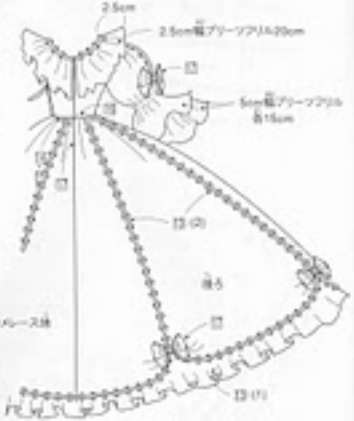
☆裾フリル（型紙はなし）

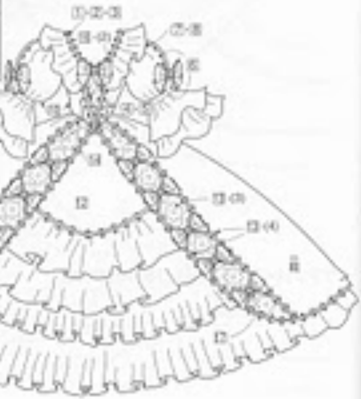

200cm
6cm
ラメタフタ・
紺レース地・
金×白ラメレース地
ギャザー用ミシン
ロックミシン
(表)
5mm
ミシン

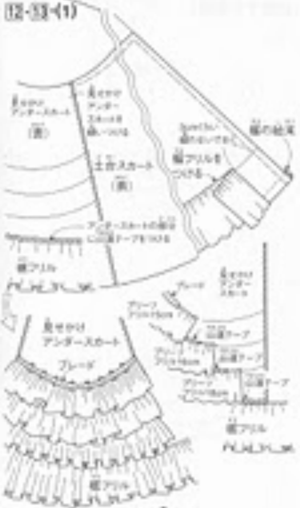
6

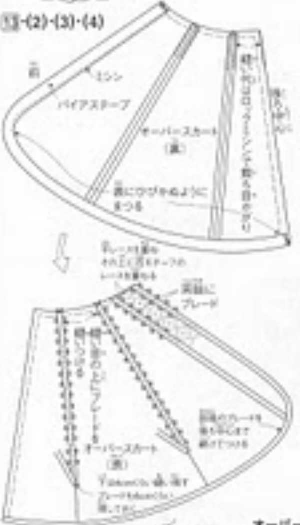

袖(表)
ブレードを縫いつける
表に返して
押さえミシン
4.5cm
4cm
プリーツフリル
中表に合わせて縫う
5cm幅レースを使用

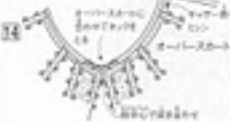
※バイアステープのリボン（小）の作り方は53ページ参照


2.5cm
2.5cm幅プリーツフリル20cm
17
5cm幅プリーツフリル
各15cm
16
17
13-(2)
後ろ
17
13-(1)

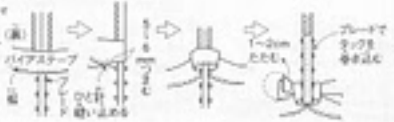

(1)-(2)-(3)
16-(2)
(2)-(3)
15
16-(1)
14
12
13-(3)
13-(4)
前
13-(1)
12


12・13-(1)
見せかけアンダースカート
(表)
土台スカート
(表)
裾の始末
裾フリル
見せかけアンダースカート
ブレード
裾フリル


13-(2)・(3)・(4)
前
ミシン
バイアステープ
オーバースカート
(裏)
表にひびかぬようにまつる
両脇に
ブレード
オーバースカート
(表)


14
オーバースカート
ミシン

オーバースカートの裾の始末


(表)
バイアステープ
1〜2cm
ブレードで
タックを
巻き込む

18

金茶に紺色レースに紺のドレス

口絵／18ページ

■ヘアースタイル「フォンタンジュ風」

トップアップカールヘアーの人形使用

■髪飾り

白の羽根、紺色のオーストリッチ、オレンジ色のオーストリッチ、金台サファイヤ入りティアラ、タテロールつけ毛

■作り方

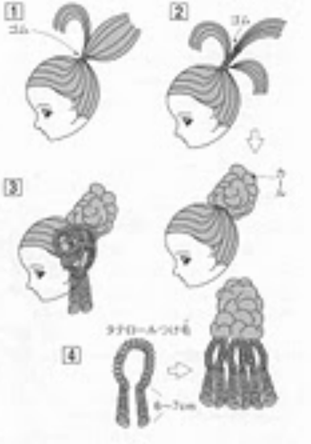
1 最初に前髪以外の毛を全て頭頂でゴムで縛り、後ろからトップアップの前髪をセンター、左右の房で根元にまとめ、一緒にゴムで縛る。

2 2段にゴムで縛り、毛先を散らすようにランダムにカールさせて髷を作る。

3 10cmくらいに切ったタテロールのつけ毛を毛先でからめながら輪の形にまとめて2個作り、こめかみから根元に向けてバランスよくピンで止める。

4 同じ長さのつけ毛を二つに折って毛先から6〜7cmはタテロールを残し、残りの輪の部分を同様にからめながら後頭部にピンで止め、タテロールが6本まっすぐに並ぶようにまとめる。

5 最後に前からティアラを差し、ピンで止め、髷、両サイド、後ろのつけ毛と地毛が一体になるように形よくまとめて羽根と根元にリボンを飾る。


1
ゴム
2
ゴム
3
4
タテロールつけ毛
6〜7cm

19

ミントグリーンに金ラメレース＋紫色のドレス

口絵／19ページ

■ヘアースタイル「アントワネット風」

ポニーテール、両サイド細タテロール2本つきの人形使用

■髪飾り

エメラルドグリーンのオーストリッチ2本
白オーストリッチ1本、紫オーストリッチ1本
白のベビーマラボー、パールビーズ、ワイヤー

■作り方

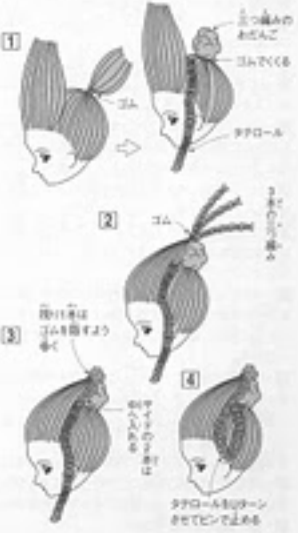
1 耳の横から45度で頭頂から前後に分け、後ろの毛は頭頂で束ねてゴムで縛り、三つ編みにして根元に巻きつけ、高い髷を作る。

2 両サイドのタテロールを除き、前髪を真上にとかしながら、1で作った髷のトップでまとめてゴムで縛り、垂直にピンを髷に打って固定し、残った毛先は3つに分けそれぞれ三つ編みにする。

3 2で作った三つ編みの両端2本は前に持っていき、毛先を前髪の中に入れ込みピンで止める。真ん中の一本はトップのゴムを隠すように巻きつけてピンで止める。

4 両サイドのタテロールを頭頂の辺りでUターンさせピンで止める。

5 パールビーズをワイヤーに通し、3連にまとめてあみだに前髪に飾り、後ろにオーストリッチをバランスよくつけ、根元を隠すようにベビーマラボーを飾る。


1
三つ編みのおだんご
ゴムでくくる
ゴム
タテロール
2
ゴム
3本の三つ編み
3
両サイドはゴムを隠すよう巻く
サイドの2本は前へ入れる
4
タテロールをUターンさせてピンで止める

19

ミントグリーンに金ラメレース＋紫色のドレス

口絵／19ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート……(A面)各1枚

袖……(A面)1枚

オーバースカート……(B面)対称に各1枚

見せかけアンダースカート……(B面)1枚

■材料　ミントグリーンの織柄入り裏地・金×白のレース地・金ラメのレース地各90cm幅45cm、表地と同系色ナイロンシャー90cm幅35cm、同系色の裏地(裏オーバースカート分)60cm×30cm、ドレスと同系色両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、白×金のレース4.5cm幅220cm、白ボックスプリーツフリル2.5cm幅300cm、金×白ブレード8mm幅210cm、紫色の両折りサテンバイアステープ1.5cm幅140cm、金のバイアステープ2cm幅50cm、銀メッキパーツ直径3mmを45個、金台ダイヤ入りパーツ直径1cmを3個、基本の材料各適量

■縫製前のスプレー式糊剤の使用……ミントグリーンの織柄入り裏地、表地と同系色の裏地

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

表地は下からミントグリーンの織柄入り裏地、金ラメのレース地、金×白のレース地の順に3枚重ねる。

1～5は基本と同じ。

6袖口に白×金のレースをつけ、ゴムをつける。

7～11は基本と同じ。上半身は出来上がり。

12土台スカートに見せかけアンダースカートを重ねて縫いつける。

13－(1)土台スカートの裾を始末する。

13－(2)見せかけアンダースカート部分のフリルはレースと表地2段を縫う。

13－(3)フリルの上端に白ボックスプリーツフリルを逆さまに置いて(下図参照)ミシンで縫い、反対側もプリーツを押さえながらミシンで縫う。

13－(4)(3)のもともとの糸を抜き取り、上下に金×白ブレードを仮止めし、ミシンで縫う。

13－(5)紫のサテンバイアステープで飾りを作り、ジグザグ状に縫い止めてその上に銀メッキパーツをGクリアーでつける。

13－(6)オーバースカートは3枚重ねの表地と裏地を中表に合わせて両端と裾を縫い、切り込みを入れて表に返し、後ろはロックミシンをかけて縫い合わせる。

13－(7)(6)の両端にも見せかけアンダー同様に白ボックスプリーツフリル(裾側はプリーツを伸ばして裏に折る)と金×白ブレードをボンドで仮止めし、ミシンで縫う。

＊紫のサテンバイアステープ飾りはまだつけない。

13－(8)54ページ14と同様にアンダーの上にタックを取り、オーバースカートと重ねてギャザーを寄せる。

14・15・16は基本と同じ。

17－(1)白ボックスプリーツフリルをナイロンシャーにのせて両端をミシンで縫い、もともとの糸を抜き、さらにその両脇に金×白ブレードをGクリアーで仮止めする。

17－(2)人形に着せながら出来上がった身頃の衿ぐりからウエストのV字の長さに合わせて金×白ブレードを三角に折り込み、身頃にGクリアーで仮止めし、乾いたらミシンで縫う。

17－(3)衿ぐりにギャザーを寄せたレースと金×白ブレードをボンドで仮止めしミシンで縫う。

17－(4)後ろあきをアンダーとオーバースカートを一緒に縫い、スナップをつける。

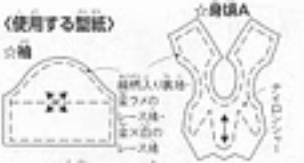
17－(5)オーバースカートの両端を30度に畳んで一針縫い、そのまま左右対称に縫い上げて縫い止める。

17－(6)裾端にアンダー同様に紫の飾りをつける。

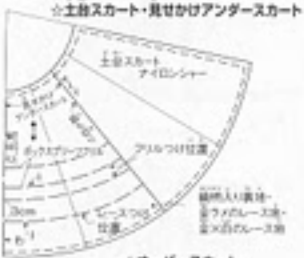
17－(7)金のバイアステープでリボン大を作り、胸、裾、オーバースカートに縫い止め、中心に金台ダイヤパーツをつける。

〈使用する型紙〉

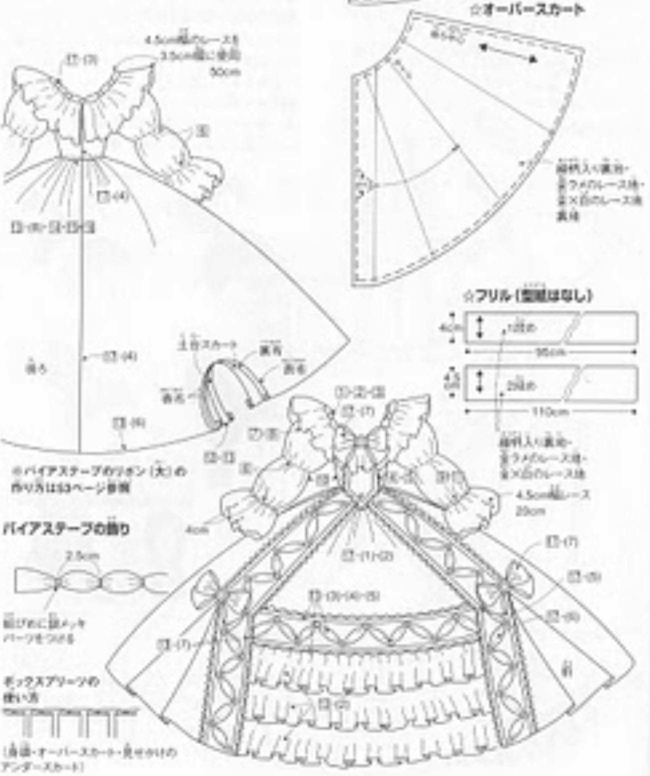
☆袖　☆身頃A


織柄入り裏地・
金ラメの
レース地・
金×白の
レース地
ナイロンシャー

☆土台スカート・見せかけアンダースカート


土台スカート
ナイロンシャー
見せかけ
アンダースカート
ボックスプリーツフリル
フリルつけ位置
3cm
レースつけ位置
織柄入り裏地・
金ラメのレース地・
金×白のレース地

☆オーバースカート

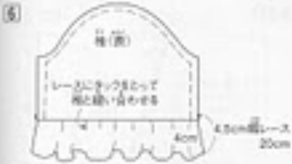

織柄入り裏地・
金ラメのレース地・
金×白のレース地
裏地
☆フリル(型紙はなし)
4cm
1段め
95cm
4.5cm
2段め
110cm
織柄入り裏地・
金ラメのレース地・
金×白のレース地
4.5cm幅のレースを
3.5cm幅に畳む
50cm
17-(3)
6
17-(4)
13-(8)・13-(5)
後ろ
17-(4)
土台スカート
裏布
表布
表布
17-(6)
13-(1)
17-(2)
17-(7)
4cm
4.5cm幅レース
20cm
17-(1)(2)
17-(3)(4)(5)
17-(7)
17-(5)
17-(6)
13-(2)
前
2.5cm
結び目に銀メッキ
パーツをつける

※バイアステープのリボン(大)の作り方は53ページ参照

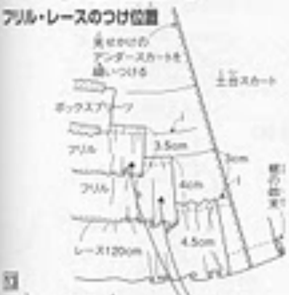
バイアステープの飾り

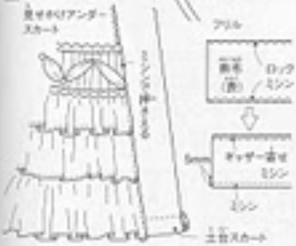
ボックスプリーツの使い方

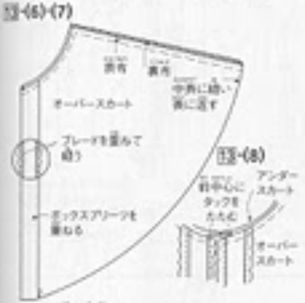
(身頃・オーバースカート・見せかけのアンダースカート)

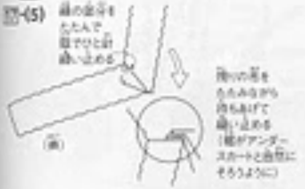

⑥
袖（表）
レースにタックをとって
袖と縫い合わせる
4.5cm幅レース
20cm
4cm

フリル・レースのつけ位置


見せかけの
アンダースカートを
縫いつける
土台スカート
ボックスプリーツ
フリル
3.5cm
3cm
フリル
4cm
縫い代
4.5cm
レース120cm
フリル


⑫
見せかけアンダー
スカート
表布
（表）
ロック
ミシン
5mm
ギャザー寄せ
ミシン
ミシン
土台スカート


⑬-(6)-(7)
表布
裏布
中表に縫い
表に返す
オーバースカート
ブレードを挟んで
縫う
ボックスプリーツを
重ねる
⑬-(8)
前中心に
タックを
たたむ
アンダー
スカート
オーバー
スカート


⑬-(5)
端の余分を
たたんで
目立たぬ
縫い止める
（裏）
残りの端を
たたみながら
持ちあげて
縫い止める
（端がアンダー
スカートと自然に
そろうように）

20

深紅薄手ベルベットのドレス

口絵／20ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート（見せかけアンダースカート）……（A面）各1枚

袖……（A面）対称に各1枚

立ち衿、オーバースカート……（B面）対称に各1枚

胸帯……（B面）1枚

■材料　深紅薄手ベルベット90cm幅120cm、赤ナイロンシャー90cm幅35cm、赤両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅130cm、赤ハードチュール15cm×15cm、白ハードチュール10cm×10cm、白オパールラメタフタ10cm×10cm、白プリーツレース6cm幅140cm、白変り山道テープ8mm幅100cm、ピンクサテン両折りバイアステープ1.5cm幅130cm、銀ブレードA（片ピコット）4mm幅300cm、銀ブレードB（両ピコット）6mm幅120cm、白×銀ブレード5mm幅75cm、パール付ダイヤ入りパーツ直径8mmを27個、銀台ルビー入りパーツ直径1cmを8個、白台ダイヤトリム3mm幅170cm、透明ビニールシート、基本の材料各適量

■縫製前のスプレー洗濯糊の使用はなし

■特殊用具

ベルベット押さえ（ミシンの金具）

ベルベットメイト（ベルベット用アイロン台）

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方（基本ドレスの作り方は10・11ページ）

はじめにベルベットを縫う時はできるだけミシンの押さえ金と専用アイロン台を使う。またベルベット押さえはベルベット同士、他の素材とベルベットを縫うときには向くが他の素材のみには向かないのでこまめに押さえ金を取り替える。

①～⑤は基本と同じ。

⑥袖口にロックミシンをかけ、中央に銀ブレードBをのせてミシンで縫い、袖口を裏に折って端を縫う。ゴム引き位置にプリーツレースを縫う。

⑦～⑨は基本と同じに縫い、袖の銀ブレードBのセンターにラインストーンのトリムを貼りつけ、1本取りの糸で縫いかがる。

⑩・⑪－(1)は基本と同じ。

⑪－(2)立ち衿の型紙に合わせて切った白のハードチュールにラメタフタを重ねて貼り、縁に変り山道をミシンで縫い、後ろあきを折ってギャザー寄せミシンを入れたプリーツレースの端と縫い、ギャザー寄せの糸を引いて衿ぐりに合わせて縫う。

⑪－(3)衿の衿ぐりに切り込みを入れ、身頃の衿ぐりに立体に添わせるようにGクリアーでつけ、その部分を隠すように内側にも変り山道テープをボンドで仮止めし、衿ぐりの表からミシンで縫う。上半身は出来上がり。

⑫見せかけアンダースカートを土台にのせ、裾をバイアステープで始末する。

⑬－(1)裾にフリルをつけ、後ろ端は縫い残す。

⑬－(2)見せかけアンダースカートのフリルの上にプリーツレースをのせてまず上端を縫い、次に2cm下を縫う。

⑬－(3)(2)で縫った所に銀ブレードAをGクリアーでつけ、乾いたらミシンで縫い、その間に白×銀のブレードをジグザグ状にボンドで仮止めし、ミシンで縫う。

⑬－(4)オーバースカートはそれぞれ3枚接ぎで裾を始末し、ドレープを縫う。前端はフリルの端までの距離でまとめ、接ぎ目には銀ブレードBを縫う。

⑬－(5)赤のハードチュールにプリーツレースを置いて両端を縫い、寸法にカットし、見せかけアンダースカートと両端のドレープの接ぎ目に重ねて両端をミシンで縫い、(4)同様にブレードをつける。

⑭～⑯は基本と同じ

⑰－(1)銀ブレードBを身頃の中心に1本つけ、ボディに着せてウエストのセンターからV字に折った銀ブレードBを添わせながら衿ぐり後ろあきまでGクリアーでつけ、乾いたらミシンで縫う。

⑰－(2)土台スカートの後ろあき、裾フリルの縫い合わせ、⑰－(3)後ろ中心のドレープの処理、⑰－(4)後ろのブレードのつけ方は49ページ⑬－(1)－(3)を参照する。

⑰－(5)見せかけアンダースカートの図案をコピーしてその上にビニールシートを置き、さらにその上に赤のハードチュールを重ね、3枚がずれないように四隅をホッチキス等で固定し、透けて見える模様のラインに添って銀ブレードAを貼っていく。全部貼れたら完全に乾かないうちに固定をはずし、コピーした紙をはずし、そのまま裏返してしっかり押さえ、ビニールシートだけをめくりながら剥がし乾かす。

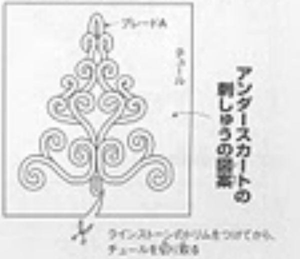
⑰－(6)完全に乾いたらラインストーンのトリムをつけ、ラインにそって輪郭を切り抜き、スカートに重ねて糸で縫いかがる。

＊かがる時の糸は1本取りでラインストーンを2個くらいに一針ずつにし、模様の中央部分を行なう。

⑰－(7)他のスカートの銀ブレード部分と胸にも同様にラインストーントリムをつける。

⑰－(8)ピンクのサテンバイアスで作ったリボンを胸と裾、スカートにつけ、中心にルビー入りのメッキパーツをつける。あきにスナップをつける。

アンダースカートの刺しゅうの図案



ラインストーンのトリムをつけてから、チュールを切り取る

20

深紅薔薇ベルベットのドレス

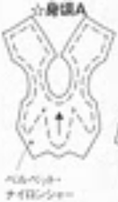
口絵／20ページ

■ドレス

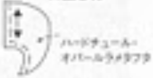
☆ベルベットの裁ち方図は69ページ

〈使用する型紙〉

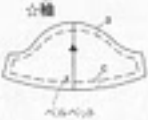
☆身頃A


ベルベット・
ナイロンシャー

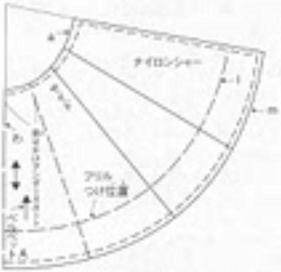
☆立ち衿


ハードチュール・
オパールラメタフタ

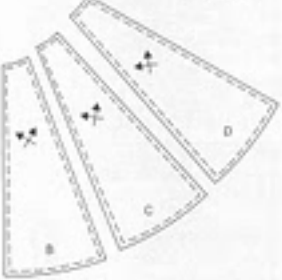
☆袖



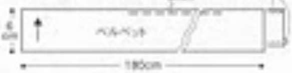
☆土台スカート・見せかけアンダースカート


ナイロンシャー
わ
フリル
つけ位置
ベルベット

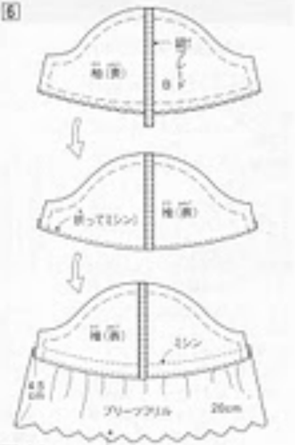
☆オーバースカート B・C・D対称に各1枚
ベルベット



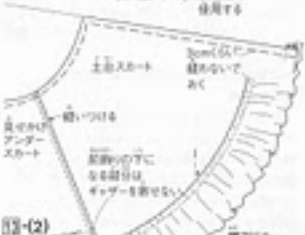
☆裾フリル（型紙はなし）


6mm
ロックミシン
6cm
ベルベット
180cm

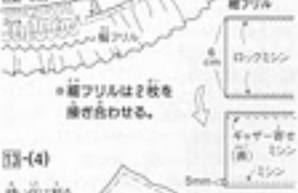
6


細ブレードB
袖（表）
折ってミシン
ミシン
4.5cm
プリーツフリル
20cm
6cm幅レースを4.5cm幅に使用する

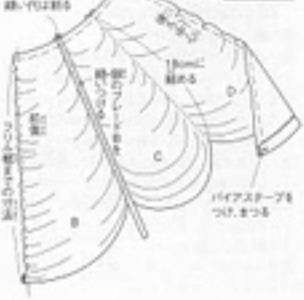
13-(1)


土台スカート
3cmくらい縫わないでおく
縫いつける
見せかけアンダースカート
肩飾りの下になる部分はギャザーを寄せない

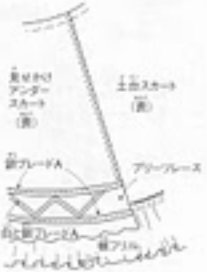
13-(2)


裾フリル
ロックミシン
6cm
※裾フリルは2枚を接ぎ合わせる。
ギャザー寄せミシン
（表）
ミシン
5mm

13-(4)

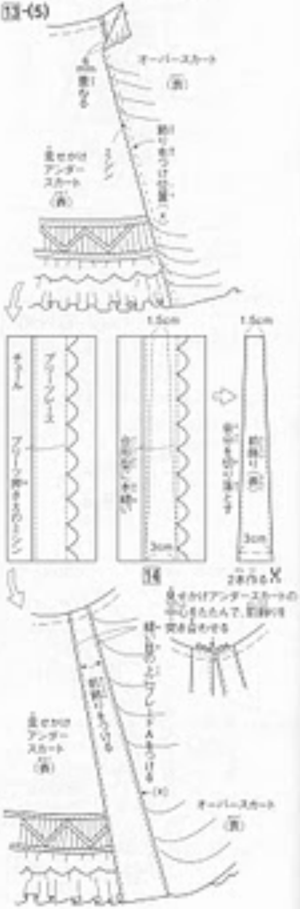

縫い代は割る
1.5cmに縫る
縫い目のブレードを縫いつける
B
C
D
バイアステープをつけ、まつる

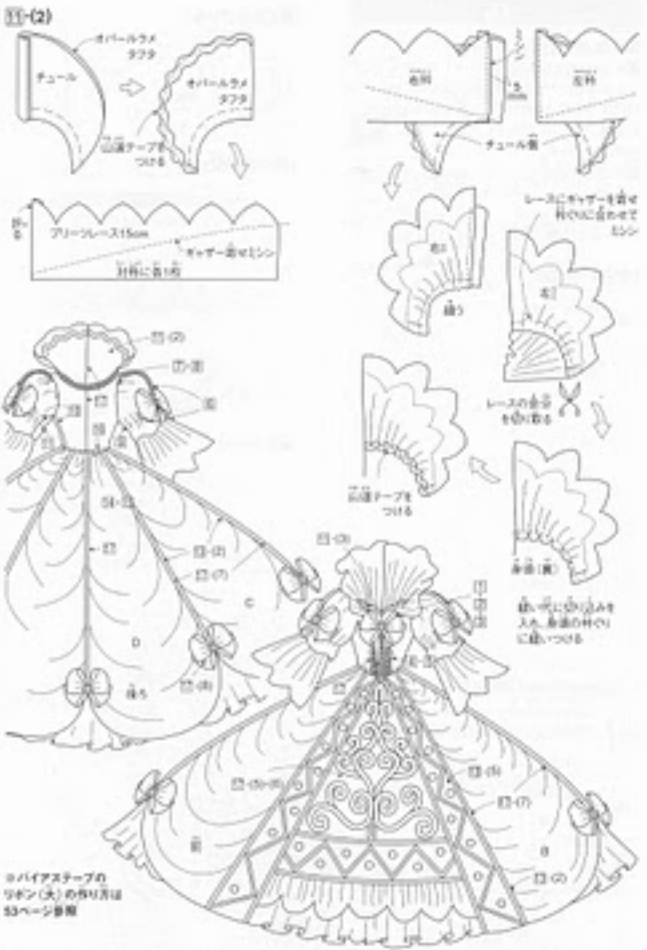
13-(3)


見せかけアンダースカート（表）
土台スカート（表）
細ブレードA
プリーツレース
白と細ブレードA
裾フリル

13-(5)

14


オーバースカート（表）
重なる
細ミシン
肩飾りつけ位置
見せかけアンダースカート（表）
1.5cm
ネット
プリーツレース
プリーツ押さえのミシン
3cm
中心線を縫い合わせる
中心を折り重ねる
肩飾り（表）
2本作る
見せかけアンダースカートの中心をたたんで、肩飾りを突き合わせる
縫い目の上にブレードAをつける
肩飾りをまつりつける
オーバースカート（表）
見せかけアンダースカート（表）


11-(2)
オパールラメタフタ
チュール
オパールラメタフタ
山道テープをつける
プリーツレース15cm
ギャザー寄せミシン
右袖
左袖
5mm
チュール袖
縫う
レースにギャザーを寄せ袖ぐりに合わせてミシン
本体
レースの余分を切り取る
山道テープをつける
身頃（裏）
縫い代に切り込みを入れ、身頃の袖ぐりに縫いつける
後ろ
前
B
C
D

※バイアステープのリボン（大）の作り方は53ページ参照

20

深紅薄手ベルベットのドレス

口絵／29ページ

■ヘアースタイル「ロココ風」

生え際がアップ植毛の人形ならカール、ストレートどちらでも良い。

■髪飾り

白のオーストリッチティップ3本、白バラ造花、合成ダイヤのティアラ、タテロールつけ毛

■作り方

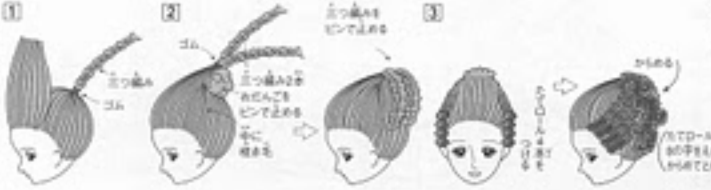
1髪の毛を耳の横頭上に45度に向って前後で分け、後ろの毛はゴムで結って毛先を三つ編みにして根元に巻きつけながらお団子にまとめピンで止める。

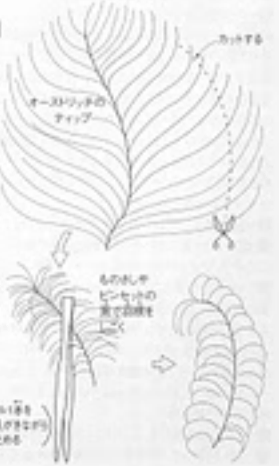
2スキ毛をお団子の前に乗せ、前髪を被せトップでゴムで結ってピンを打ち、残った髪の毛は二つに分けてそれぞれ三つ編みにし、お団子に添わせてピンで止める。

3タテロールのつけ毛4本をトップから順番にサイドに乗せ、ピンで止めながら顔に近い部分はGクリアーをつけて固定する。さらに後ろに一本のタテロールを8の字に絡めながらゴム部を隠すようにピンで止めていく。ティアラをつける。

4オーストリッチの羽根先をカットして物差しやハサミの背でしごいてカールさせて3本を髪に飾り、根元にバラの造花をバランスよくつける。

※顔についたGクリアーは乾けば手で引っ張るようにすると簡単にはがせます。また髪についたGクリアーはマニキュアの除光液を化粧用カット綿や綿棒等に染み込ませ、直接塗布すると気持ちよくはがれてきます。尚、その際に顔の彩色部分にかかると色落ちしますので気をつける事。


1
三つ編み
ゴム
2
ゴム
三つ編み2本
おだんごをピンで止める
三つ編みをピンで止める
3
タテロール4本をつける
からめる
タテロール1本を8の字をえがきながらからめてとめる


4
カットする
オーストリッチのティップ
ものさしやピンセットの背で羽根をしごく

21

グリーンの8段フリルのドレス

口絵／23ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、土台スカート――――(A面)各1枚

袖――――(A面)対称に各1枚

■材料　白地にグリーン水玉模様のオーガンジー(身頃・袖・フリル)90cm幅140cm、薄手化繊(身頃・土台スカート)90cm幅35cm、白ナイロンシャー90cm幅35cm、グリーンベルベット(リボンと身頃)25cm×25cm、薄地両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅10cm、白ナイロン平レース1cm幅600cm、白レース1cm幅25cm、グリーンベルベットリボン　フリル用3mm幅600cm・ウエスト用3mm幅15cm・胸飾り用1cm幅10cm、造花3個、スナップ1組、基本の共通材料を適宜

■裁断前にスプレー洗濯糊使用――[illegible]

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

スカートと袖のフリル用のオーガンジーの上下の布端にロックミシンをかけ、フリルの裾は伸ばしたままで白のナイロン平レースと3mm幅のベルベットリボンをボンドで仮止めし、ベルベットリボンの上下をミシンで縫う。

＊一番細いグリーンのベルベットリボンは手のアイロンで毛並みを一方向に寝かせてから使う。リボンの両端等のステッチには糸つき押さえを使用する。フリルのギャザー寄せのミシンをかけ、袖のフリルは後ろの両端にもロックミシンをかける。身頃は薄手の化繊の上にオーガンジーを重ねるが、袖はオーガンジーのみで作る。

[illegible]～[illegible]は基本と同じ

出来上がった身頃の前中心にはギャザーを寄せる。衿ぐりにフリルとリボンをつける。フリルのつけ方はギャザーを寄せてからつけ、後ろあきは出来上がりで突き合わせになるように両端を折ってボンドで止める。衿ぐりの飾りは白レースにベルベットリボンをはしご状に通し、フリルの上端を隠すようにレースが少しはみ出すようにつけ、中心を絞って縫い、その上にリボンの形に作ったベルベットリボンと造花をつける。

[illegible]～[illegible]は基本と同じ。上半身は出来上がり。

[illegible]・[illegible]―(1)土台スカートは薄手の化繊で基本と同じに作り、フリルのつけ位置をチャコで書いておく。

[illegible]―(2)裾から順にフリルをつけるが、2～8段目は後ろ端1cmくらい手前まで縫う。

＊フリルの裾のラインが硬くなりギャザーがきれいに出ない場合はバランスよくフリルの裾にランダムな縦ドレープを寄せながらマチ針で土台スカートに止め、スチームアイロンの蒸気をかけ、冷めたらマチ針を抜く。

[illegible]―(1)土台スカートとフリルの後ろ中心を縫う。

[illegible]―(2)1段めのフリルをつけ、後ろあきは出来上がりで突き合わせになるように裏に折ってボンドで止める。

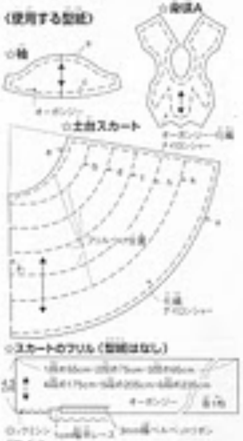
[illegible]～[illegible]は基本と同じ

[illegible]―(1)ウエスト用のベルベットリボンを半分に折ってV字のラインの両端に合わせて前に縫い、縫い代はアイロンで割り、はみ出す部分はカットして身頃のウエストラインに合わせて中心と脇、後ろを縫い止める。

[illegible]―(2)後ろの大きなリボンを作るが、ミシンの糸と押さえはベルベット用押さえを使用する。

[illegible]―(3)後ろあきにスナップをつける。衿フリルとスカートの1段め、衿レースは図を参照。

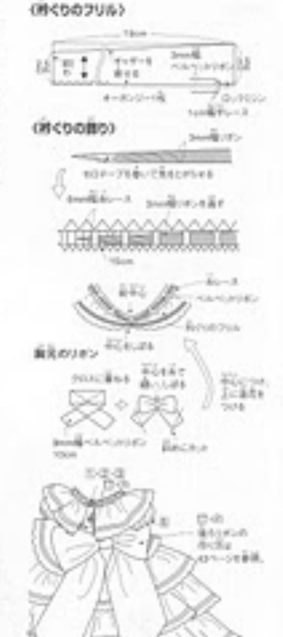
〈使用する型紙〉

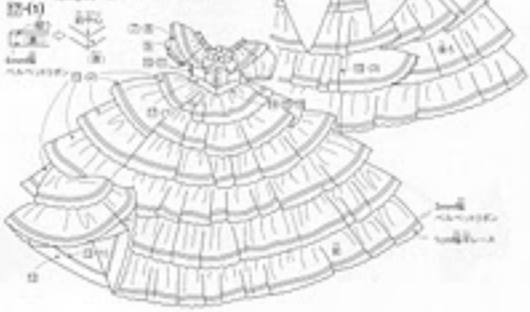

☆袖
オーガンジー
☆身頃A
オーガンジー・化繊
ナイロンシャー
☆土台スカート
フリルつけ位置
化繊
ナイロンシャー
☆スカートのフリル（型紙はなし）
オーガンジー
ロックミシン
1cm幅平レース
3mm幅ベルベットリボン

〈衿ぐりのフリル〉

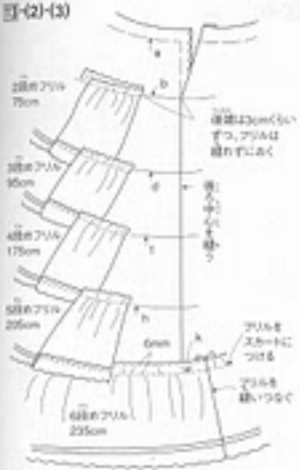
〈衿ぐりの飾り〉

胸元のリボン

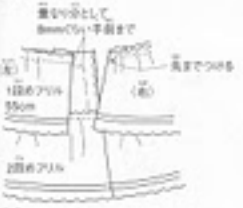

ギャザーを寄せる
3mm幅ベルベットリボン
オーガンジー1枚
ロックミシン
1cm幅平レース
3mm幅リボン
セロテープを巻いて先をとがらせる
3mm幅リボンを通す
白レース
ベルベットリボン
前中心
3mm幅ベルベットリボン


17-(1)
前中心
3mm幅ベルベットリボン
3mm幅ベルベットリボン
1cm幅平レース

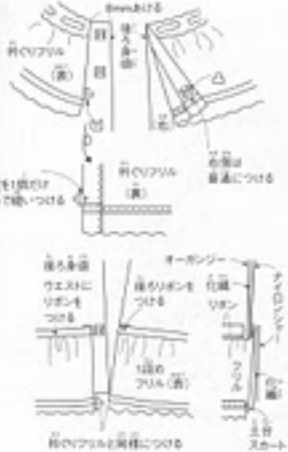
[illegible]-(2)・(3)


2段めフリル 75cm
3段めフリル 95cm
4段めフリル 175cm
5段めフリル 205cm
6段めフリル 235cm
a
b
d
f
h
k
6mm
間隔は3cmくらいずつ、フリルは縫わずにおく
後ろ中心を縫う
フリルをスカートにつける
フリルを縫いつなぐ

[illegible]-(4)


重なり分として8mmくらい手前まで
(左)
1段めフリル 55cm
(右)
見までつける
2段めフリル

[illegible]-(3) スナップをつける


8mmあける
衿ぐりフリル
(裏)
後ろ身頃
(表)
右側は普通につける
穴を1側だけあけて縫いつける
後ろ身頃
ウエストにリボンをつける
後ろリボンをつける
1段めフリル(表)
衿ぐりフリルと同様につける
オーガンジー
花飾
リボン
ナイロンジャー
フリル
花飾
土台スカート

21

グリーンの5段フリルのドレス

口絵／23ページ

■長手袋

■型紙

長手袋……………………………(B面) 1枚

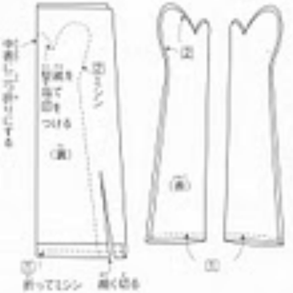
■材料　白の薄手トリコット10cm×10cm

■作り方

1 大まかに切ったトリコットの端を裏に折って端ミシンで縫う。

2 端を合わせて縦に中表に折り、型紙のラインを書いてミシンで縫い、縫い代をできるだけ少なくカットし、指の股に切り込みを入れ表に返す。

1・2


中表に縦に二つ折りにする
型紙を当てて線をつける
(裏)
2 ミシン
(表)
1 折ってミシン
細く切る
2
1

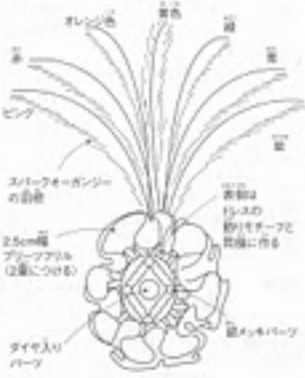
■髪飾り

■材料　グリーンベルベットリボン6mm幅15cm

■作り方

胸元と同じ作り方のリボンを2個作り髪に飾る。

☆羽根の作り方は63ページを参照。


オレンジ色
紫色
緑
赤
青
ピンク
黄
スパークオーガンジーの羽根
2.5cm幅プリーツフリル(2重につける)
表側はドレスの飾りモチーフと同様に作る
ダイヤ入りパーツ
銀メッキパーツ

22

黒×金地のドレス

口絵／24ページ

■ヘッドドレス

■型紙

ヘッドドレス……………………………(B面) 1枚

■材料　黒×金地にレインボーホログラム、金製亀甲スパンコール5cm×5cm、黒薄手接着芯(アピコ50) 5cm×5cm、黒厚手接着芯(ダンレーヌ)5cm×5cm、黒×金の山道テープ1cm幅12cm、黒に金線のプリーツフリル2.5cm幅30cm、金ブレード6mm幅10cm、山吹×金の末広ブレード1cm幅12cm、7色スパークオーガンジー各適量、30番金紙巻きワイヤー、銀ホログラムスパンテープ3mm幅20cm、金ダイヤ入りパーツ1個、銀メッキパーツ4個

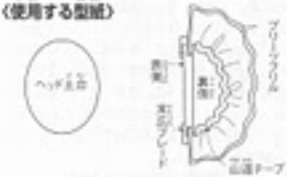
■作り方

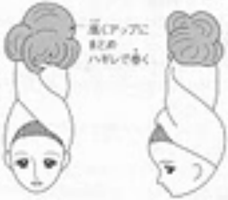
1 表側はドレスの飾りモチーフと同じに作る。

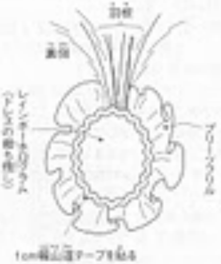
2 オーガンジーの羽根を作り、長さを調節して根元を切り、1の裏につける。

3 裏側は表布を貼り、その回りを隠すように山道テープをつける。髪を高くアップにまとめ、頭部をハギレ等で巻き、虫ピンで止める。

〈使用する型紙〉


ヘッドドレス
プリーツフリル
表側
裏側
末広ブレード
山道テープ


高くアップにまとめハギレで巻く


羽根
裏側
レインボーホログラム(ドレスの端も同じ)
プリーツフリル
1cm幅山道テープを貼る

22

黒×金地のドレス

口絵／24ページ

■ドレス

■型紙

身頃A、スカート、袖――――――(A面)各1枚

立ち衿――――――――――(B面)対称に各1枚

スカートの飾りモチーフ――――――(B面)1枚

■材料　黒×金地にレインボーホログラムの模様スパンニット90cm幅40cm、金系地紙スパンコール40cm×35cm、黒ナイロンシャー90cm幅35cm、薄手接着芯(アピコ50)90cm幅35cm、厚手接着芯(ダンレーヌ)40cm×20cm、黒両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅100cm、黒に金線のプリーツフリル2.5cm幅410cm・3.8cm幅100cm、金ブレード8mm幅370cm、山吹×金の末広ブレード1cm幅210cm、銀ホログラムスパンテープ4mm幅240cm、金ダイヤ入りパーツ29個、金メッキパーツ40個、4コールゴム20cm、スナップ6組、シリコンスプレー、金か銀の油性ボールペン、基本の共通材料各適量

■縫製前のスプレー洗濯糊の使用はなし

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は10・11ページ)

表地の素材は性質上ミシンの目とびや、糸切れを起こしやすいので、縫う部分にシリコンスプレーを吹いてから縫うとスムーズに縫える。他の素材と合わせて縫う場合も同様に、縫う時に表になっている部分に吹きつける。また、ミシン糸に直接染み込ませるように吹きつけて使用してもよい。表地は全面に薄手接着芯を貼ってからカットする。

1～3は基本と同じ。

4－(1)ダーツ位置の印をつける。

4－(2)中心に金のブレードをミシンでつけ、ダーツを縫う。

5ダーツの縫い代を外側に倒す。

6－(1)袖に金のブレードをつけ、袖口にプリーツフリルをつける。

6－(2)袖山にギャザー寄せミシンをかける。

7・8は基本と同じ。

9袖口、袖中にゴムテープをつける。

10・11は基本と同じ。上半身は出来上がり。

12・13は基本と同じ。

14基本と同じで裾にプリーツフリル2段と末広、金ブレードを縫う。両端3cmは縫わずにおく。

15・16は基本と同じ。

出来上がったドレスを人形に着せ、身頃に金ブレードを立体に沿わせながら貼り、ミシンで縫う。立ち衿の表地側の外回りに金ブレードをつけ、接着芯側にプリーツフリルをつけ、身頃につける。

17－(1)スカートの後ろ中心を縫う。14で縫い残したフリル、ブレードを縫う。

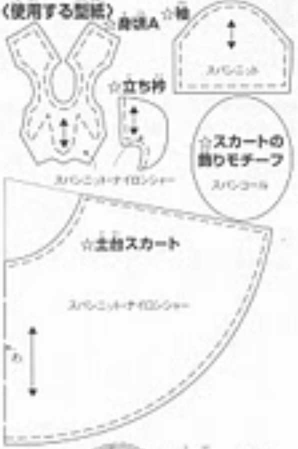
17－(2)飾りモチーフを作る。スパンコール地に金ブレードを縫い、ホログラムスパンテープを貼る。回りにプリーツフリルを2周重ねて縫い、その上に末広ブレードをGクリアーでつける。

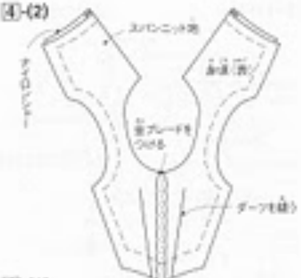
17－(3)交差した部分にメッキパーツとダイヤ入りパーツをつける。これを3枚作る。

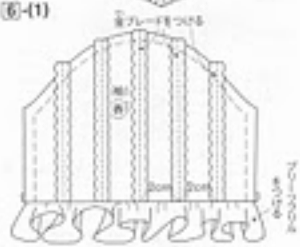
17－(4)出来上がった飾りモチーフをスカートにバランスよく縫い止める。

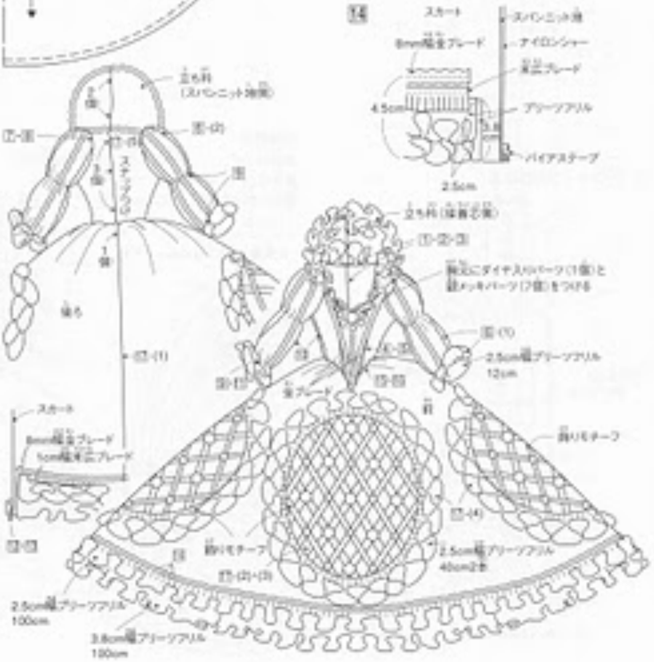
17－(5)ドレスと立ち衿にスナップをつける。

〈使用する型紙〉

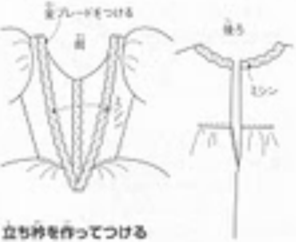

☆身頃A
☆袖
スパンニット
☆立ち衿
スパンニット・ナイロンシャー
☆スカートの飾りモチーフ
スパンコール
☆全台スカート
スパンニット・ナイロンシャー
わ


4-(2)
スパンニット(表)
ナイロンシャー
身頃(表)
金ブレードをつける
ダーツを縫う

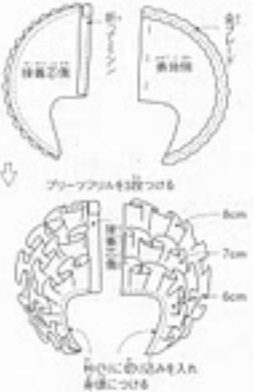

6-(1)
金ブレードをつける
袖(表)
2cm
2cm
プリーツフリルをつける


14
スカート
スパンニット地
8mm幅金ブレード
ナイロンシャー
末広ブレード
4.5cm
プリーツフリル
3.8cm
バイアステープ
2.5cm
立ち衿
(スパンニット地側)
5cm
3cm
スナップつけ
1cm
後ろ
8mm幅金ブレード
1cm幅末広ブレード
スカート
立ち衿(接着芯側)
ダイヤ入りパーツ(1個)と
メッキパーツ(7個)をつける
2.5cm幅プリーツフリル
12cm
金ブレード
前
飾りモチーフ
2.5cm幅プリーツフリル
40cm2本
2.5cm幅プリーツフリル
100cm
3.8cm幅プリーツフリル
100cm

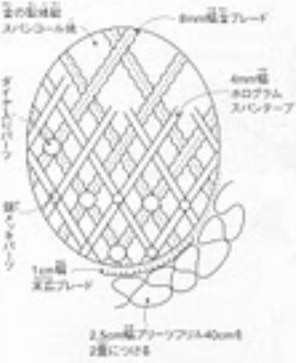
16


金ブレードをつける
前
ミシン
縫う
ミシン

立ち衿を作ってつける


接着芯側
表地側
金ブレード
プリーツフリルを3段つける
8cm
7cm
6cm
接着芯側
衿ぐりに切り込みを入れ身頃につける

17 飾りモチーフを作る（3枚）


スパンコール状
8mm幅金ブレード
4mm幅ホログラムスパンテープ
1cm幅金ブレード
2.5cm幅プリーツフリル40cmを2重につける

22

黒×金地のドレス

口絵／24ページ

■背負い羽根

■型紙

背負い羽根土台……………………………(白面)１枚

■材料　黒×金地にレインボーホログラムの模様スパンニット（ドレスの裁ち残し分／薄手接着芯全面貼り済み）、黒サテン５cm×５cm、黒厚手接着芯（ダンレーヌ）10cm×５cm、黒山道テープ１cm幅30cm、黒セーラーライン５mm幅20cm、黒×銀ホログラムブレード６mm幅20cm、７色＋黒スパークオーガンジー各適量、22番金紙巻きワイヤー、０番鉄色かぎホック２組

■作り方

1 ７色のオーガンジーをバイアスに切り、Gクリアーをつけた金の紙巻きワイヤーを挟んで、ミシンの片押さえを使ってワイヤーの際を縫う。

2 オーガンジーの根元と先端から1/3をカットし、布をほぐしながら繊維を出す。ワイヤーを曲げて余分な先端部分の繊維を切り、形を整える。

3 土台布に厚手接着芯を貼り、はがきくらいの厚さにして型紙通りにカットする。

4 サテン土台の裏にV字に折った背負い用のセーラーラインをミシンで縫う。

5 肩用のセーラーラインも両端を折ってかぎホックをつけ、ミシンでつける。

6 サテン側から切り口を隠すように山道テープをボンドで仮止めし、ミシンで縫う。

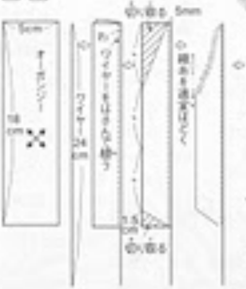
7 肩背負い用のセーラーラインも表からホログラムブレードを重ね、両端をミシンで縫う。

8 セーラーラインの両端にかぎホックをつける。

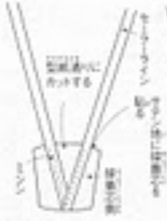
9 裏土台の上にGクリアーをたっぷり塗り、中心からオーガンジーの羽根を両側それぞれ３本と、間に黒１本の順で並べて貼る。羽根のワイヤー部分にGクリアーをたっぷり塗り、表土台を貼る。縁を隠すように金ブレードをつける。

10 ドレスを着せた人形に背負わせ、形を整える。

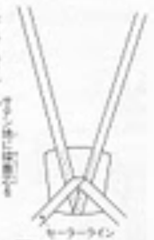
1・2 オーガンジーの羽根を作る


切り取る
5mm
5cm
オーガンジー
18cm
ワイヤー24cm
ワイヤーをはさんで縫う
1.5cm
切り取る
全部を同じに作る

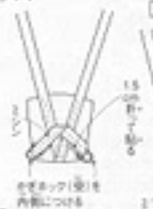
4


型紙通りにカットする
セーラーライン
サテン地に接着芯を貼る
ミシン
接着芯側

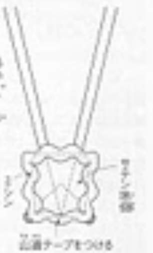
5-(1)



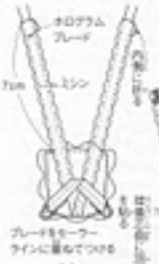
5-(2)


ミシン
1.5cm折って貼る
かぎホック（受）を内側につける

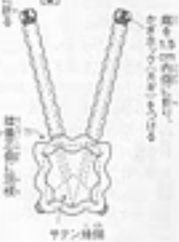
6


ミシン
サテン地側
山道テープをつける

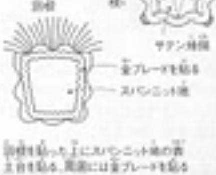
7


ホログラムブレード
7cm
ミシン
内側に折る
ブレードをセーラーラインに重ねてつける

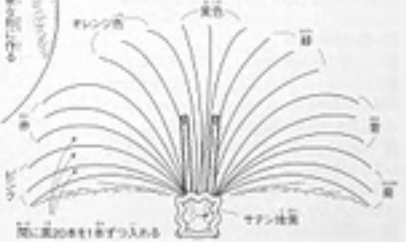
8



9


羽根
金ブレードを貼る
スパンニット地

羽根を貼った上にスパンニット地の表土台を貼る。周囲には金ブレードを貼る


オレンジ色
黄色
緑
赤
青
ピンク
紫
サテン地側
間に黒20本を1本ずつ入れる

23

白オーロラ銀スパンのアシンメトリードレス

口絵／27ページ

■ドレス

■型紙

身頃A……………………(A面)各1枚

アシンメトリースカート……………(B面)1枚

■材料　白オーロラ梨地銀スパンコール地横40cm×縦40cm、白ナイロンシャー90cm幅35cm、白ナイロンタフタ70cm×35cm、スパークオーガンジー白(1段め・袖2枚フリル)10cm×205cm、ピンク(2段め・袖1枚フリル)10cm×165cm、水色(3段め・袖1枚フリル)10cm×175cm、白両折りテトロンバイアステープ1.2cm幅×100cm、白×オーロラのラメブレード3mm幅275cm、銀ブレード1cm幅150cm、白地オーロラのラインストーントリム5.5cm幅20cm、白薄手の接着芯(アピコ50)、基本の共通材料各適量

■縫製前にスプレー洗濯糊使用…ナイロンタフタ

■ペチコートの材料と作り方は基本と同じ。

■作り方(基本ドレスの作り方は8-11ページ)

白の銀スパンコール地の裏には薄手接着芯を全面に貼ってから型紙に合わせて裁断し、身頃とアシンメトリースカートの縫い代とダーツ等に掛かる部分のスパンコールは2箇所ハサミを入れて取り外す。この時スパンコールをつけている糸を切らないように注意する。

1～5は基本と同じ。

6袖フリルの寸法に切ったオーガンジーの裾を三つ巻き押さえを使ってミシンで縫い、表からラメブレードを乗せてミシンで縫う。左右分をそれぞれ2枚重ねてギャザー寄せのミシンをかけ、身頃の袖ぐりと合わせながらギャザーを寄せて袖つけ線を縫い、縫い代の端ぎりぎりにミシンをかける。

＊縫い代はこのドレスのみ身頃側に片倒しにする。

7～10は基本と同じ。11はなし。

12土台スカートは白のナイロンタフタで裁ち、基本と同じ。

13－(1)裾をバイアステープで始末し、その上にアシンメトリースカートの銀スパンコール地をボンドで仮止めし、後ろ中心にロックミシンをかける。

13－(2)フリルを袖同様に作る。

13－(3)フリルのつけ位置の線をチャコで書き、フリルを下の段から順につけ、フリルの上端を隠すように銀のブレードをのせてミシンで縫う。

14～16は基本と同じ。

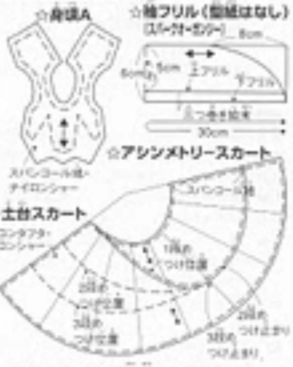
17－(1)後ろ中心は各段のフリルも一緒に縫う。

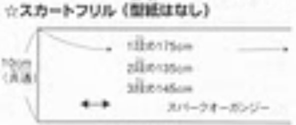
17－(2)出来上がった洋服を人形に着せ、胸紐かけのライン(右後ろ肩ぐり－肩－左胸－左後ろウエスト)に添わせながら銀のブレードをつける。

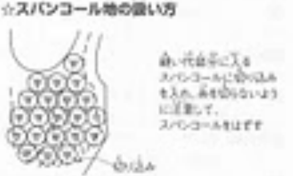
17－(3)ラインストーンのトリムを右の配列を利用してひし形に切り分け、ハードチュールに星形にまとめてGクリアーで貼り、星形ごとに切り抜き、スカートにバランスよくGクリアーでつける。

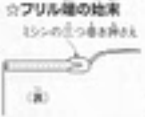
17－(4)後ろあきにスナップをつける。

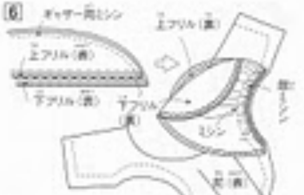
〈使用する型紙とフリルの製図〉

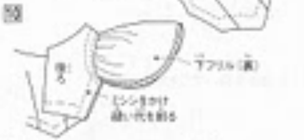

☆身頃A
☆袖フリル(型紙はなし)
スパークオーガンジー
8cm
6cm
5cm
上フリル
下フリル
三つ巻き始末
30cm
スパンコール地・ナイロンシャー
☆アシンメトリースカート
スパンコール地
☆土台スカート
ナイロンタフタ・ナイロンシャー
1段め つけ位置
2段め つけ位置
3段め つけ位置
2段め つけ止まり
3段め つけ止まり

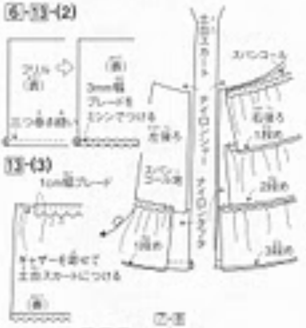

☆スカートフリル(型紙はなし)
10cm (共通)
1段め175cm
2段め135cm
3段め145cm
スパークオーガンジー

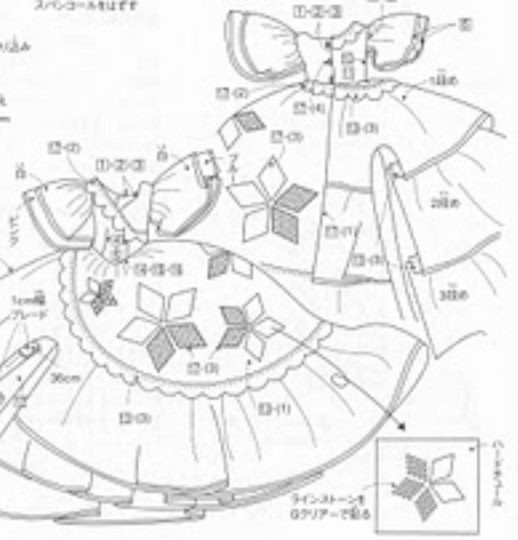

☆スパンコール地の扱い方
縫い代部分に入るスパンコールに切り込みを入れ、糸を切らないように注意して、スパンコールをはずす
切り込み


☆フリル端の始末
ミシンの三つ巻き押さえ
(表)


6
ギャザー用ミシン
上フリル(表)
下フリル(表)
ミシン
身(裏)


下フリル(表)
ミシンをかけ縫い代を割る


6-13-(2)
フリル(表)
(表)
3mm幅ブレードをミシンでつける
三つ巻き縫い
左側る
13-(3)
1cm幅ブレード
ギャザーを寄せて土台スカートにつける
(表)
土台スカート
ナイロンシャー
ナイロンタフタ
スパンコール
1段め
2段め
3段め


1-2-3
7-8
5
1段め
13-(2)
13-(4)
13-(3)
13-(1)
17-(2)
17-(3)
ピンク
白
水色
2段め
3段め
17-(1)-(3)
1cm幅ブレード
36cm
44cm
13-(1)
17-(3)
ハードチュール
ラインストーンをGクリアーで貼る

23

白オーロラ糸スパンのアシンメトリードレス

口絵／27ページ

■背負い羽根

■型紙

背負い羽根土台――――――――(B面)1枚

■材料　白オーロラ極細スパンコール(ドレスの裁ち残し分／薄手接着芯全面貼り済み)、白サテン5cm×5cm、白薄手接着芯（アピコ50）10cm×5cm、白山道テープ1cm幅30cm、白セーラーライン5mm幅20cm、白×銀のホログラムブレード8mm幅20cm、白オーストリッチティップ20本、白ベビーマラボー約36cmにカットしたもの10本と10cm1本、22番白紙巻きワイヤー、0番銀色かぎホック2組

■作り方

●大羽根の準備(オーストリッチのティップ)

軸の長さを揃えて余分な毛を刈り込み、紙巻きワイヤーを羽根の軸にボンドでつけて紙テープを巻く。毛先を物差しやナイフの背でしごいてカールさせる(58ページ参照)。

●ナイアガラの準備(ベビーマラボー)

ベビーマラボーは1ヤード(約180cm)で売られているので、5等分して36cmくらいの長さを10本用意する。紙巻きワイヤーを13cmに切り、先をペンチで丸めておく。先端から8cmまでGクリアーをつけ、ベビーマラボーの毛並みを分けて芯に近い部分に貼る。

1 土台の作り方は63ページを参照して作る。

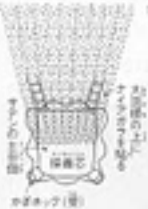
2 土台の表にGクリアーをたっぷり全面に塗り、中心から大羽根を並べて貼る。その上にナイアガラを重ねて貼る。

3 羽根のワイヤー部分にたっぷりGクリアーを塗り、土台を裏から貼り、その縁にもGクリアーをつけてナイアガラ(ベビーマラボー)で隠すように貼る。

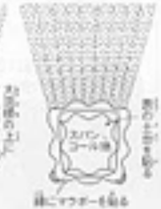
4 Gクリアーが乾いてからナイアガラ(ベビーマラボー)のワイヤーが入った先を22番の紙巻きワイヤーを順番に絡めて固定する。

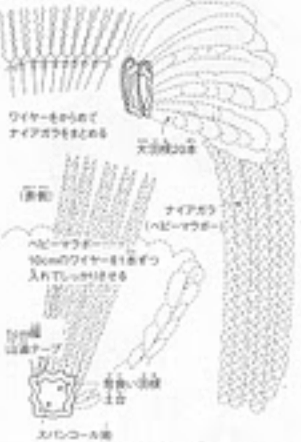
5 ドレスを着せた人形に背負わせて、大羽根とナイアガラのワイヤーを背中から突き出たように土台から折り曲げ、全体のバランスを見ながら整える。

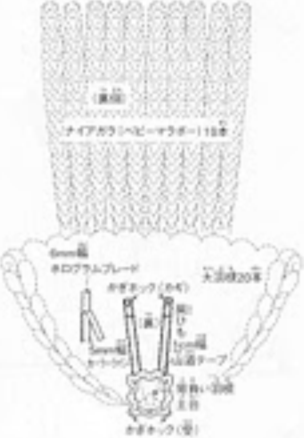
2


サテンの土台
大羽根の上にナイアガラを貼る
接着芯
かぎホック(受)

3


スパンコール地
表の土台を貼る
縁にマラボーを貼る


ワイヤーをからめてナイアガラをまとめる
大羽根20本
(表側)
ナイアガラ(ベビーマラボー)
ベビーマラボー
10cmのワイヤーを1本ずつ入れてしっかりさせる
1cm幅山道テープ
背負い羽根土台
スパンコール地


(裏側)
ナイアガラ(ベビーマラボー)10本
6mm幅ホログラムブレード
大羽根20本
かぎホック(かぎ)
(裏)
肩ひも
5mm幅セーラーライン
1cm幅山道テープ
背負い羽根土台
かぎホック(受)

■シルクハット

■型紙

シルクハットトップ、シルクハットつば、シルクハットサイド――――――――(B面)各1枚

■材料　白オーロラ極細スパンコール地(ドレスの裁ち残し分／薄手接着芯全面貼り済み)、白サテン20cm×15cm、白ブレード6mm幅35cm、白グログランリボン9mm幅15cm、白台オーロラのラインストーントリム6mm幅20cm、白台オーロラのダイヤ入りパーツ1個、白厚手の接着芯（ダンレーヌ）20cm×20cm、白フェザースプレー4本、ビーズ入りフェザースプレー(白、ピンク、水色を各1本)、22番紙巻きワイヤー20cm、白ベビーマラボー6cm

■作り方

1 大まかに切ったスパンコール地とサテンに厚手接着芯を貼り、はがきくらいの硬さにして切る。

2 サイドの表裏をボンドで貼り合わせ、上端に切り込みを入れて折り線をつけ、後ろを挟み込んで輪にする。

3 つばの外回りにワイヤーを入れて貼り合わせ、内側に切り込みを入れる。

4 サイドとつばを貼り合わせる。

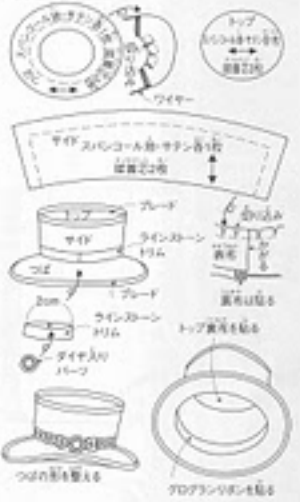
5 トップを貼り、トップとサイドのつなぎ目、つばの縁をそれぞれブレードで挟むようにつける。

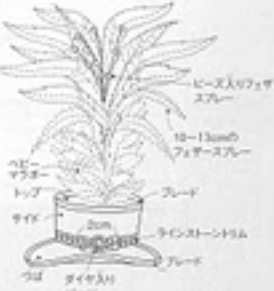
6 内側に両端を折ったグログランリボンを貼る。

7 サイドにラインストーンのトリムを巻き、飾りリボンとパーツをつける。

8 フェザーをまとめ、根元のワイヤーをトップにつけ、根元を隠すようにベビーマラボーを巻く。

《使用する型紙》


スパンコール地・サテン各1枚
つば
切り込み
接着芯2枚
ワイヤー
トップ
スパンコール地・サテン各1枚
接着芯2枚
サイド
スパンコール地・サテン各1枚
接着芯2枚
ブレード
トップ
サイド
ラインストーントリム
つば
ブレード
切り込み
表布
裏布は貼る
2cm
ラインストーントリム
ダイヤ入りパーツ
トップ裏布を貼る
つばの形を整える
グログランリボンを貼る


ビーズ入りフェザースプレー
10〜13cmのフェザースプレー
ベビーマラボー
トップ
ブレード
サイド
2cm
ラインストーントリム
ブレード
つば
ダイヤ入りパーツ

■両手袋の材料と作り方は61ページを参照。

24

タオルハンカチの楽屋着

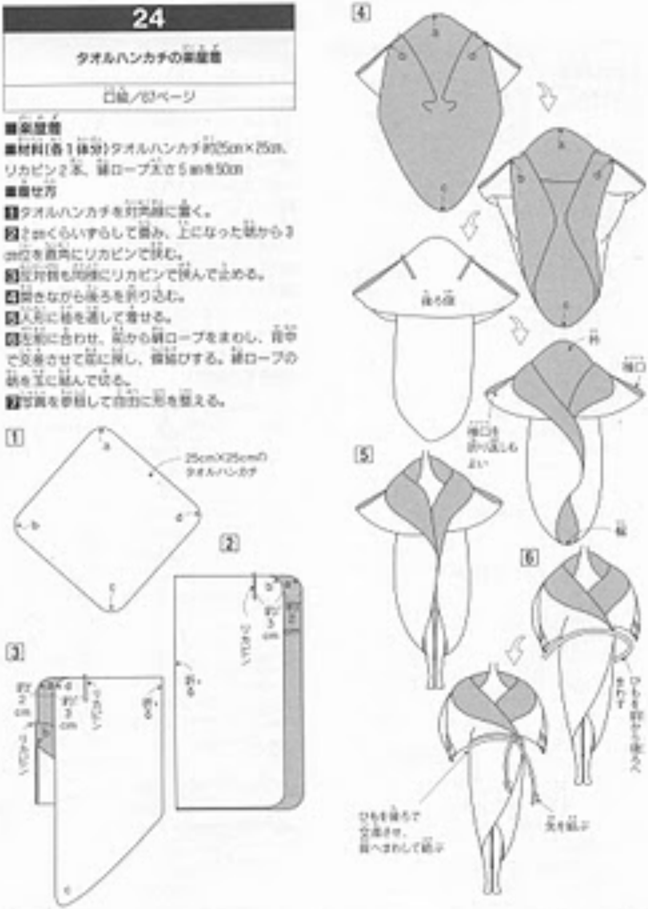
口絵／67ページ

■楽屋着

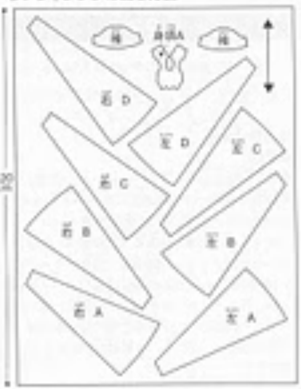
■材料（各１体分）タオルハンカチ約25cm×25cm、リカピン２本、細ロープ太さ５㎜を50cm

■着せ方

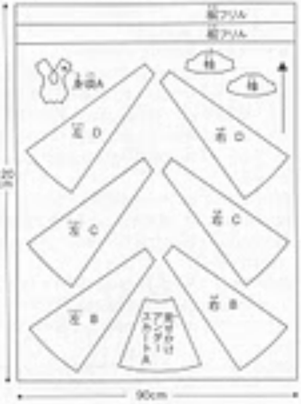
1. タオルハンカチを対角線に置く。
2. 2cmくらいずらして畳み、上になった端から3cm位を直角にリカピンで挟む。
3. 反対側も同様にリカピンで挟んで止める。
4. 開きながら後ろを折り込む。
5. 人形に袖を通して着せる。
6. 左前に合わせ、前から細ロープをまわし、背中で交差させて前に戻し、蝶結びする。細ロープの端を玉に結んで切る。
7. 写真を参照して自由に形を整える。


1
25cm×25cmのタオルハンカチ
a
b
c
d
2
約3cm
リカピン
折る
3
約2cm
約3cm
リカピン
折る
4
後ろ側
衿
袖口
袖口を折り返してもよい
裾
5
6
ひもを前から後ろへまわす
ひもを後ろで交差させ、前へまわして結ぶ
玉を結ぶ

☆15ページ15 ラメシャンタンの裁ち方図


袖
身頃A
袖
右D
左D
左C
右C
右B
左B
右A
左A
120cm

☆20ページ20 ベルベットの裁ち方図


裾フリル
裾フリル
身頃A
袖
袖
左D
右D
左C
右C
左B
右B
見せかけアンダースカートA
120cm
90cm

ヴォーグ学園　ドール講座のご案内

新規開設予定

◆ドールドレス型紙講座
講師／[illegible]先生
東京校　午前／午後／夜間　[illegible]
ファッションドールやビスクドールなど、種類を問わず、お人形の体型に合わせてオリジナル型紙を作れるように学ぶ講座。最初は27cmファッションドールで基本から勉強します。

お申込みとお問い合わせは、各校へどうぞ。
受付10:00〜19:00／土曜日16:00まで（日・祝日休）
♣ヴォーグ学園東京校　03-5261-5085
[illegible]
♣ヴォーグ学園横浜校　045-316-6505
[illegible]
♣ヴォーグ学園大阪校　06-6881-0733
[illegible]

◆ファッションドールブティック講座
講師／[illegible]先生
○東京校　金曜日 午前（上級）／午後／夜間
○横浜校　木曜日 午後／夜間
ドレス製作は本物のミニチュアではなく本物らしさをポイントに、着せ替え人形のドレスや小物を製作します。
[illegible]

◆着せ替え人形の結髪とヘアーデザイン講座
講師／[illegible]先生
○東京校　土曜日午後
日本髪や洋髪をジェニーを使って結い上げます。
[illegible]
結髪とヘアーデザインのみを専門に教えます。

◆ファッションドールブティック講座
講師／[illegible]先生
○大阪校　水曜日 午前／午後／夜間
27cmファッションドール、主にジェニーをモデルにアンティークビスクドール風のドレスと髪型を作ります。

継続講座

●手作り材料の通販カタログ無料進呈
「ヴォーグファミリークラブニュース」はA4判年4回発行で、手作りをテーマとした総合通信販売カタログです。あらゆるジャンルの手芸材料をたっぷりとご紹介しています。

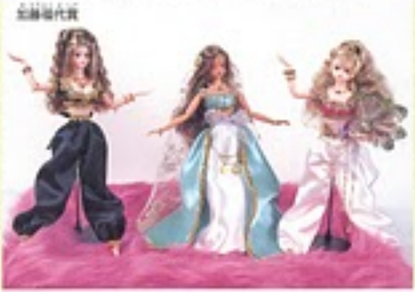
カタログ請求先
TEL0120-789351
受付時間：午前９時〜午後５時
日曜・祝日・12/29〜1/5は休み
FAX048-825-8981

330-0062 さいたま市浦和区仲町3-12-6J-S-1ビル4階
日本ヴォーグ社受注センターカタログ係

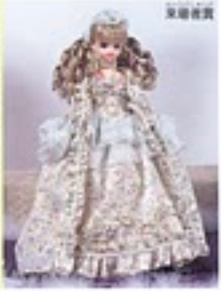
2003ジェニーのひな祭り参加作品 ご紹介

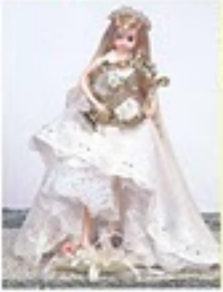
◆創作の部　既存の作品や型紙・デザインを元にしない、オリジナル型紙で作成した作品
◆◆応用の部　日本ヴォーグ社既刊本の型紙・デザインを利用・応用した型紙で作成した作品

[illegible]さん（[illegible]）◆「踊り子達」
➡[illegible]



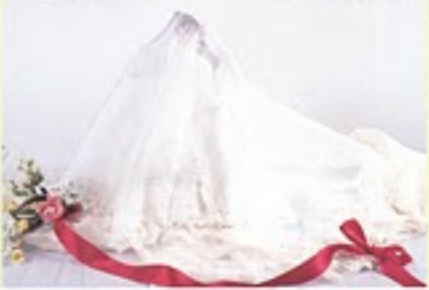
[illegible]さん（[illegible]）◆「[illegible]」
➡[illegible]



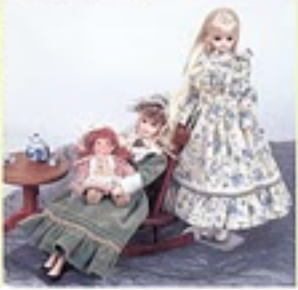


[illegible]さん（[illegible]）◆「[illegible]」
➡[illegible]

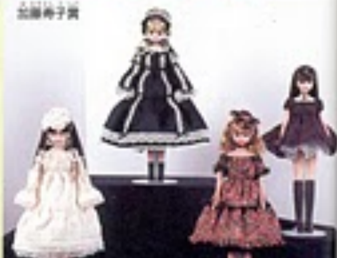
[illegible]さん（[illegible]）◆「ホワイトウエディング」
➡[illegible]



[illegible]さん（[illegible]）◆「[illegible]」
➡[illegible]



[illegible]さん（東京都）◆「Quatre Fleurs」
➡[illegible]



田部洋子さん(埼玉県)　◆◆「おひな祭りだ！おめかしだ!!」

↑"おひなまつり"なので我が家の子達もおめかしをいたしました。袴以外はシルクと人絹です。五衣はグラデーションを出したくて白絹（一越ちりめん）を染めましたがむらになるし、思った色にならずプチショック!! でも今年一番の大作になりました。

渋谷真理子さん(宮城県)　◆◆「着物遊び」

↑黒留袖で帯合わせをして作った着物や、母の着物のはぎれなど、リサイクル品を主に楽しんでみました。

東條悠賞

長坂かおるさん(神奈川県)　◆◆「奏楽」

↑わたしのドールファッションジェニー10月の型紙で作りました。源氏物語の六条院の女楽の場面を思い浮かべて少々平安の配色と異なりますが、作ってみました。小物と髪はオリジナルです。

●2004ひな祭り　予告

来年も、ひな祭りの日曜日はジェニーday。手作り作品をみんなで見せっこしましょう。テーマ作品や過去の成果を展示し、ファンやプロの方と交流し、着装セミナー受講、食事、コンテスト、手作りオリジナル作品販売からお茶会まで、春の一日をのどかに遊ぶ——。初参加の方もおなじみの方も、どうぞご参加ください。直接参加できない方は、作品だけ参加することもできます。●開催日は3月1日(日曜日)●場所は東京・市谷・日本ヴォーグ社●詳細と申し込み書類発表は11月末頃の予定●申し込み締切は12月末頃の予定●作品テーマは◆「時代和装・現代和装」◆「時代洋装・現代洋装」◆「映画演劇コスプレ等」●アンケートハガキ投函の上、作品を作ってお待ちください。

本多滋人賞
日本ヴォーグ社賞

山口美子さん(東京都)　◆◆「加藤先生のおかげです。下手くそでもここまでやれました。」

↑フルセットのおひな様です。普段は1/6サイズの新作衣装ばかり作っておりますが、ジェニー10を見て「二重織」や「唐織」などの二部は無理(?)を作ってみることにしました。和裁洋裁どちらも経験がなくても、あの本一冊あればここまで出来ちゃうんですよ。

Pb'-factory

Matearials sale for doll's

すべて消費税込み。発送料は無料です。

Ⓙ1 お買得セットA（ケース付き）

4mmボタン　15色×各10コ=150コ
5mmボタン　15色×各10コ=150コ
マーブルボタン　6mm　15色×各5コ=75コ
ゴールドボタン　4mm 10コ　5mm 10コ
シルバーボタン　4mm 10コ　5mm 10コ
金属タイプバックル　18種類×各1コ=18コ
カラーバックル丸型　10色×各1コ=10コ
カラーバックル角型クリア　10色×各1コ=10コ
ヘアピン　10コ
お花ビーズ　10コ
スナップ　各4コ

4,200円

リボンテープ、レース、ビーズ等たくさん入っています。
なにが入っているかお楽しみに。

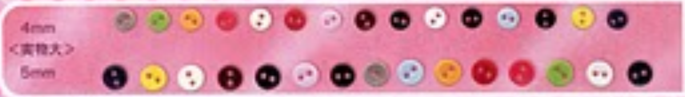
Ⓙ2 お買得セットB

ヤマト便の代引きで発送致します。
（送料、代引き手数料はサービスです。）

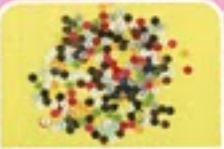
お買得セットA
ナイロンシャーセット
ピケ（ほつれ止め液）
お楽しみ資材セット
（レース、リボンなど）

とてもお買得です。
楽しんでドレス制作が出来ます。

8,000円



Pb'-factory　オリジナルボタン
4mm――15色　5mm――15色
ドール用に細かいところまでこだわって作りました。
色がきれいでとても可愛いボタンです。



Ⓙ3 4mmボタンセット

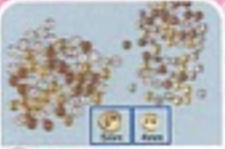
15色×各15コ=225コ

1,500円

Ⓙ4 5mmボタンセット

15色×各15コ=225コ

1,600円



Ⓙ5 メッキボタンセット

M·1　4mm 60コ　700円
M·2　5mm 60コ　800円
ゴールド、シルバー、アンティークゴールド、黒メッキ
4色×各15コ=60コ

Ⓙ6 本多直人先生の〈限定〉ドレスキット

約30種類の資材が入っています。
ヤマト便の代引きで発送致します。
（送料、代引き手数料はサービスです。）

限定100セット 7,000円

Ⓙ7 バックルセット金属タイプ

6種類　23コ

750円

Ⓙ8 カラーバックルセット

B·1　丸型15色　600円
B·2　角型15色　550円
B·3　角型クリア15色　550円

Ⓙ9 ナイロンシャー12色セット

白、黒、赤――縦約40センチ×横約20センチ
イエロー、ピンク、クリーム、水色、ベージュ、紫、グリーン、オレンジ、こげ茶――
縦約25センチ×横約20センチ　1,100円

Ⓙ10 造花セット　70コ

18種類の造花が入っています。
30年前の懐かしの造花や手芸店では販売していない造花です。　1,400円

Pb'-factoryはドールドレスを作るために必要な資材を販売しております。ボタンなど細かいところまでこだわってオリジナルで作りました。少しでもお安く販売するためセットにして販売しております。
この中の商品は単品売りの受付はしておりません。

くわしい情報などはホームページでたくさん紹介しています。ネット販売もあります。

http://www.pb-factory.com

すべて送料は無料です。
郵便での発送はお買い上げ商品の代金お振り込み確認してからの発送になります。
ホームページからもお申し込みできます。
お申し込みいただいてから発送は2週間前後かかります。
※お買い上げ商品7000円以下―普通郵便の定形外郵便で発送。
（配達記録を希望する場合200円いただきます。）
※お買い上げ商品7000円以上―宅急便での発送になります。
お支払いはヤマト便の代引きになります。

※返品、交換
万一商品に問題があった場合は8日以内にご連絡のうえ、返送してください。
お客様のご都合の場合は送料はお客様のご負担となります。

〒360-0835
埼玉県熊谷市大麻生975　Pb'-factory　tel/fax　048-533-3473

FAX はがき申し込み
①ご注文方法 番号と数
②お名前（フリガナ）
③ご住所（フリガナ）
④電話番号
⑤お支払い方法
　郵便振込み
　銀行振込み
　宅急便（ヤマト便）
⑥発送方法
　郵便
　宅急便（ヤマト便）
郵便口座番号
00170-6-355978
Pb'-factory

出版情報❖日本ヴォーグ社発

お人形を楽しむ本

「わたしのドールブック」シリーズは各種のお人形と手作りを楽しむ本。テーマ別編集で刊行しています。

わたしのドールブック リカちゃん

1 和田恵美子 作品

リカちゃんno.1
フェルトあそび
AB判／68頁／NV5746
本体900円 03094-6
子供から大人までフェルト手芸で遊ぶ本。小物、ドレス、お店等を作る、18テーマ約50点を紹介します。

2 吉川雅子 作品

リカちゃんno.2
手作りふだん着
AB判／84頁／NV3730
本体1,200円 03084-9
気軽に簡単にできる服をたくさん作って、組み合わせを自在に。着せかえを存分に楽しめる本です。

3

リカちゃんno.3
手作り小物
AB判／84頁／NV3741
本体1,200円 03155-1
着せ替えの必需アイテムであるドレスを簡単に、リーズナブルな材料で手作りできる工夫満載です。

4 和田恵美子 作品

リカちゃんno.4
手作りドレス
AB判／84頁／NV3781
本体1,200円 03242-6
リカちゃんと幼稚園児用の基本的なアイテムからお姫様ドレスまで実物大型紙付きで掲載しました。

5 吉川雅子 作品

リカちゃんno.5
みんなの手作りおしゃれ着
AB判／84頁／NV3815
本体1,200円 03340-6
キーホルダーのリカちゃんとワタルくんのすてきなドレス作り、幼稚園児達用のアイテムも紹介します。

6 のぜえみこ 作品

リカちゃんno.6
かんたんかわいい着せ替え
AB判／84頁／NV3835
本体1,200円 03376-7
身近な素材で、かんたんに作れてかわいい洋服をご紹介します。幼稚園児用のサイズもあります。

7 吉川雅子 作品

リカちゃんno.7
手あみのドレス こまあみ
AB判／84頁／NV3870
本体1,200円 03479-6
「あみぐるみ」で人気急上昇の「こまあみ」で、マフラーや帽子、セーターからコートまで編みましょう。

8 のぜえみこ 作品

リカちゃんno.8
手作りごっこあそび
AB判／84頁／NV3909
本体1,200円 03532-6
リカちゃんと家族、お友達の間で楽しい手作りごっこ遊びをしましょう。あこがれで仲良しのママも大活躍。

9 吉川雅子 作品

リカちゃんno.9
制服と仕事着
AB判／84頁／NV3910
本体1,200円 03533-6
通学服やスポーツウエア、アルバイトや職業服。転校や転職を着せ替えで体験？ リカサイズ＋幼稚園サイズを掲載しました。

10 のぜえみこ 作品

リカちゃんno.10
かんたんお姫さまドレス
AB判／84頁／NV3961
本体1,200円 03685-5
憧れのおひめさまドレスを手作りでリカちゃんと妹達にプレゼント。簡単一番基礎まで、手ぬい中心に多数掲載しました。

11 小森桃子 作品

リカちゃんno.11
カジュアル&キュート服
AB判／84頁／NV3964
本体1,200円 03708-6
パンク風やレトロ風、カジュアルな普段着や個性的な小物で、新鮮な表情のリカちゃんを楽しみましょう。

12 新刊 のぜえみこ 作品

リカちゃんno.12
手作り着せ替えドレス
B判／82頁
予定価1,200円
着せ替え服を作れるようになりたい方に最適。基本数点を写真中心でくわしく説明します。おしゃれな応用編つきです。

13 予告 小森桃子 作品

リカちゃん no.13
絵本のドレス（仮）

2004年5月下旬
発売予定

AB判／84頁
価格未定
赤ずきんちゃん、アリス、アン、ハイジなど、定番のお話の登場人物を小森桃子デザインで楽しむ、リカちゃんのドレス作りの絵本です。

わたしのドールブック ビスクドール

1 新刊 古閑くに子 作品

古閑くに子の
ビスクドール入門
AB判／96頁
本体3,000円
憧れのビスクドール・ジュモーやブリュを、お人形も着せ替え服も手作りできる入門書。写真を多用して詳細に説明します。

古閑くに子の
ビスクドール入門より

わたしのドールブック
ジェニー

1

ジェニーno.1
パーティドレス
B判／84頁／NV5653
本体1,000円 02974-3
木綿やフエルトドレス、カジュアルパーティー、フォーマルパーティー、アンティークドレス等40点掲載しました。

2 和田恵美子 作品

ジェニーno.2
手作りドレス教室
AB判／100頁／NV5748
本体1,200円 03097-0
ヴォーグ学園で教材になったジェニーの洋服が手づくりできるハウツーブック。実物大型紙つき。作品38点。

3 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.3
ゆかたと着物
AB判／90頁／NV5603
本体1,100円 03176-4
独自の型紙考案で、美しいミニチュアサイズの和服の作り方を掲載。着つけ、髪型も紹介します。

4

ジェニーno.4
手あみのセーターとニットドレス
AB判／100頁／NV3692
本体1,200円 03001-6
編み物初心者からベテランまでレベルに合わせて楽しく編めるニットの服を紹介。かぎ針・棒針編。

5 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.5
ロングドレス
AB判／84頁／NV5732
本体1,200円 03085-7
憧れの華やかなロングドレスを24点掲載。どこにでもある布で誰にでも作れる基本作品つきです。

6 市川和子 作品

ジェニーno.6
やさしい着せ替え
AB判／84頁／NV3746
本体1,100円 03154-3
作り方が簡単で、組み合わせでジェニーらしい着せ替えが楽しめるアイテムを紹介。4つの傾向から選べます。

7 小川緑子 作品

ジェニーno.7
手づくりドレスレッスン
AB判／98頁／NV3750
本体1,200円 03173-X
基本的なドレスや難しいドレス、ナース、バニー、お祭り服、ウェットスーツなどを紹介。四季を楽しみましょう。

8 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.8
ピンクハウス大好き
AB判／84頁／NV3805
本体1,200円 03296-5
ロマンティックなピンクハウスは、単品でも組み合わせても可愛いく、多様な応用が可能です。

9 森谷紀子 作品

ジェニーno.9
アンティークドレス
AB判／84頁／NV3831
本体1,200円 03367-8
ビクトリア時代の女性に憧れて優雅で美しいアンティークドレスを髪結びも紹介。身近な素材で始めましょう。

10 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.10
ウエディングドレス
B判／100頁／NV3839
本体1,200円 03385-6
ウエディングドレスの手作りは憧れ。夢を形にして男性モデルでチェックを。着たい・着せたい服、満載。

11 [illegible] 作品

ジェニーno.11
100円グッズドレス
B判／84頁／NV3908
本体1,200円 00531-X
安くて身近なおしゃれ素材で気軽に誂えるドレスを。付属品も生かせる服飾小物やハンカチが大活躍します。

12 今井明子 作品

ジェニーno.12
レース使いのドレス
B判／84頁／NV3911
本体1,200円 03534-4
安価で入手しやすいレースを使い方の工夫で変化させ、表情豊かで豪華な着せ替えドレスを作りましょう。

13 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.13
十二単と花嫁衣装
AB判／84頁／NV3928
本体1,400円 03535-2
十二単、衣冠束帯、狩衣、水干、細長袴、袴、巫女服、打掛、紋付羽織袴、代表的和服を縫って着付けます。

14 吉川雅子 作品

ジェニーno.14
カジュアルドレス
AB判／84頁／NV3963
本体1,200円 03707-X
身近な材料で誰にでも簡単に作れる着替えや、「これがあるとキマる」ファッション小物なども楽しみます。

15 加藤福代・寿子 作品

ジェニーno.15
ロマンチックドレス
AB判／100頁／NV3966
本体1,400円 03710-X
フェルトで手縫いを、気軽な材料でミシン、凝った材料・縫製…と段階的に作り、組合せて着せましょう。

16 新刊 [illegible] 作品

ジェニーno.16
フランス人形風ドレス
AB判／68頁＋原寸型紙
NV4017／本体1,400円
昭和初期に家庭を飾った「フランス人形」風衣装。舞台・舞踊テーマもあり、簡単に作る工夫も紹介します。

17 予告 吉川雅子 作品

ジェニー no.17
かんたん手ぬい服 他

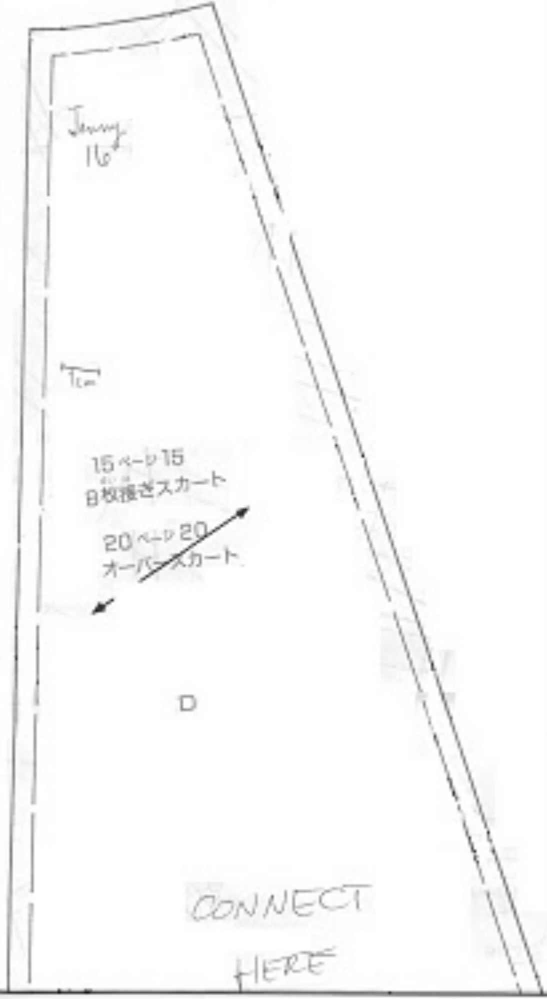
2004年2月下旬
発売予定

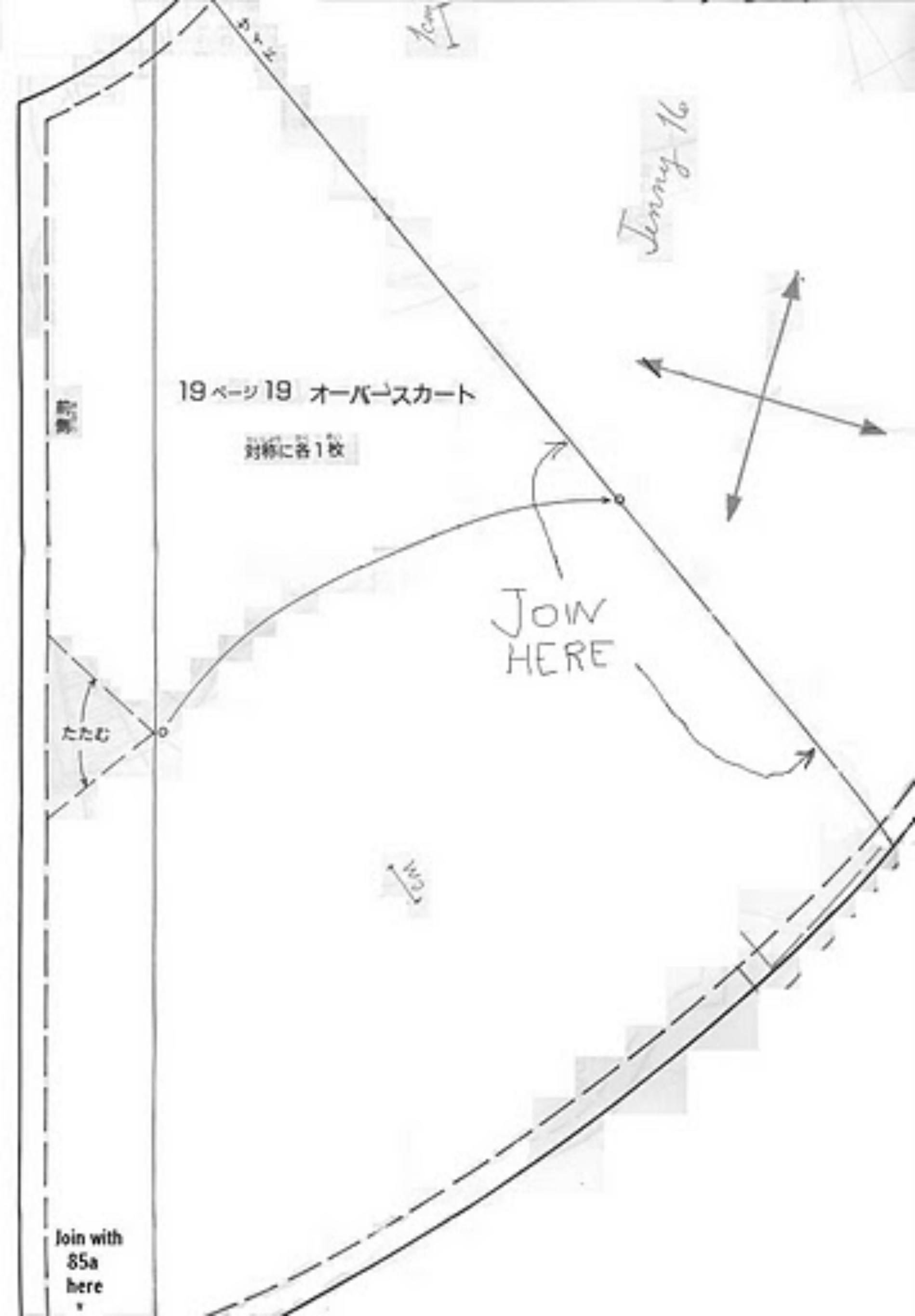
AB判／84頁
価格未定
身近な材料、少しの素材でちょこっと手ぬいを楽しむ、かんたん服の作り方と、その組み合わせ例・簡単工作で遊べる小物作りなど掲載します。

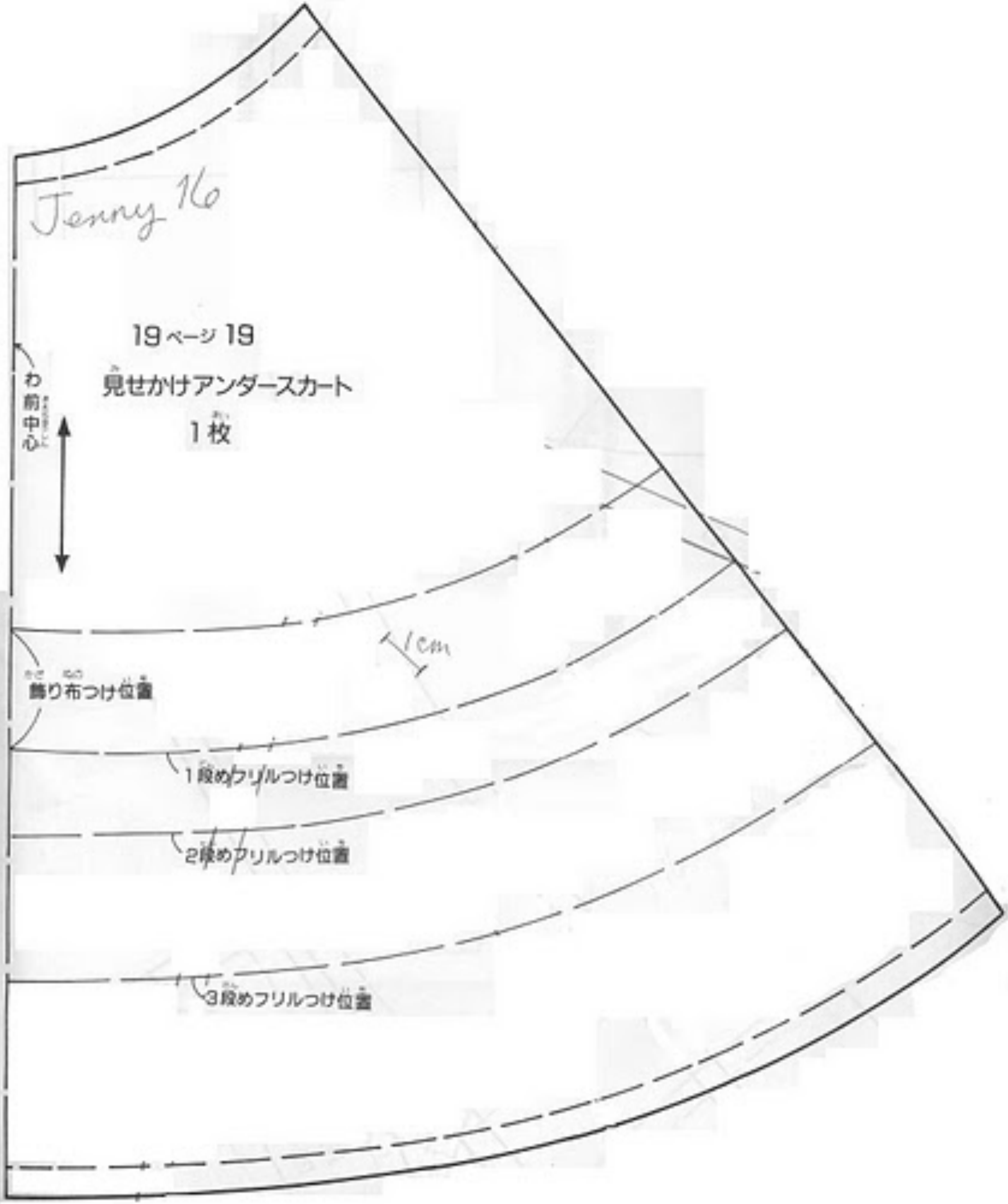
●お人形の本はお近くの書店でも取り寄せてもらえます。書名を見て注文してください。●直送ご希望の方は下記の要領でお申し込み下さい。約1週間～10日でお届けいたします。●最近、通信販売に無い商品をインターネットでお取り扱いできる場合があります。http://www.tezukuritown.com「本屋さん」をご覧ください。

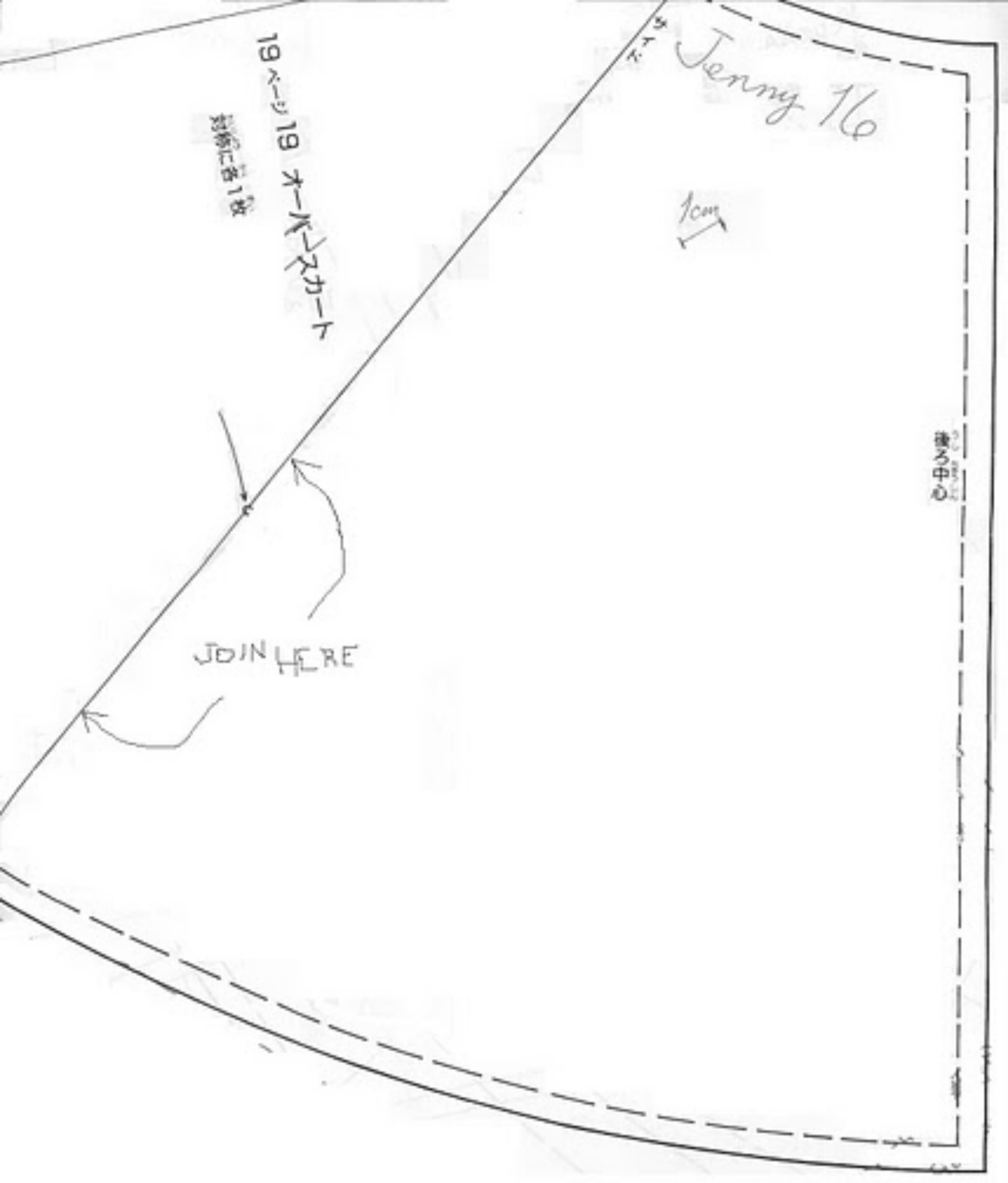
通信販売のお申し込み方法
TEL03-5294-0757（受付時間9:00～17:00／土日祝日休み）
FAX048-825-8981（24時間受付け）
＊書名・NVコード・冊数・お名前・郵便番号・ご住所・お電話番号・お届先をお伝え下さい。

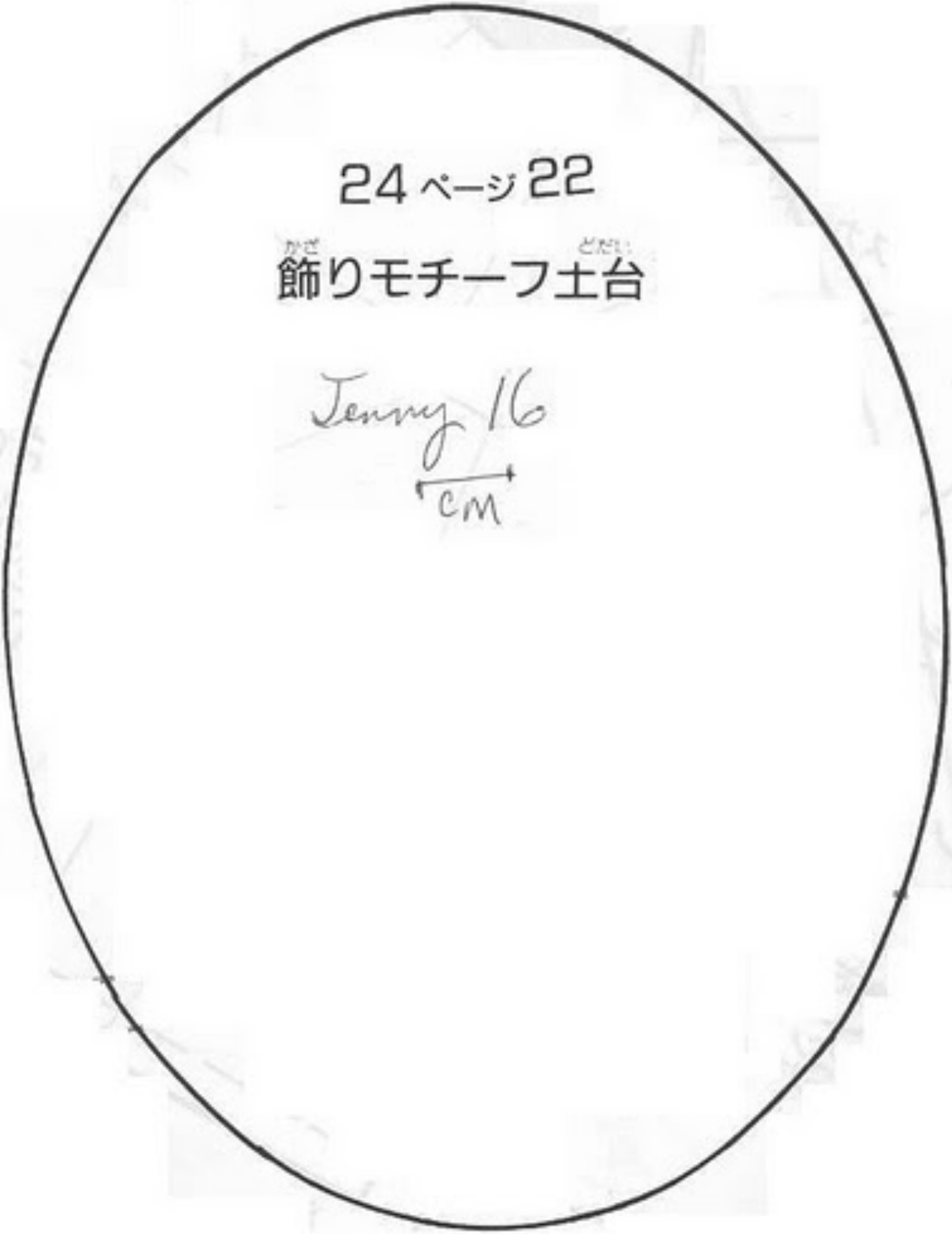
お支払い方法
- ●お支払いは商品に同封の振り込み用紙にて商品到着後1週間以内に郵便局またはコンビニエンスストアでお振込下さい。
- ●送料は1回のご注文につき送料の一部として300円のご負担をお願い致します。
- ●商品代金と送料の合計金額に対して、5%の消費税がかかります。
- ●乱丁落丁本・配送中の事故で破損汚損した本は、小社負担でお取り替えいたします。ご連絡をお願いします。TEL 03-5261-5080


Jenny
16
1cm
15ページ15
8枚接ぎスカート
20ページ20
オーバースカート
D
CONNECT
HERE


1cm
Jenny 16
19ページ19 オーバースカート
対称に各1枚
前脇
JOIN
HERE
たたむ
1cm
Join with
85a
here

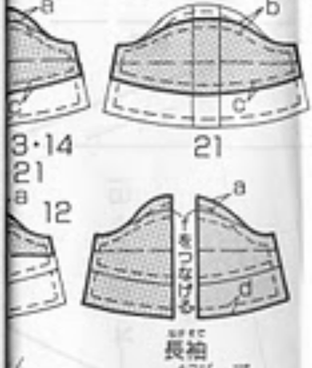

Jenny 16
19ページ19
見せかけアンダースカート
1枚
わ
前中心
飾り布つけ位置
1cm
1段めフリルつけ位置
2段めフリルつけ位置
3段めフリルつけ位置


19ページ19 オーバースカート
対称に各1枚
サイド
Jenny 16
1cm
JOIN HERE
後ろ中心



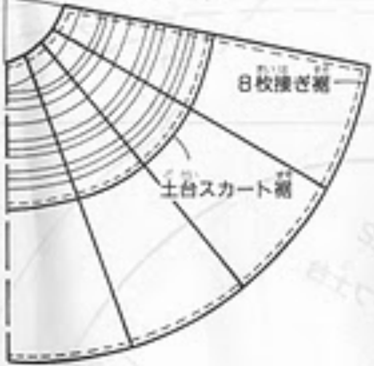
24ページ22

飾り（かざ）モチーフ土台（どだい）

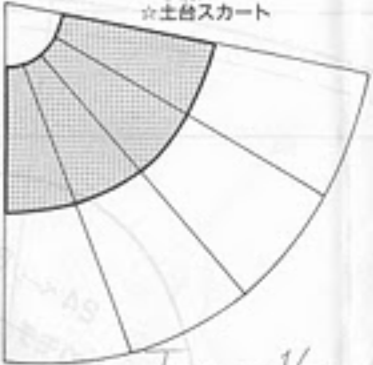

a
b
c
c
3·14
21
21
12
a
fをつなげる
d
長袖

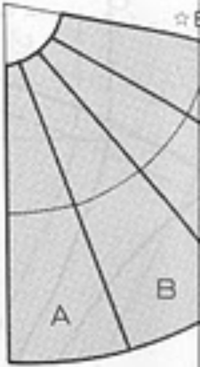
fをつなげて袖幅を狭くする

☆スカート

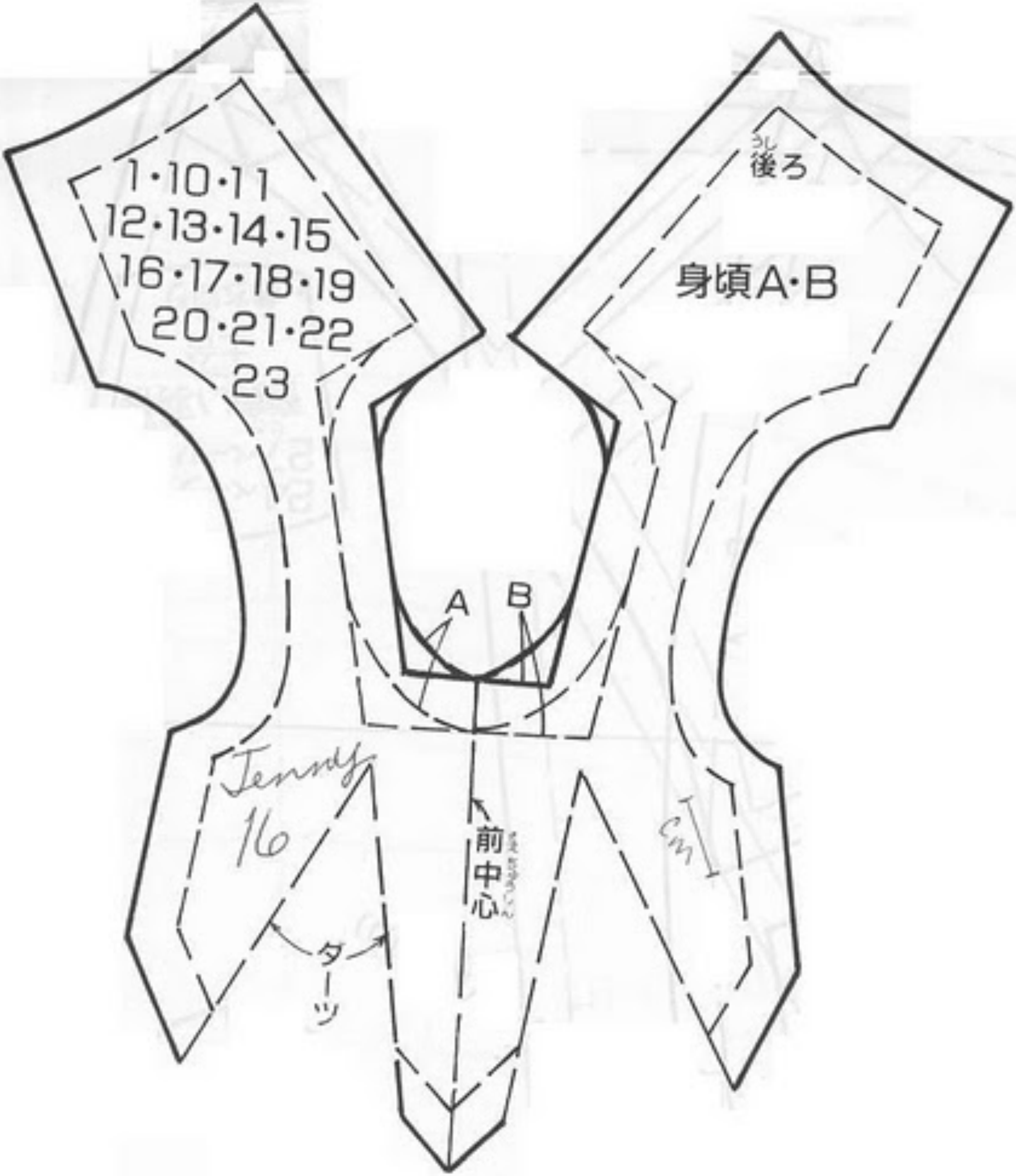

8枚接ぎ裾
土台スカート裾

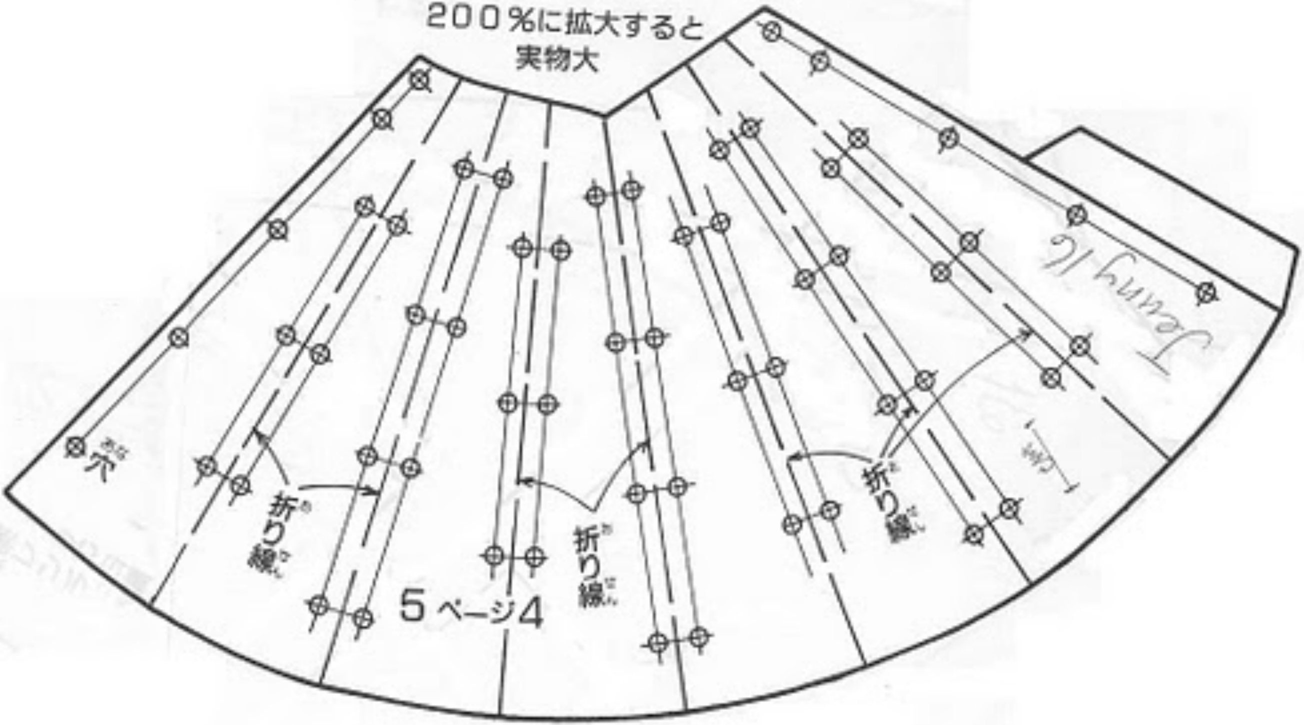
☆土台スカート

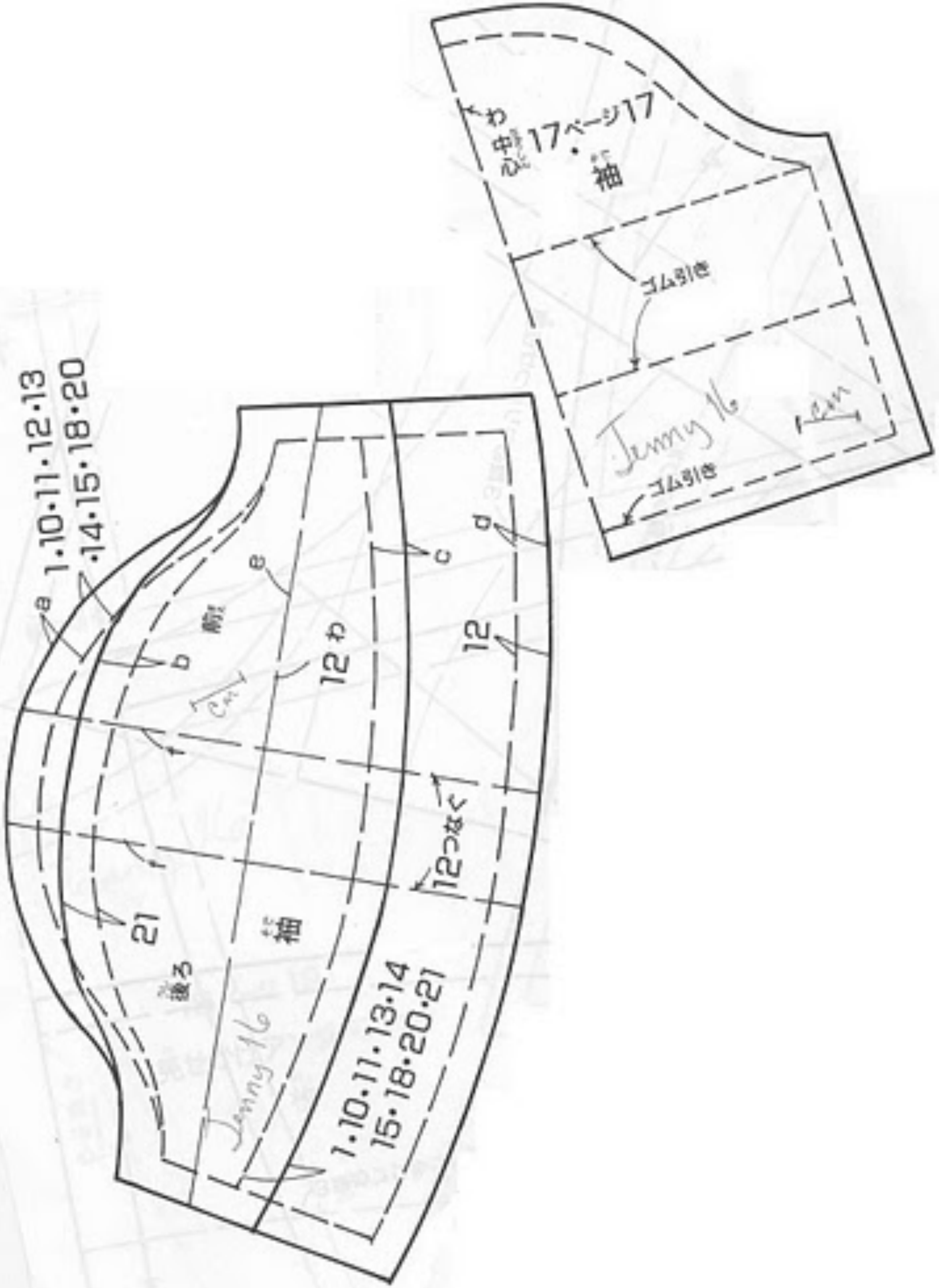




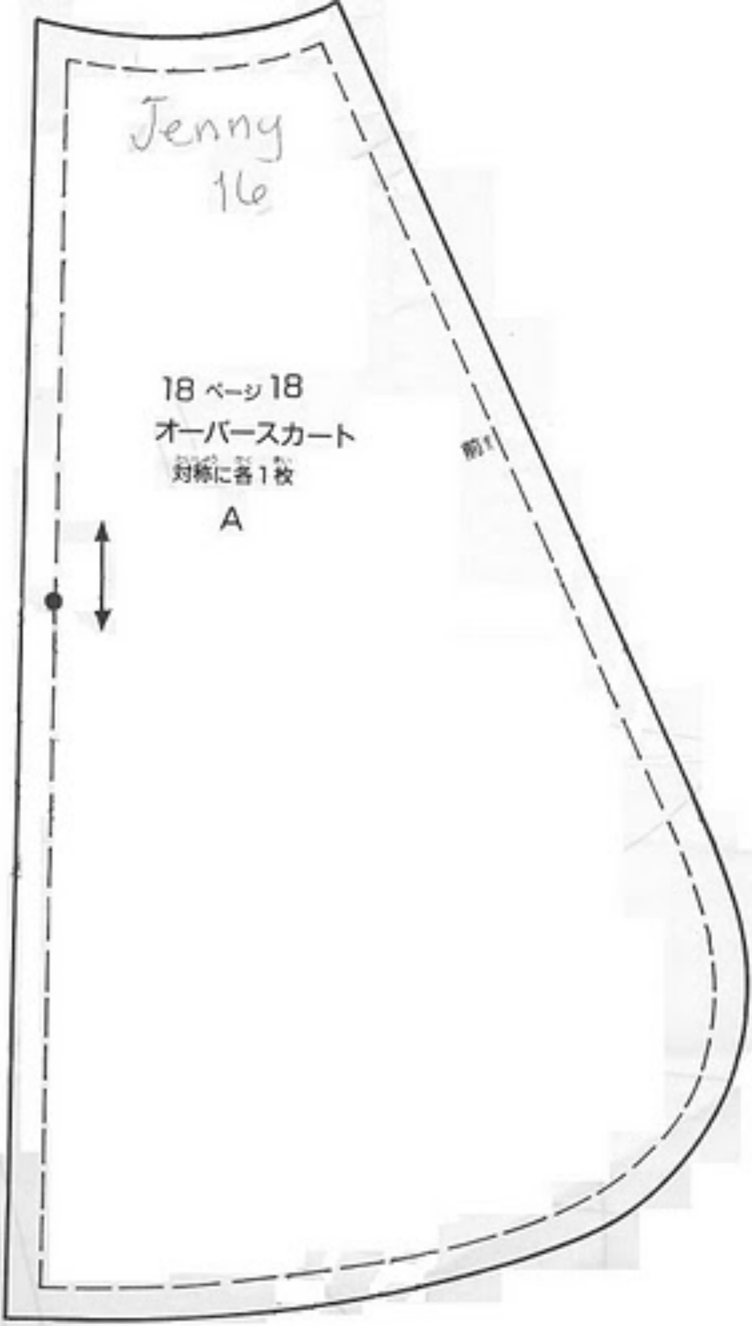
Jenny 16

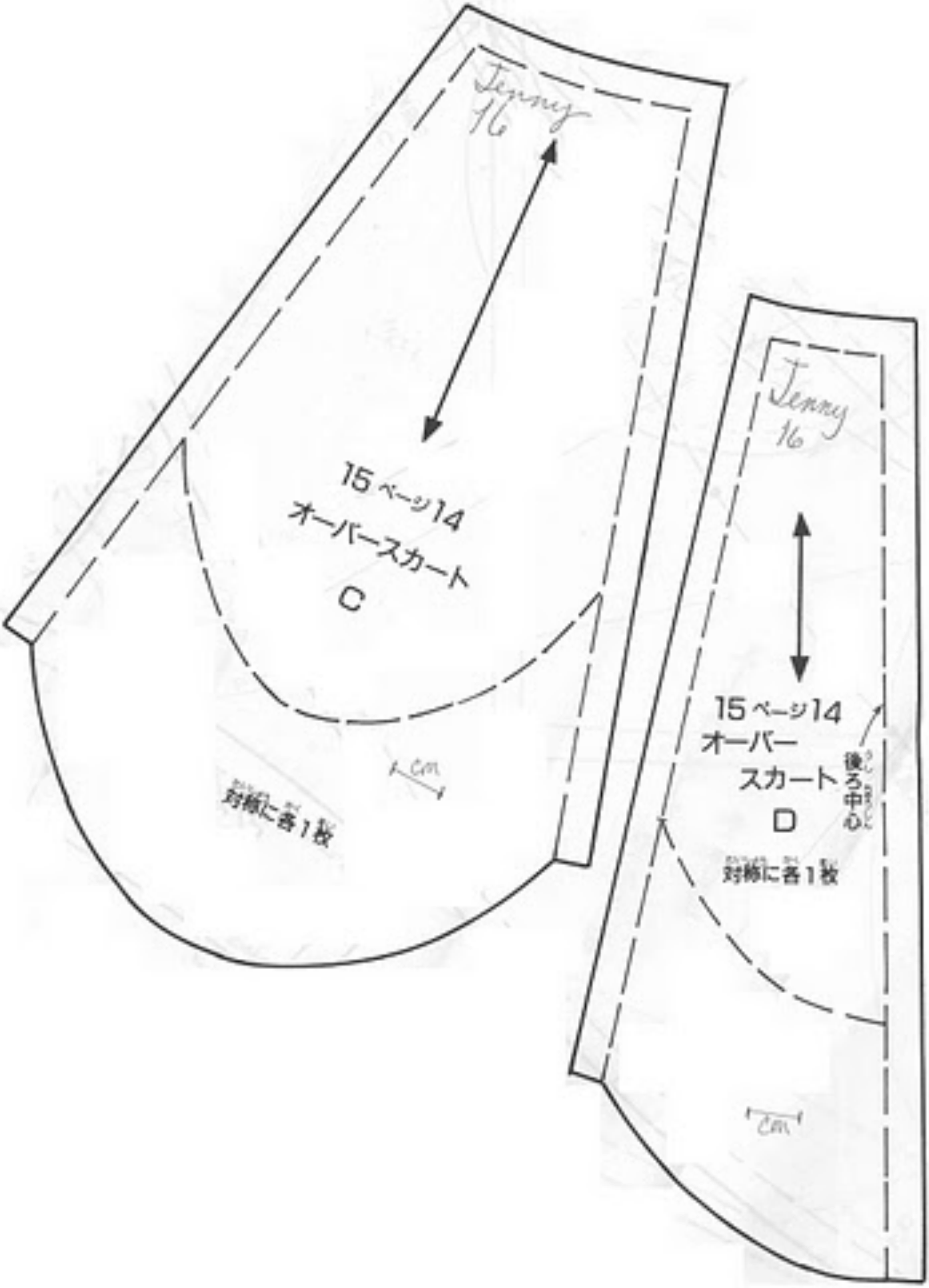

1・10・11
12・13・14・15
16・17・18・19
20・21・22
23
後ろ
身頃A・B
A
B
Jenny
16
cm
前中心
ダーツ

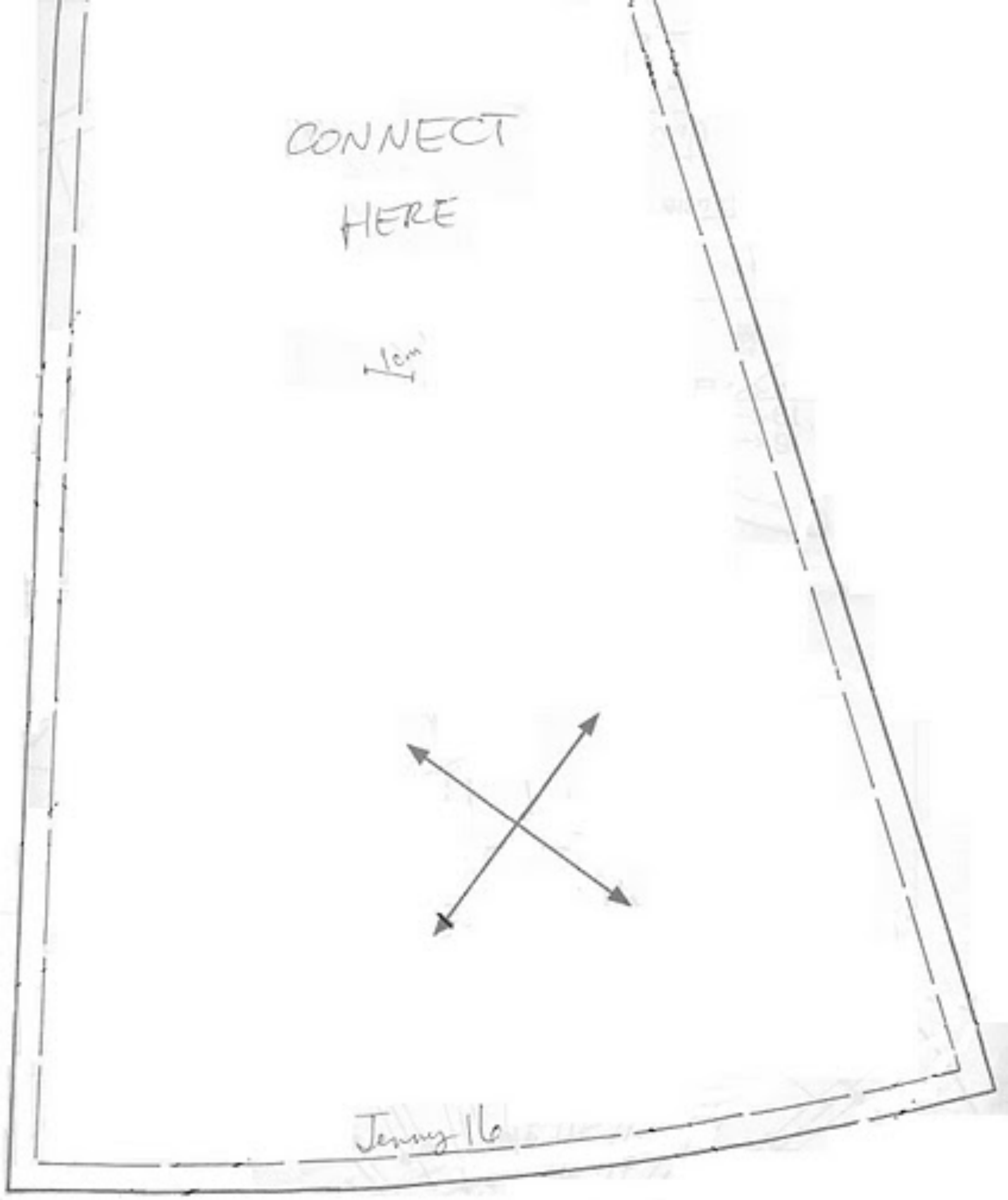

200%に拡大すると
実物大
穴
折り線
折り線
折り線
5ページ4

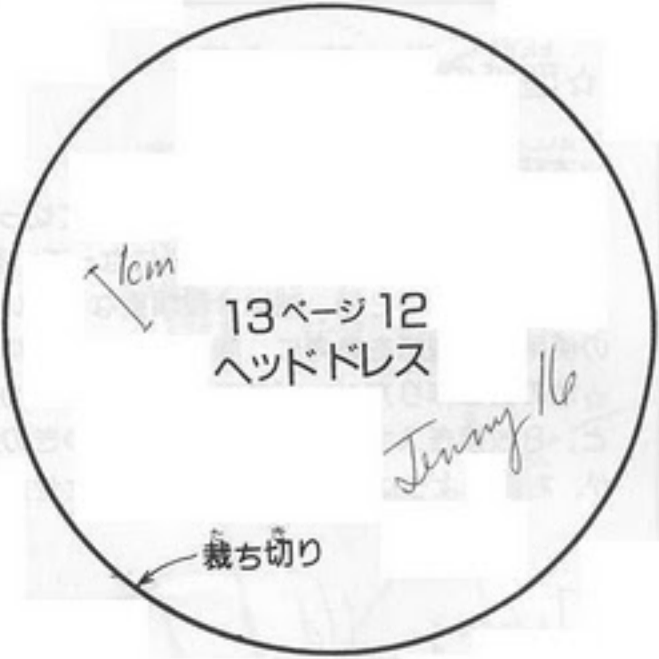


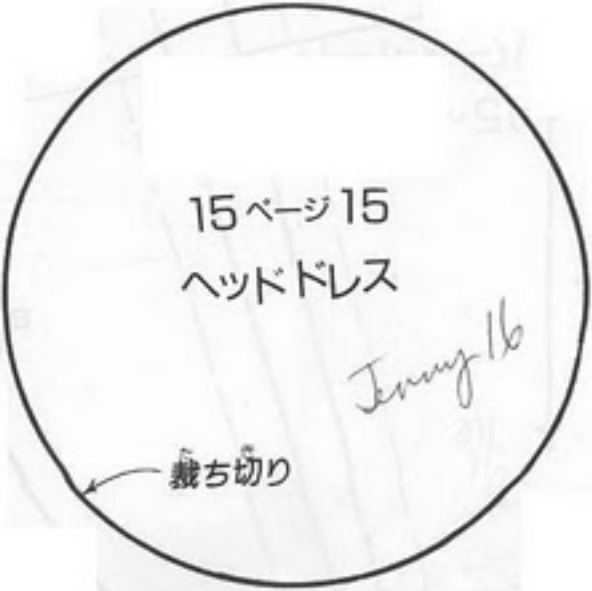
わ
中心
17ページ17
袖
ゴム引き
ゴム引き
Jenny 16
1cm
1・10・11・12・13
・14・15・18・20
a
b
e
前
c
d
12わ
12
1cm
12つなぐ
21
袖
後ろ
Jenny 16
1・10・11・13・14
15・18・20・21




Jenny 16
15ページ14
オーバースカート
C
cm
対称に各1枚
Jenny 16
15ページ14
オーバー
スカート
D
後ろ中心
対称に各1枚
cm

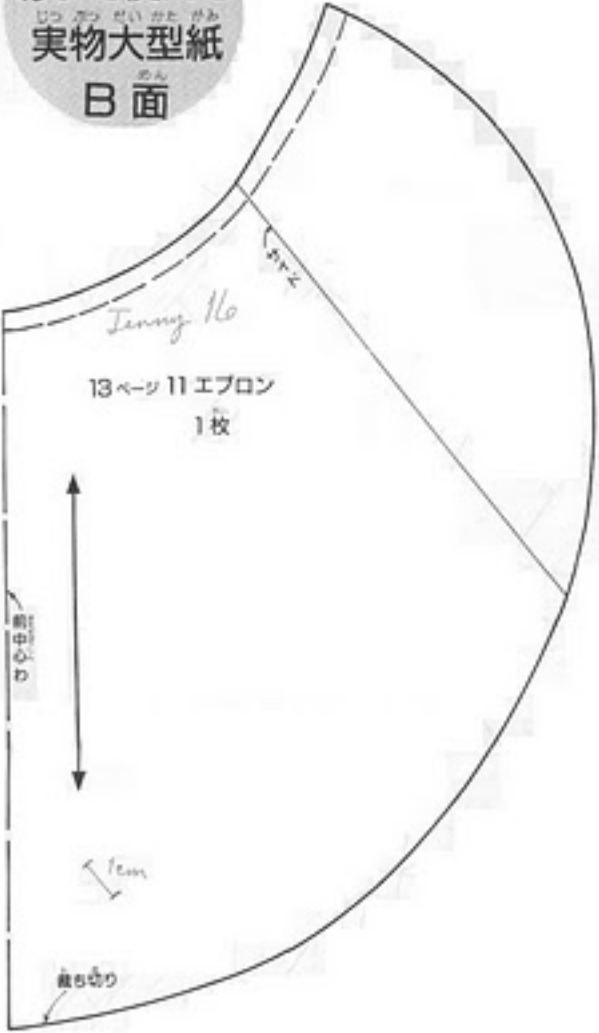

CONNECT
HERE
1cm
Jenny 16


1cm
13ページ12
ヘッドドレス
Jenny16
裁ち切り


15ページ15
ヘッドドレス
Jenny16
裁ち切り

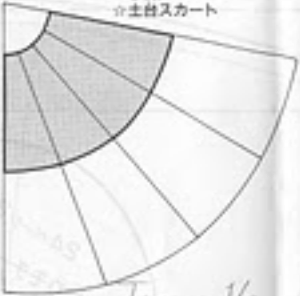
実物大型紙

B面

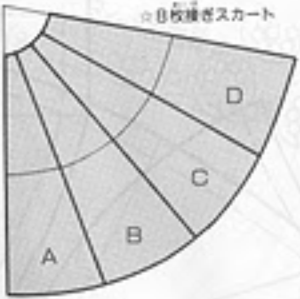

Jenny 16
ポケット
13ページ 11 エプロン
1枚
前中心わ
1cm
裁ち切り

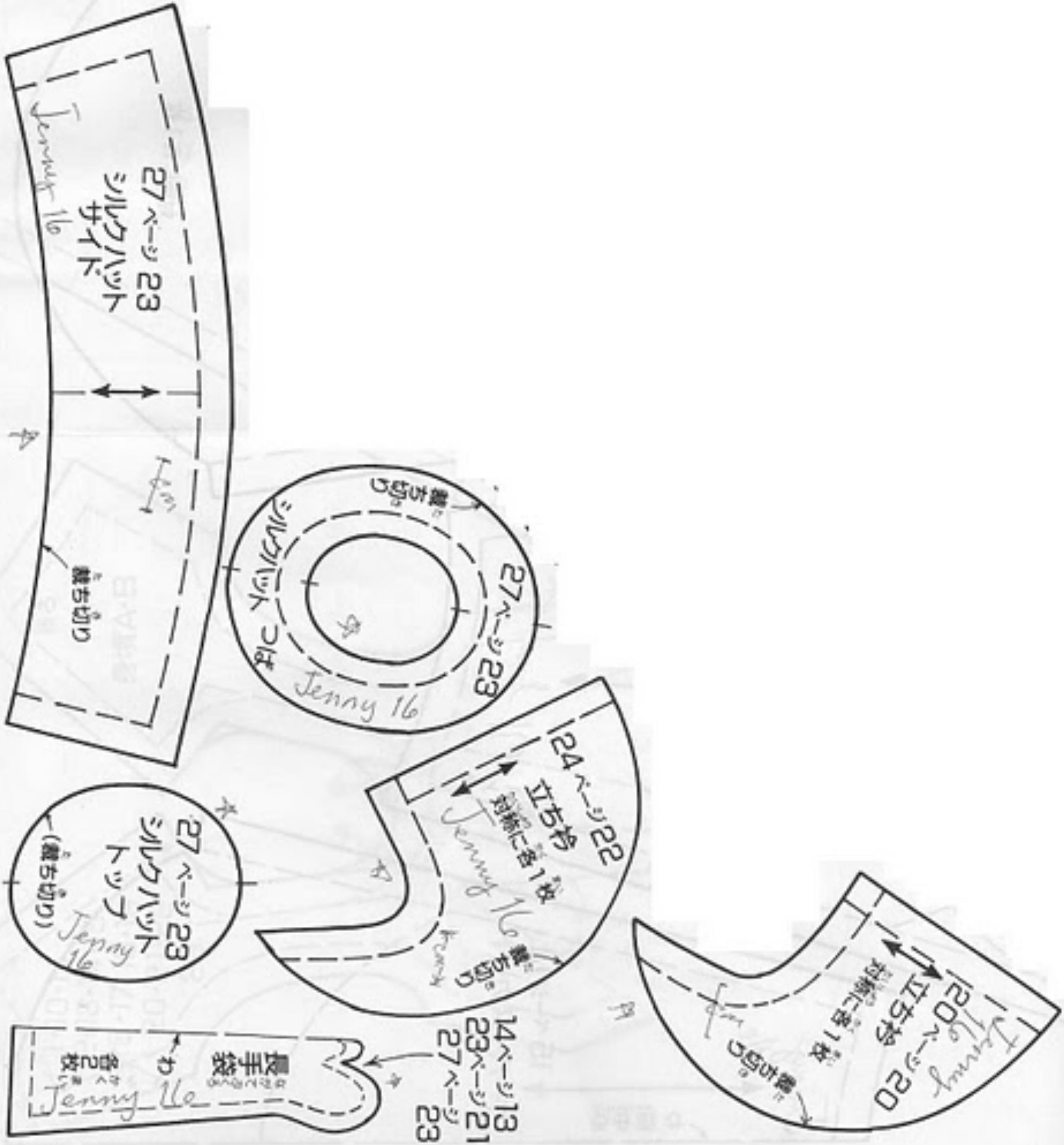
コピーして切って使える実物大型紙 A面

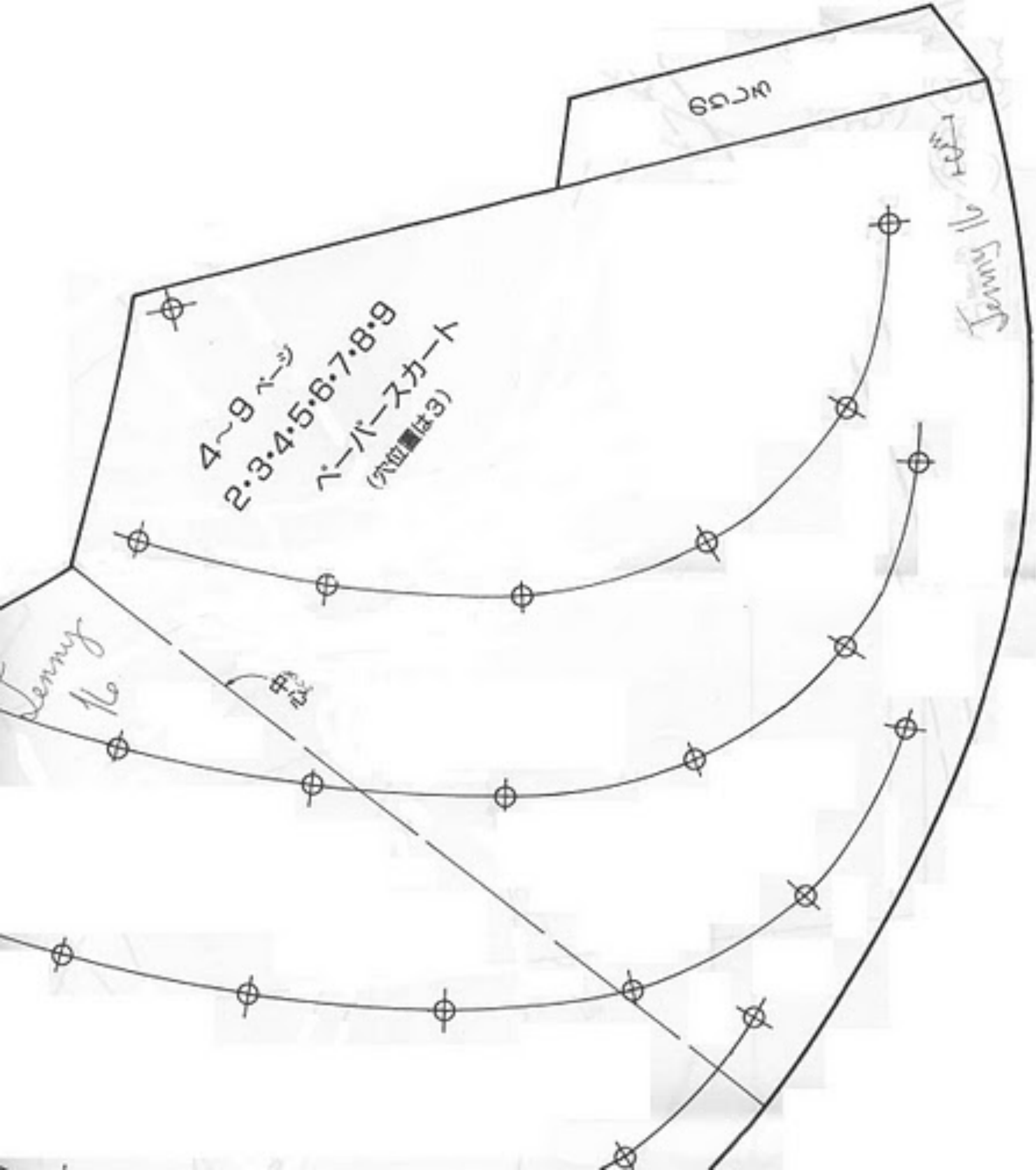
Jenny 16

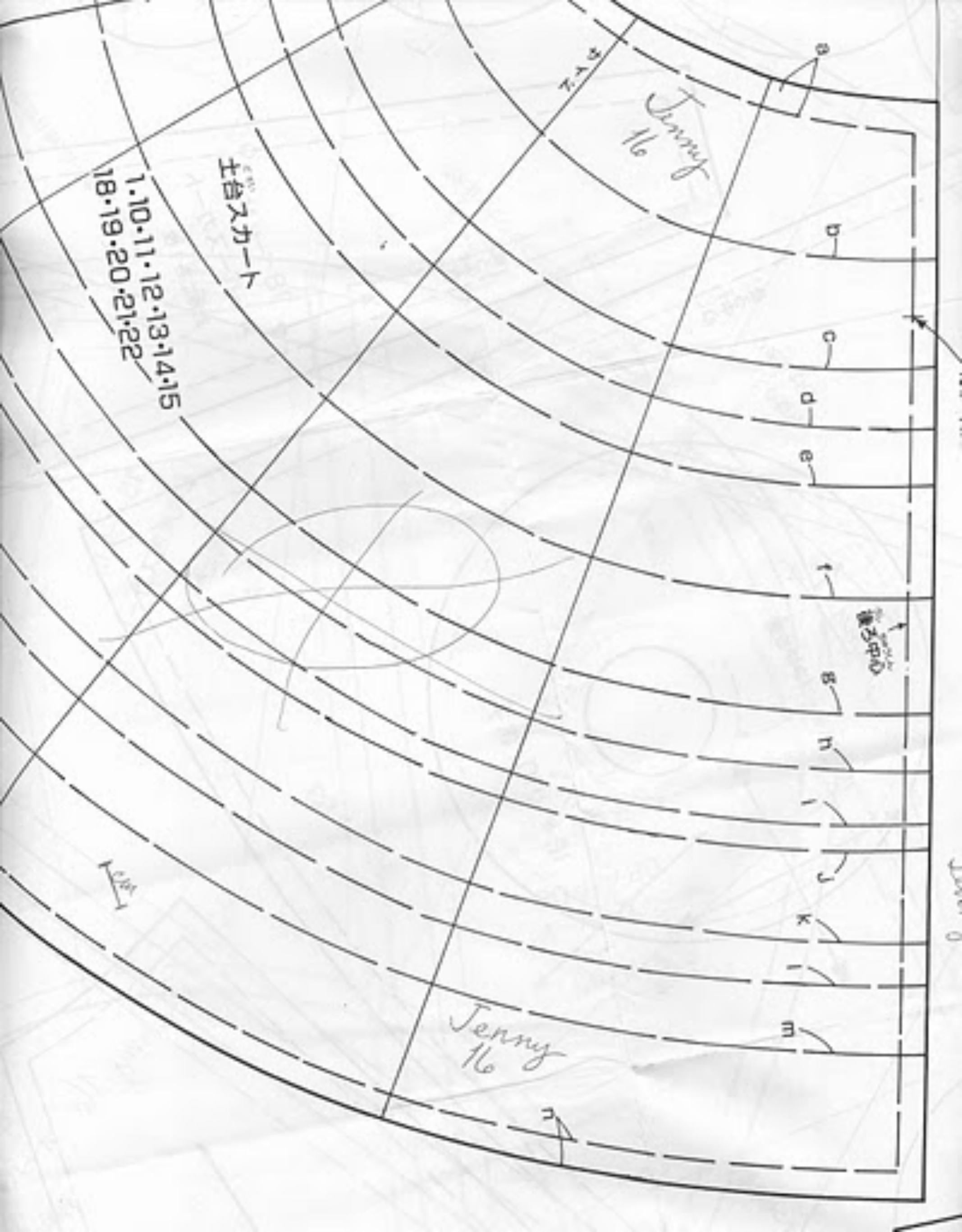

☆土台スカート

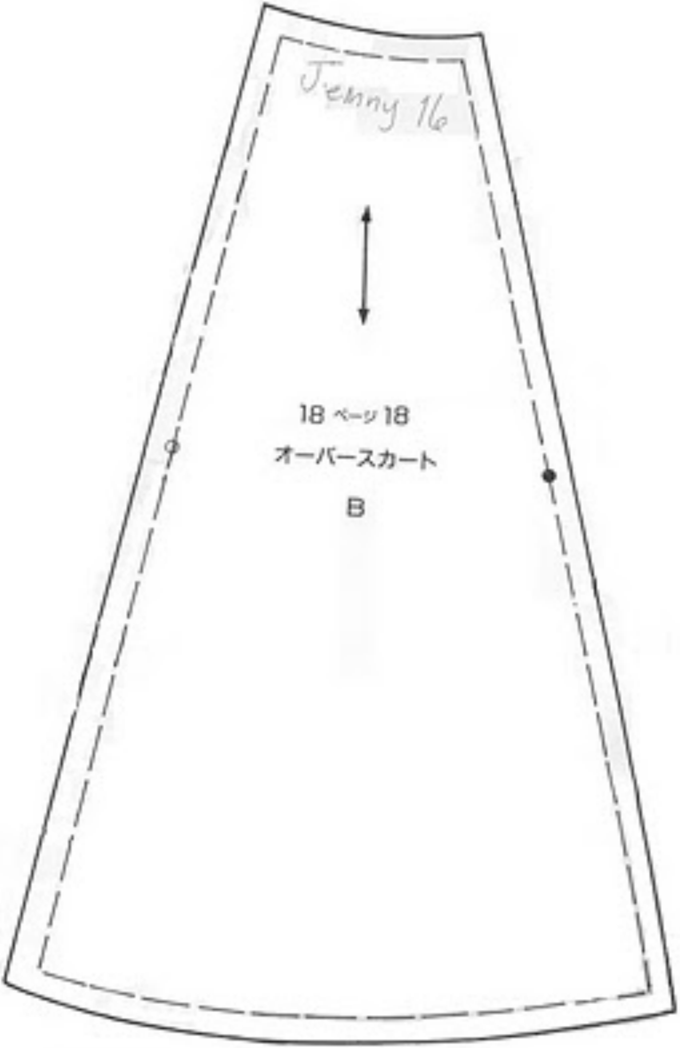
Jenny 16

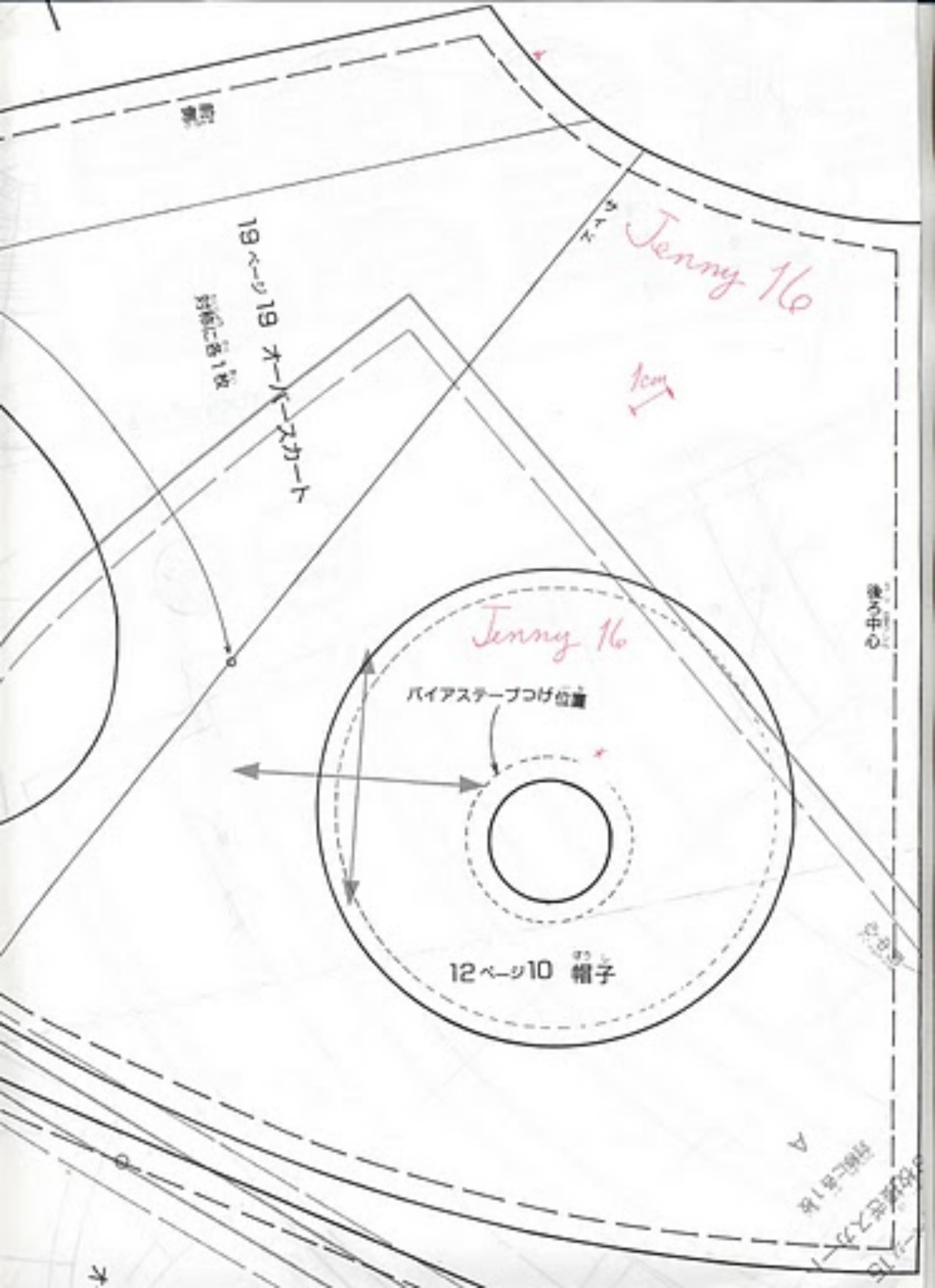

☆8枚接ぎスカート

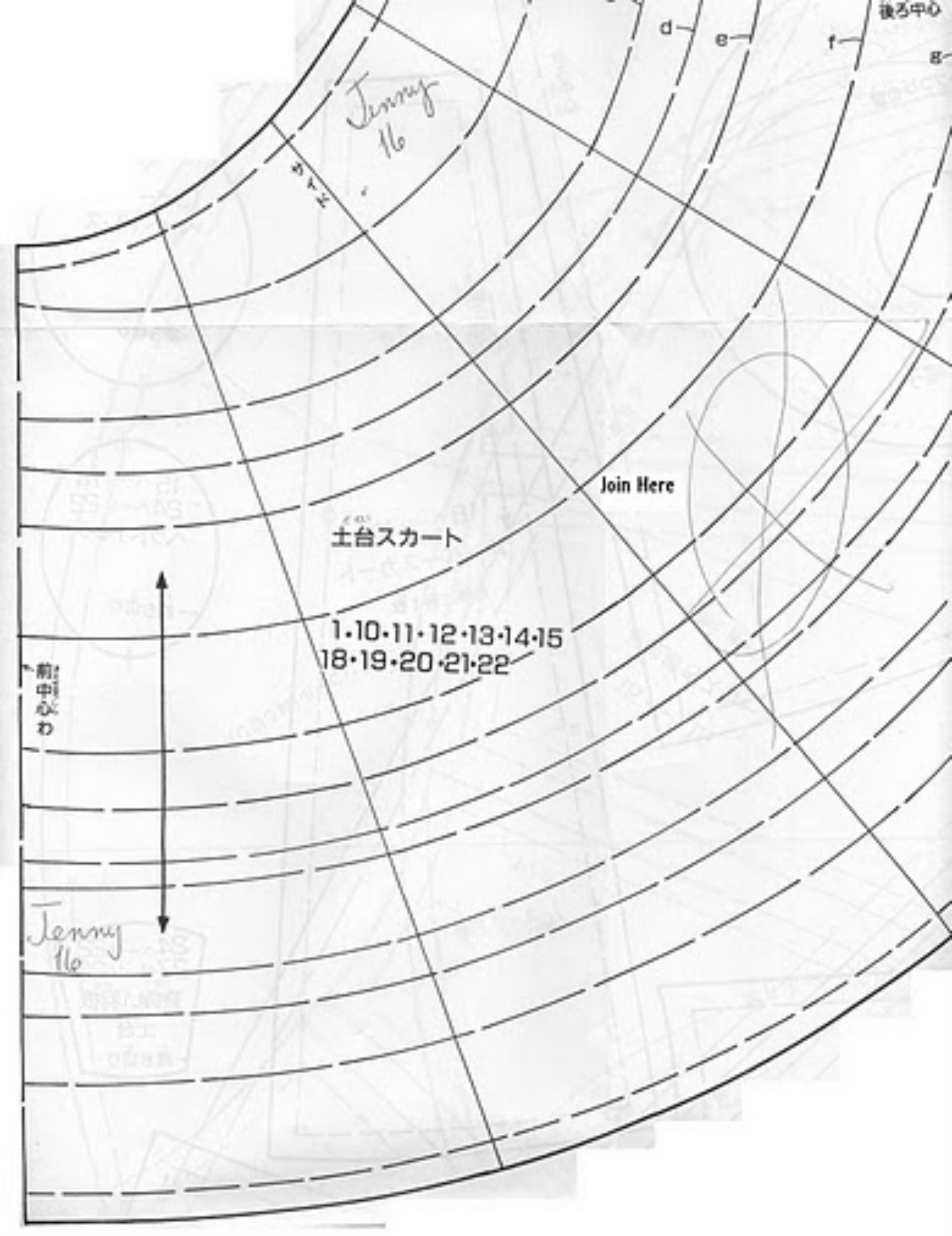

27ページ23
シルクハット
サイド
縦地切り
Jenny 16
27ページ23
シルクハット つば
縦地切り
Jenny 16
27ページ23
シルクハット
トップ
(縦地切り)
Jenny 16
24ページ22
立ち衿
対称に各1枚
縦地切り
Jenny 16
20ページ20
立ち衿
対称に各1枚
縦地切り
Jenny 16
長手袋
わ
各2枚
Jenny 16
14ページ13
23ページ21
27ページ23

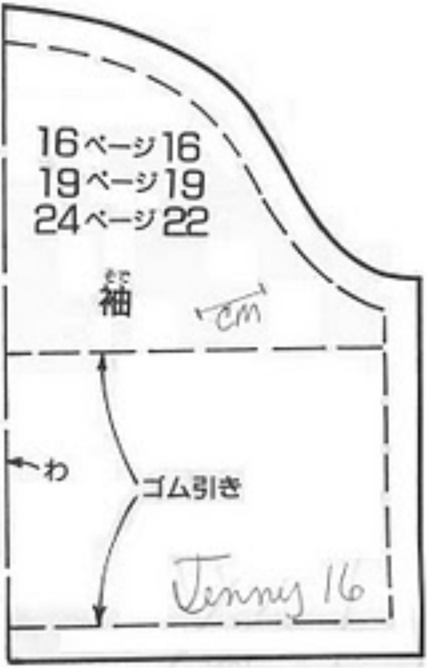

のりしろ
Jenny 1/6
4~9ページ
2・3・4・5・6・7・8・9
ペーパースカート
(穴位[illegible]は3)
Jenny 1/6
中心


サイズ
Jenny 16
土台スカート
1·10·11·12·13·14·15
18·19·20·21·22
a
b
c
d
e
f
後ろ中心
g
h
i
j
k
l
m
n
Jenny 16

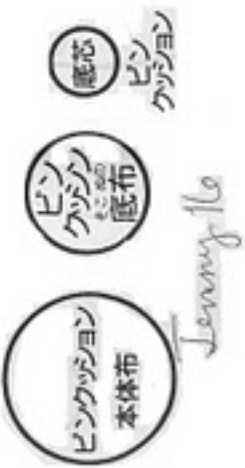

Jenny 16
18 ページ 18
オーバースカート
B


ウエスト
19ページ19 オーバースカート
対称に各1枚
Jenny 16
1cm
後ろ中心
Jenny 16
バイアステープつけ位置
12ページ10 帽子
対称に各1枚
オ


後ろ中心
d
e
f
g
Jenny
16
Join Here
土台スカート
1・10・11・12・13・14・15
18・19・20・21・22
前中心わ
Jenny
16


16ページ16
19ページ19
24ページ22
袖（そで）
1cm
わ
ゴム引き
Jenny 16

10ページ ピンクッション

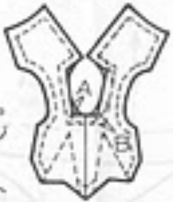

ピンクッション
本体布
ピンクッション
底布（そこぬの）
底芯
ピンクッション
Jenny 16

☆型紙の作り方・見方

☆本誌掲載スタイルの実物大型紙です。
使用したいスタイルの型紙をコピーして切って使用します。
☆身頃、袖、スカートで共通型紙になっているのが多くあります。
身頃はA・Bの2種、袖は4種類重なっています。作り方ページの使用する型紙を参考に、間違えないように用意しましょう。
☆地の目は作り方ページを参照します。スカートは土台スカートと、8枚接ぎスカートは別々に縫い代つきの型紙になっていますが、右図のように1枚の型紙から発展させた物です。

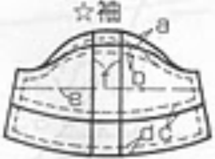
Jenny 16

☆身頃

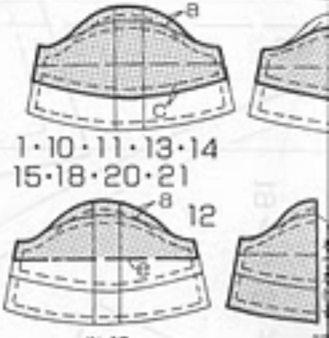


衿ぐりの丸A、
角Bの2種類
他はすべて共通

☆袖

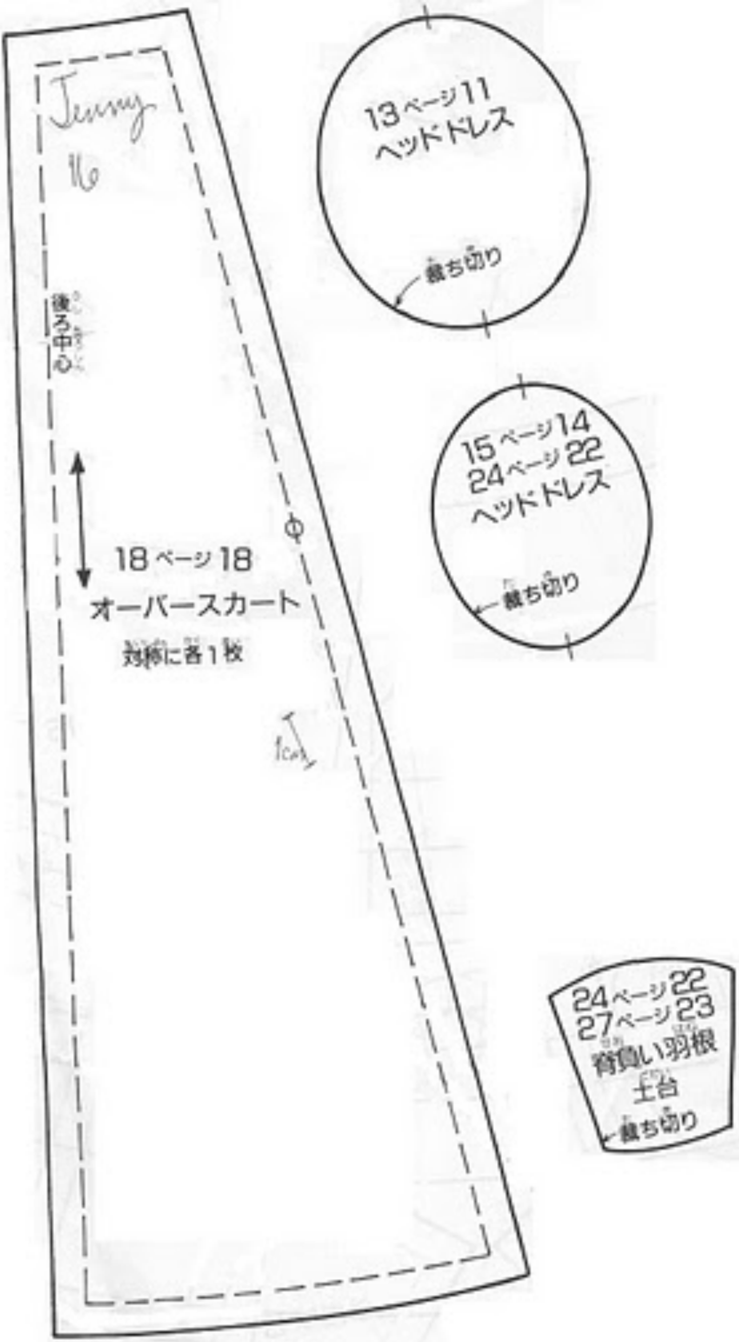


袖山a・bの2種類、
袖口はc・d・eの
3種類。それぞれを
組み合わせる。布目
は作り方ページを参
照する。


a
c
1・10・11・13・14
15・18・20・21
a
12
e
半袖
長

Jenny 16

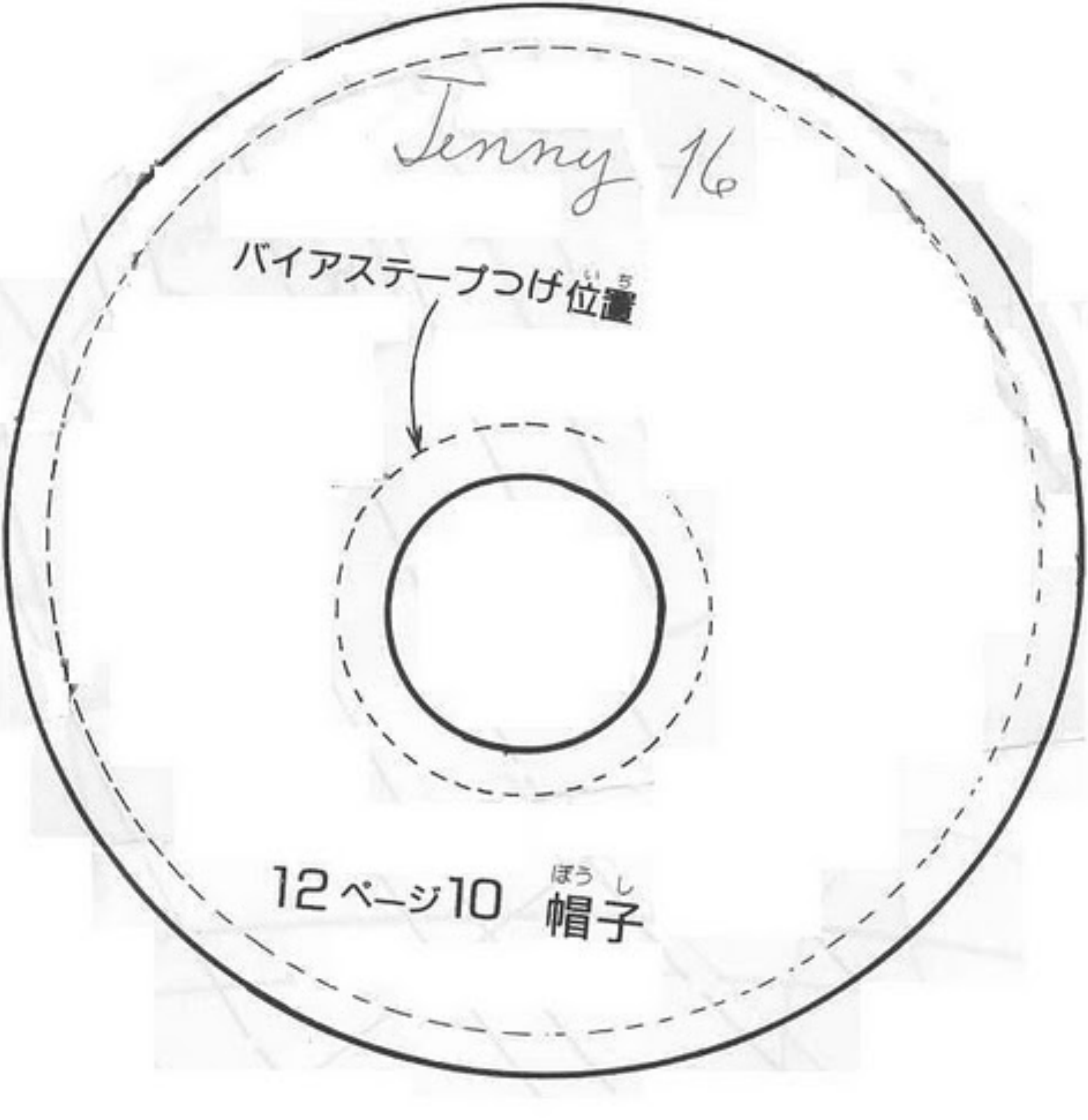
fをつなげて

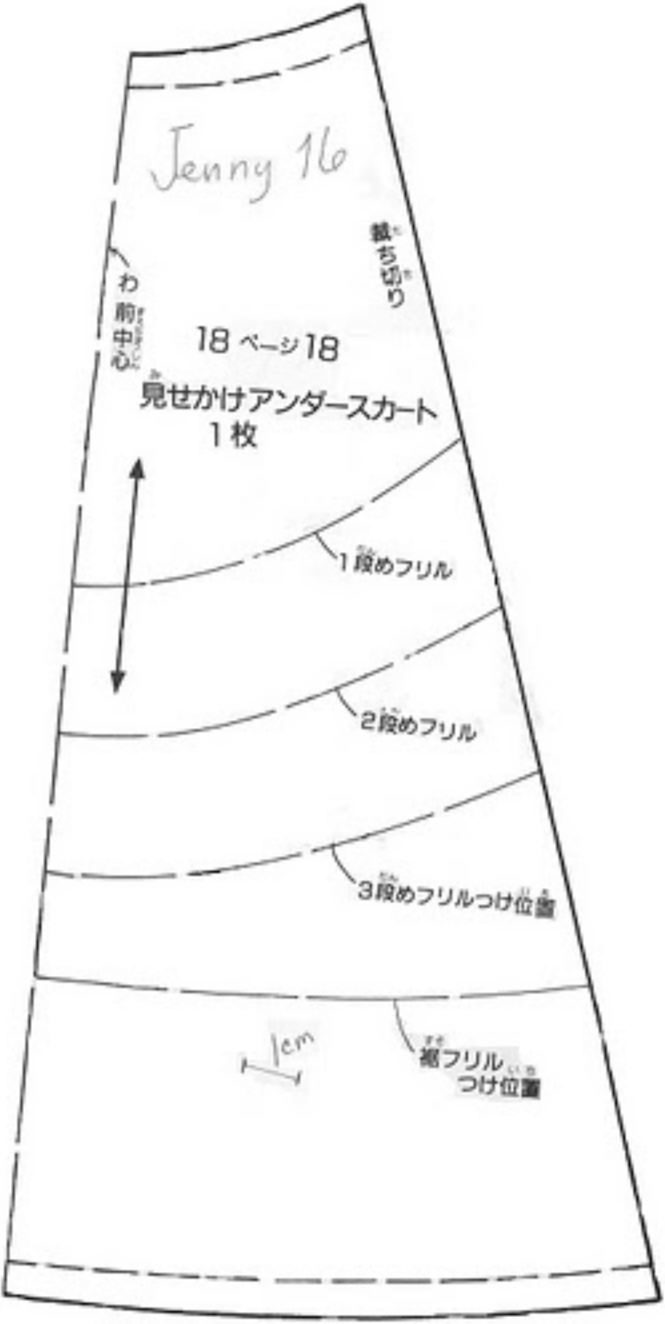

Jenny
16
後ろ中心
18ページ18
オーバースカート
対称に各1枚
1cm

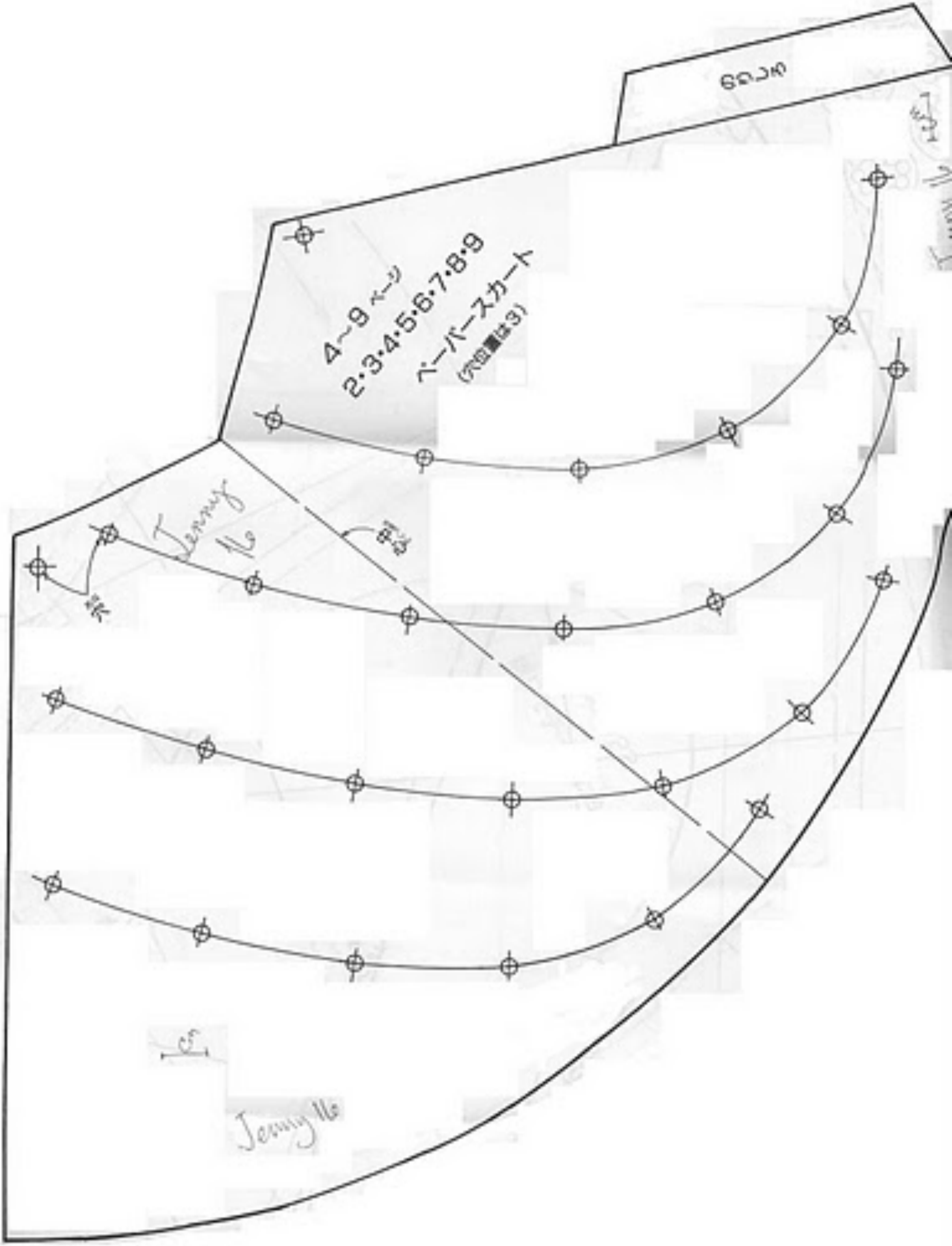
13ページ11
ヘッドドレス
裁ち切り

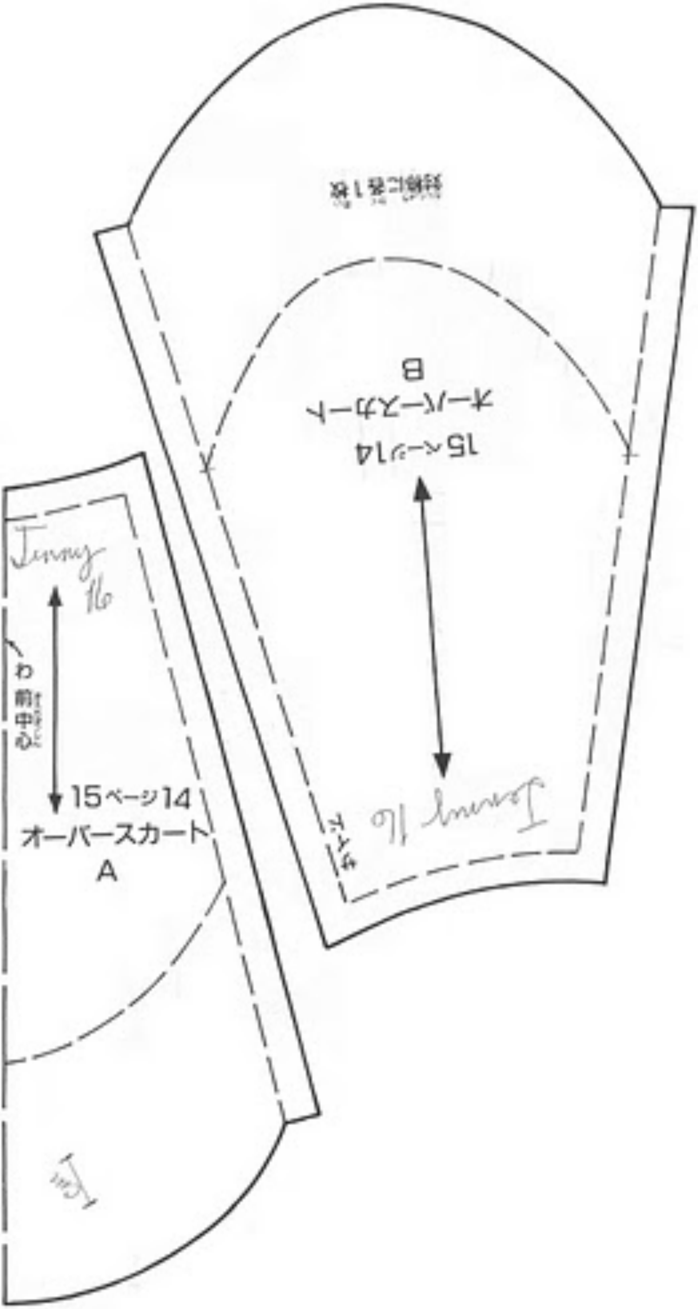
15ページ14
24ページ22
ヘッドドレス
裁ち切り

24ページ22
27ページ23
背負い羽根
土台
裁ち切り


Jenny 16
バイアステープつけ位置
12ページ10 帽子


Jenny 16
裁ち切り
わ
前中心
18 ページ 18
見せかけアンダースカート
1枚
1段めフリル
2段めフリル
3段めフリルつけ位置
1cm
裾フリル
つけ位置

のりしろ
4～9ページ
2・3・4・5・6・7・8・9
ペーパースカート
（穴の数は3）
穴
Jenny 116
1cm
Jenny116


Jenny 16
わ
前中心
15ページ14
オーバースカート
A
対称に各1枚
15ページ14
オーバースカート
B
サイド
Jenny 16

昭和40年代に家庭を飾った
フランス人形をテーマに、
お子さまでも簡単に
工作感覚で作れるドレスから、
懐かしいポーズ人形風ドレスや、
きらびやかなベルサイユ宮殿の舞踏会、
宝塚の舞台衣装風まで、
一度は作ってみたかった
憧れのドレスを、
ご一緒に楽しく作りましょう。

Heart Warming Life Series
わたしのドールブック
ジェニーno.16　フランス人形風ドレス
[illegible]

発行日／2003年10月30日
発行人／瀬戸信昭　編集人／小林和雄
発行所／株式会社日本ヴォーグ社
〒162-8705　東京都新宿区市谷本村町3-23
販売☎03-5261-5081　編集☎03-5261-5083
出版受注センター☎0424-59-7077　FAX0424-59-7677
振替／00170-4-9877

この本に関するご質問をお受けいたします。
受付時間◆午後1時～5時
（土曜日／日曜日／祭日を除く）
上記時間以外◆留守番電話に接続しますので、
案内に従ってご用件を録音してください。
本のコード◆NV4017
書名◆ジェニーno.16
編集担当◆[illegible]
ご質問電話TEL03-5261-5083
手作りを応援するホームページ
http://www.tezukuritown.com

9784529038768
1929477014008

ISBN4-529-03876-9

C9477 ¥1400E

NV4017
定価 本体1,400円
＊消費税が別に加算されます。
ジェニー＊キャラクター©TAKARA CO.,LTD 2003
©NIHON VOGUE-SHA 2003 Printed in Japan
印刷所／大日本印刷株式会社
雑誌67528-72